

DVD [楽ナビ] マップ



Type II Vol.2

ナビゲーションをもっと使いこなそう

ナビゲーションブック



基本的な地図画面の見かたと操作

メニュー操作

場所を探す

ルートの設定と案内

地点の登録・編集

各種データの登録・編集

機能設定

VICS情報の利用

各種情報の利用

音声操作

付録

安全にお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容を理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



絵表示の例：この記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

安全上のご注意



警告

自動車の運転中に地点登録・地名検索などの操作をしないでください。このような操作は、必ず安全な場所に車を停車させ、パーキングブレーキをかけてから行ってください。



注意

ナビゲーションによるルート案内時は、実際の交通規則に従って走行してください。



安全走行のために

警告

- 走行中に運転者がナビゲーションの画面に気を取られたり、操作に迷ったりすると、大変危険です。交通の状況、歩行者などに十分注意しながら運転してください。

走行中はナビゲーションの操作をしない

走行中に運転者が操作するのは、絶対におやめください。

走行中に制限される機能の操作は

安全な場所に車を止めてパーキングブレーキをかけてから操作してください。ルートの設定などの複雑な操作は、安全のため、走行中にはできないように設計されています。(操作しようとする、「走行中は操作できません」とメッセージが表示されます。)

操作はエンジンをかけたままで

エンジンを切って本機を操作すると、バッテリー消耗の原因になります。本機の操作はエンジンをかけたままで行ってください。

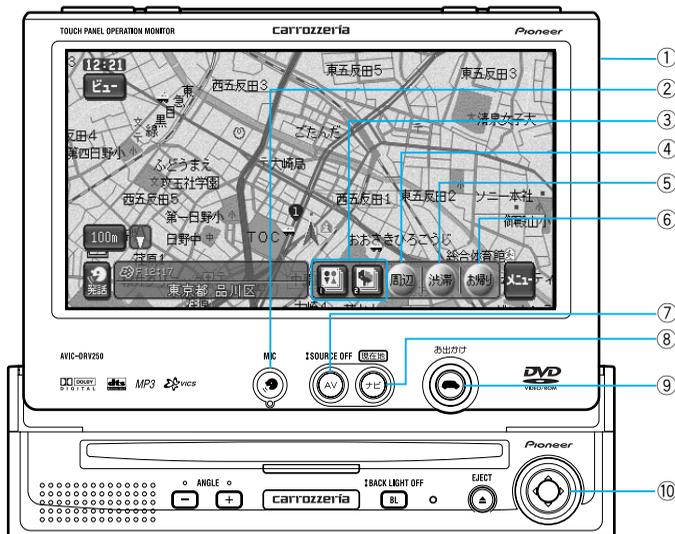
交通規則に従って走行する

ルート探索をすると、自動的にルート/音声案内が設定されます。曜日、時刻規制などの交通規制情報はルート探索した時刻のものが反映されます。例えば、「午前中通行可」の道路でも時間の経過により、その現場を「正午」に走行すると、設定されたルートが通れないなど交通規制に反する場合があります。運転の際は必ず実際の交通標識に従ってください。なお、冬期通行止めなどには一部対応していないものもあります。

各ボタンの表記

ナビゲーション本体

■ AVIC-DRV250/DRV150



① TVモニター

② 音声認識マイク

このマイクに向かって発話してください。



モニターの背面付近にエアコンの吹き出し口がある車両でお使いの場合、エアコンの風の影響で音声の認識がしにくくなることがあります。その場合は別売の音声認識用マイク「CD-VM10」の使用をお勧めします。

③ 「お好み周辺検索」タッチキー

お好みのジャンルやお店を登録しておき、地図に表示させたり、探したいときに使います。

④ 「周辺」タッチキー

近くにあるガソリンスタンドなどの施設を探したいときに使います。

⑤ 「渋滞」タッチキー

渋滞情報などの交通情報を見たいときに使います。

⑥ 「お帰り」タッチキー

自宅へ帰るルートを探したいときに使います。

⑦ 「AV」ボタン

AVソースをONにして、AVソースの画面に切り替えます。
2秒以上押すことにより、AVソースがOFFになります。

⑧ 「ナビ」/現在地ボタン

地図上に自分の車の位置を表示します。
またAVソース画面表示のときに押すと音声はAVソースのまま、映像がナビゲーションに切り替わります。

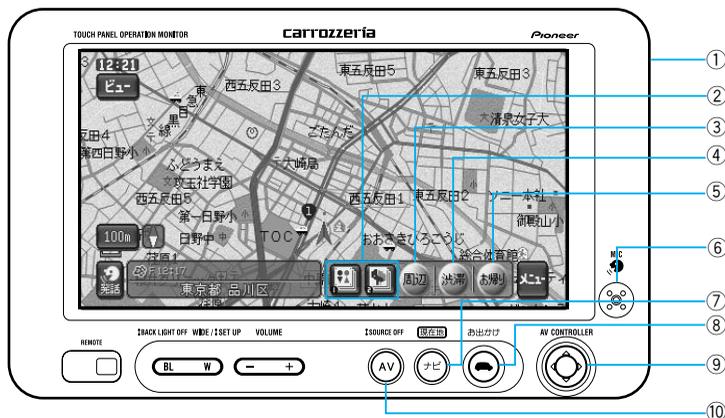
⑨ 「お出かけ」ボタン

ナビゲーションで目的地を探したいときに使います。

⑩ 「十字方向」ボタン

曲の早送りや早戻し、TVやDVDビデオ/CD/MP3の操作などに使います。

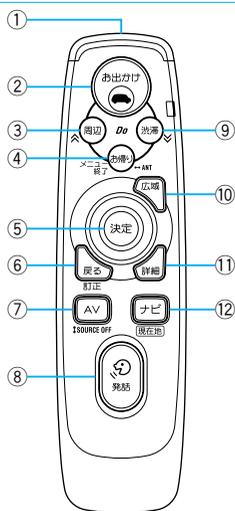
■ AVIC-DRV220/DR200/DRV120/DR100



- ① TVモニター
- ② 「お好み周辺検索」タッチキー
お好みのジャンルやお店を登録しておき、地図に表示させたり、探したいときに使います。
- ③ 「周辺」タッチキー
近くにあるガソリンスタンドなどの施設を探したいときに使います。
- ④ 「渋滞」タッチキー
渋滞情報などの交通情報を見たいときに使います。
- ⑤ 「お帰り」タッチキー
自宅へ帰るルートを探したいときに使います。
- ⑥ 音声認識マイク
このマイクに向かって発話してください。
- ⑦ 「ナビ」/現在地ボタン
地図上に自分の車の位置を表示します。またAVソース画面表示のときに押すと音声はAVソースのまま、映像がナビゲーションに切り替わります。
- ⑧ 「お出かけ」ボタン
ナビゲーションで目的地を探したいときに使います。
- ⑨ 「十字方向」ボタン
曲の早送りや早戻し、TVやDVDビデオ/CD/MP3の操作などに使います。
- ⑩ 「AV」ボタン
AVソースをONにして、AVソースの画面に切り替えます。2秒以上押すことにより、AVソースがOFFになります。

 モニター付近にエアコンの吹き出し口がある車両でお使いの場合、エアコンの風の影響で音声の認識がしにくくなる場合があります。その場合は別売の音声認識用マイク「CD-VM10」の使用をお勧めします。

リモコン



① リモコン送信部

ここをリモコン受光部に向けて操作します。

② 「お出かけ」ボタン

ナビゲーションで目的地を探したいときに使います。

③ 「周辺」ボタン

近くにあるガソリンスタンドなどの施設を探したいときに使います。

 リスト画面表示中にこのボタンを押すと、リストのページ送りを行うことができます。(→P25)

④ 「お帰り」ボタン

自宅へ帰るルートを探したいときに押します。

 メニューなどを表示中に、このボタンを押すと、メニューを終了することができます。(→P23)

⑤ ジョイスティック/「決定」ボタン

地図を動かす(スクロール)ときやメニューを操作するとき、AVソース画面でAV操作を行うときに使います。

8方向(上下・左右・斜め)に動かすとジョイスティックになります。

まっすぐ押すと「決定」ボタンになります。

 ナビゲーション画面で「決定」ボタンを押すと、タッチキーの「メニュー」を選んだこととなり、メニューを表示することができます。

⑥ 「戻る」/訂正ボタン

ナビゲーションのメニュー操作で、1つ前の状態に戻りたいときに押します。
音声操作で、直前の音声操作を取り消すときに押します。

⑦ 「AV」ボタン

AVソースをONにして、AVソースの画面に切り替えます。
2秒以上押すことにより、AVソースがOFFになります。

⑧ 「発話」ボタン

音声で操作したいときに押します。

⑨ 「渋滞」ボタン

渋滞情報などの交通情報を見たいときに使います。

 リスト画面表示中にこのボタンを押すと、リストのページ送りを行うことができます。(→P25)

⑩ 「広域」ボタン

地図を広域にします。

⑪ 「詳細」ボタン

地図を詳細にします。

⑫ 「ナビ」/現在地ボタン

地図上に自分の車の現在地を表示します。

リモコンでは操作できない機能

本機の操作は、本体のボタン、画面のタッチキー、リモコンで行います。

リモコンの操作で行えない機能として以下のような操作があります。対応したタッチキーまたは本体のボタンでの操作を行ってください。

- スクロール時の微調整 → 8方向矢印タッチキー
- リスト画面の行送り → 行送り（例：あ行）タッチキー
- ハイウェイモード時のメニュー表示 → **メニュー** タッチキー
- 情報のリクエスト案内 → 「ルートインフォメーション」タッチキー
- メモリーナビモード詳細画面のダイレクト表示 → **メモリーナビモード** タッチキー
- モニター内蔵スピーカーのボリューム操作 → モニター部の－＋「ボリューム」ボタン

目次

安全にお使いいただくために	2
---------------	---

安全走行のために	3
----------	---

走行中はナビゲーションの 操作をしない	3
交通規則に従って走行する	3

各ボタンの表記	4
---------	---

ナビゲーション本体	4
リモコン	6

基本的な地図画面の見かたと操作 11

地図画面の見かた	11
地図画面の表示方法を変える	15
地図画面表示の機能設定をする	16
見たい場所まで地図を動かす	17
地図の縮尺を変える	17
有料道路の施設情報を見る	19

メニュー操作 22

メニューの表示	22
ヒントポップアップについて	23
メニュー操作の基本	25
リスト表示の画面操作	25

場所を探す 26

検索方法の種類	26
地図で探す	27
住所で探す	27
電話番号で探す	28
ジャンルで探す	29
名称で探す	31
マップコードで探す	33
緯度経度で探す	34
登録した場所から探す	35
最近探した場所から探す	36
周辺施設を探す	37
詳細情報を見る	38
スクロール画面にする	39
お好み周辺検索で探す	40

ルートの設定と案内 42

行き先までのルートを探させる	42
学習ルート探索について	44
ルートを確認する	44
他のルートを選ぶ	45
ルートを詳細に設定する	46
自宅に帰るルートを探させる	48
簡単にルートを探させる	49
ルート案内の開始	50
抜け道を自動的に通る (抜け道考慮オートリルート)	54
ルート上の渋滞案内について	54
ルート上の渋滞情報を表示させる 渋滞を自動的に避ける (渋滞考慮オートリルート)	55
VICS情報を考慮したルート探索 (渋滞考慮ルート探索)	56
条件を変えてルートを設定し直す	56
ルート上の立寄地を編集する	56
ルート案内を中止する	58
ルート探索の機能設定をする	59
案内中のルートとは別のルートを探 索する	59
ルートに立寄地を追加する	59

地点の登録 60

自宅を登録する	60
探した場所を登録する	61
用意されている名称で登録する	61
お好みの名前を付けて登録する	62

登録地の編集 63

登録地の名称を変更する	63
登録地のよみを変更する	64
登録地の電話番号を変更する	65
登録地のマークを変更する	65
登録地の効果音を変更する	67
登録地の位置を変更する	68
登録地を消去する	69

各種データの登録・編集	各種データの登録・編集 70
	最近探した場所の履歴を消去する 70
	学習ルート of データを消去する 71
	走行軌跡を消去する 71

機能設定	機能設定 72
	機能の設定を変更する 72
	設定内容の詳細 73

その他の設定	その他の設定 80
	指定したロゴマークを地図上に表示する 80
	ロゴマークを非表示にする 81
	お好み周辺検索のジャンルを変更する 82
	お好み周辺検索のよみを登録する 84
	ホームエリアを変更・確認・消去する (AVIC-DRV250/DRV220/DRV150/DRV120) 85
	音量を調整する 85
	自転車位置のずれを修正する 86

VICS情報の利用	VICS情報の利用 87
	VICSとは 87
	地図上でVICS情報を見る 89
	ルート案内中に渋滞情報を確認する (レベル3) 91
	レベル2の渋滞情報を表示する 91
	図形情報を見る 93
	文字情報を見る 94
	センター情報を見る 95
放送局を選ぶ 96	
VICSの設定について 98	

各種情報の利用	各種情報の利用 99
	FM文字放送を見る 99
	ハードウェア情報を見る 100
	ルート周辺エリアのメモリーナビモード準備状況を確認する (AVIC-DRV250/DRV220/DRV150/DRV120) 103

音声操作のポイント	音声操作のポイント 104
	言葉を正しく認識させるには 104
	キャラクターの案内 105
	音声操作の流れ 106

場所を探す	場所を探す 109
	住所を指定して探す 109
	電話番号から場所を探す 109
	登録した場所を探す 110
	最近探した場所を探す 111
	施設の名称で場所を探す 111
	自宅へ帰るルートを探索する 112
	目的地の地図を見る 112
近くのガソリンスタンドなどを探す ... 112	

基本操作をする	基本操作をする 115
	音声認識語 115

音声操作	ルートの設定と案内 117
	音声認識語 117

VICS情報を確認する	VICS情報を確認する 118
	音声認識語 118

AVを操作する 119

その他の操作をする 121

お出かけメニューで発話できる	ジャンルの種類 122
	施設の名称の読みかた 123

周辺メニューで発話できる	ジャンルの種類 124
	ジャンル名の発話のしかた 124

発話のルール	発話のルール 126
	住所やインターチェンジの読みかた 126
	都道府県名の読みかた 127

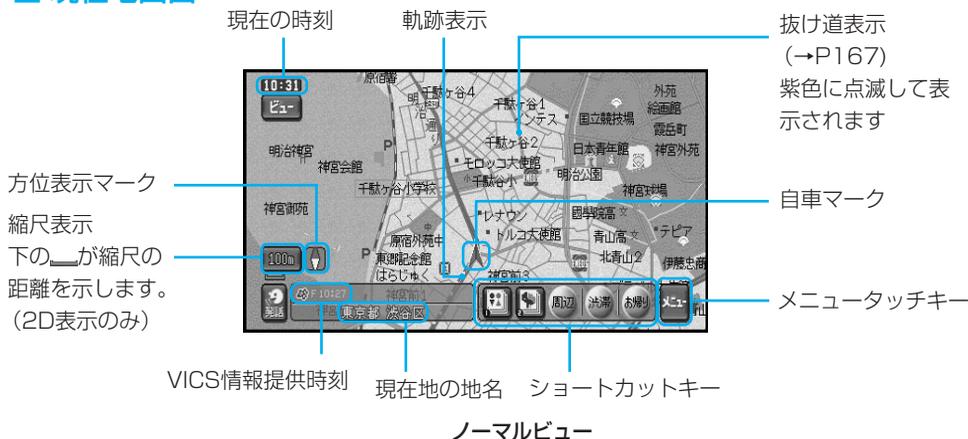
目次	メモリーナビモード時のナビゲーションについて (AVIC-DRV250/DRV220/ DRV150/DRV120)	128	付録	文字の入力操作	153
	困ったときは	130		漢字表から入力する 154	
	故障かな?と思ったら 130			誤って入力した文字を削除する 154	
	画面が動かなくなった場合は 133			スペースを空ける 154	
	頻繁にシステムエラーが発生する場合は 133			文字を挿入する 154	
	エラーメッセージと対処方法 133			かな漢字変換できる記号 155	
	ナビゲーションのしくみ	136		機能設定一覧	156
	現在地がわかるしくみ 136			[地図表示] 156	
	測位の精度を高めるためのしくみ ... 137			[ルート・案内] 156	
	誤差について 138			[VICS] 157	
付録	センサーメモリーのリセットについて	142	[その他] 157	索引	158
	タイヤを交換した場合 142		メニュー索引 158	用語索引 161	
	ETCの操作 (AVIC-DRV250/DRV220/ DR200)	143	タッチキー/ボタン/画面情報索引 ... 164	付録	166
	利用履歴を確認する 143		地図記号一覧	171	
	指定日から最新利用日までの 利用料金を合算する 144				
	指定範囲の利用料金を合算する 144				
	その他の情報	145			
	検索における データベースについて 145				
	ルートに関する注意事項 145				
	VICS情報に関する注意事項 148				
詳細市街地図収録エリアについて ... 148					
オービスポイントについて 152					

基本的な地図画面の見かたと操作

地図画面の見かた

ナビゲーションの地図表示には、自分の車(自車)の現在地を表示する「現在地画面」と見たい場所の地図を表示する「スクロール画面」(→P13)があります。

■ 現在地画面



- 方位表示の赤い三角が北の方向を示します。
- 進行方向が常に上にくるように地図が回転するヘディングアップと、北が常に上にくるノースアップがあります。ヘディングアップ時の地図の回転のしかたは、「機能の設定を変更する」(→P72)で変更できます。
- 軌跡表示は、今までに通った約230km分の走行軌跡が表示できます。通常は白、車の速度が5km/h未満のときは赤、5km/h以上20km/h未満のときは橙の点で表示されます。
- 現在地の地名は、地図の縮尺が10m~1kmの場合、都道府県と市区町村(政令指定都市では区まで)が表示されます。地図の縮尺が2km以上の場合でもドライバーズビューでは表示されません。
- 現在地の地名は都道府県/市区町村以外にも「緯度経度」「走行道路名」の切り替えができます。「機能の設定を変更する」(→P72)
- 場所によっては、現在地の地名や走行道路名が表示されないところもあります。
- スカイビューなどの3D地図では、縮尺が200m以下で立体ランドマークが表示されます(メモリーナビモード時を除く)。
- メモリーナビモード時にホームエリア(→P129)あるいはルート周辺エリアを外れて走行した場合、地図の縮尺が自動的に広域になります。メモリーナビモード中のホームエリアの端やシティマップの端付近では、地図が欠けたように表示されます。これは読み込まれたデータの端を示していて、故障ではありません。
- ショートカットキーは、現在地画面のときにメニュータッチキーまたはリモコンの「決定」ボタンを2秒以上押すごとに表示/非表示を切り換えることができます。

■ 現在地画面を表示させる

1 「ナビ」ボタンを押す

現在地の地図を表示します。

押すと、自分の車の現在地と進行方向を示す自車マークが表示されます。



- ヒント**
 - 本機を初めて使うときや、長期間使っていなかったときは、現在地を表示するまでに5分程度かかることがあります。その間は過去の現在地（最後に測位したところ）が表示されます。
 - 自車マークは、実際の現在地からずれる場合があります。また、自車マークの向きが実際の進行方向とは異なる場合があります。

■ 走行すると表示される画面

交差点に近づくと

交差点の手前300mに近づくと、場所により通過する交差点名と方面案内表示、さらに直進・右左折を案内するレーン情報が表示されます。



- ヒント**
 - 方面案内表示は、実際の標識と異なる場合があります。

■ 有料道路を走行すると

有料道路を走行すると、ハイウェイモードになります（オートハイウェイモード）。

- ヒント**
 - オートハイウェイモードは「機能の設定を変更する」（→P72）でON/OFFできます。

■ 抜け道があると

抜け道は、紫色に点滅して表示されます。

- ヒント**
 - 抜け道表示は「機能の設定を変更する」（→P72）でON/OFFできます。

■ セイフティンフォメーション

ドライビングの状況に応じて、音声で案内を行います。

種類	案内例
有料道注意地点・ 県境案内*	ここから5キロ先までは十分運転に注意してください。この先、左からの合流があります。ご注意ください。〇〇県に入りました。
踏切案内*	この先踏切です。ご注意ください。
右左折専用レーン案内*	およそ300m先右折専用レーンがあります。ご注意ください。
リフレッシュ案内	そろそろ2時間になります。休憩しませんか？
ライト点灯案内	まもなく日がくれます。ライトの確認をしてください。

- ヒント**
 - 踏切案内は、走行中の道路の先に踏切がない場合でも近くに踏切があれば案内される場合があります。また、すべての踏切で案内されるわけではありません。
 - 県境案内は、都市間高速および都市高速を走行中のみ案内されます。
 - ※メモリーナビモード時は、案内中のルート上を走行中のみ案内されます。
 - それぞれの案内については「機能の設定を変更する」（→P72）でON/OFFできます。

■ スクロール画面



ノーマルビュー

- 十字カーソルは、画面の中心に表示されます（2D表示）。（3D表示のときは異なります。）
- スクロール中は、画面の上下左右にスクロール中方面表示が表示されます。地図の縮尺が200mスケール以下では市区町村名が、500m～1kmでは都道府県名が表示されます。2km以上では表示されません。（場所によっては、上下左右どちらかのスクロール方面表示が表示されない場合があります。）
- スクロール画面では、交差点の名称表示、レーン案内表示、方面案内表示、交差点拡大図の表示はしません。

■ サイドマップ表示

地図画面の表示方法をハイウェイモードにしている場合や、場所を探すリスト画面、情報画面などを表示している場合は、画面右側にサイドマップが表示されます。

- 場所を探すリスト画面のサイドマップは、以下の場合を除き2D表示のノースアップ固定です。

周辺検索結果リスト自車位置から探した場合

自車位置を下に施設を上に表示します。

ルートサイド検索

ルートの進行方向上に表示します。

- 直前で選んでいた表示がツインビューの場合は左画面、ドライバーズビューの場合はウィンドウマップの表示方法と縮尺で表示されます。

ハイウェイモード、情報画面

ハイウェイモードや情報画面では、現在地のサイドマップが表示されます。



リスト画面

場所を探す場合などのリスト画面では、選ばれている項目の位置を示すサイドマップが表示されます。サイドマップ上には、現在地からの距離が表示されます。



- サイドマップにタッチすると、表示中のリスト項目を選択することができます。

■ 地図の自動回転について

本機では、進行方向が常に上にくるように地図が回転します（ヘディングアップ）。また、常に北が上になるように表示させることもできます。

ヘディングアップ

進行方向が常に上にくるように地図が自動回転します。

- 地図の回転のしかたは、「機能の設定を変更する」（→P72）で変更できます。

ノースアップ

常に北が上になるように地図を表示します。

- 地図の回転のしかたは、「機能の設定を変更する」（→P72）で変更できます。

地図画面の表示方法を変える

さまざまな状況に応じて地図の表示方法を変えることができます。

1 ビューにタッチする

ビュー切り替えメニューが表示されます。



地図画面で「ナビ」ボタンを2秒以上押ししても、ビュー切り替えメニューを表示することができます。

2 表示方法を選ぶ



- 機能設定を選ぶと、「機能の設定を変更する」(→P72)で表示の機能設定を行うことができます。
- ノースアップスクロールを選ぶと、「見たい場所まで地図を動かす」(→P17)で地図を北上固定のままスクロールする事ができます。

選んだ表示方法で表示されます。



表示方法の種類

ノーマルビュー (2D表示)

通常の地図(平面地図)で表示されます。



地域によって、縮尺が10m~50mスケールの詳細な市街地図(シティマップ)が表示されます。



- メモリーナビモード時は、シティマップは使用できません。
- シティマップの表示は、「機能の設定を変更する」(→P72)でON/OFFできます。

スカイビュー (3D表示)

上空から見ているような地図を表示します。



地域によって、縮尺が10m~50mスケールの立体的な市街地図(スカイシティマップ)が表示されます。



基本的な地図画面の見かたと操作

- メモリーナビモード時は、スカイシティマップは使用できません。
- スカイシティマップの表示は、「機能の設定を変更する」(→P72)でON/OFFできます。

ドライバーズビュー (3D表示)

ドライバーの目線から見たような地図を表示します。

信号やお店など、目印となる建物などが立体的に表示されます。(一部表示されない場所もあります。)

また、画面中にはノーマルビューの地図も表示されます(ウィンドウマップ)。



- メモリーナビモード時は、ドライバーズビューは使用できません。
- ウィンドウマップ表示は、「機能の設定を変更する」(→P72)でON/OFFできます。
- ウィンドウマップ上に表示される地図は、縮尺変更、スクロールを行うことができます。

ツインビュー (2画面表示)

画面を左右2つに分割表示し、広域地図を表示させながら自車位置周辺の詳細地図を表示させたい場合などに便利です。

右画面ではノーマルビューで常に自車位置を表示します(スクロール中を除く)。



- メモリーナビモード時は、ツインビューは使用できません。
- 右画面の縮尺変更は、「地図の縮尺を変える」(→P17)で変更できます。

ハイウェイモード

有料道路走行時の専用画面です。

前方の有料道路施設までの距離や有料料金、通過予想時刻などが表示されます。また、右側にはサイドマップとして地図が表示されます。



前方の有料道路施設
前方の次の有料道路施設

出口施設

出口施設は、ルート案内中のみ表示されます。

- メモリーナビモード時は、ルートが設定されているときに、ハイウェイモードを表示することができます。
- 有料道路の施設情報を見ることができます。「有料道路の施設情報を見る」(→P19)
- 有料道路を走行すると、自動的にハイウェイモードになります。「機能の設定を変更する」(→P72)で変更できます。
- ハイウェイモードに表示される内容は、実際と異なる場合があります。

地図画面表示の機能設定をする

地図画面の表示を機能設定の画面で行うことができます。

1 ビューにタッチする

ビュー切り替えメニューが表示されます。

2 機能設定 にタッチする

機能設定の画面が表示されます。



機能設定に関しては「機能設定」(→P72)を参照してください。

見たい場所まで地図を動かす

地図上の見たい場所をタッチして、地図をスクロールします。

1 地図上の見たい場所をタッチする

タッチした場所が中心となるように地図が動きます。



-  ジョイスティックを使って操作することもできます。
- タッチし続けたり、ジョイスティックを倒している間、スクロールし続けます。
- 「地図画面の表示方法を変える」(→P15)の手順2で「**ノースアップスクロール**」を選ぶと、地図を北上固定のままスクロールする事ができます。

2 微調整 にタッチする

8方向のスクロール矢印が表示されます。



 微調整はノーマルビューのときだけ可能です。

3 表示を微調整する

矢印にタッチすることにより地図が少しずつ動きます。

-  もう一度「**微調整**」にタッチすると消えます。
- 画面にタッチしたまま指を動かし、スクロールすることもできます。
- 走行中は「**微調整**」の操作はできません。
- リモコンのジョイスティックを使ってスクロールすることもできます。

地図の縮尺を変える

10m~500kmまでの縮尺表示の範囲で地図の縮尺を変えることができます。

 10mスケールは、詳細市街地図収録エリアのみ表示できます。それ以外のエリアでは、25mスケールまで表示できます。

地図を詳しく/広い範囲を見る

1 縮尺表示にタッチする

10m~1kmの縮尺のダイレクトスケールキーと、「**詳細**」・「**広域**」が数秒間表示されます。



縮尺表示

2 ダイレクトスケールキーまたは **詳細** や **広域** にタッチする

ダイレクトスケールキーは、タッチした縮尺で地図を表示します。



ダイレクトスケールキー

- リモコンの「詳細」ボタン、「広域」ボタンを押して操作することもできます。
- 詳細** や **広域** を選ぶたびに、10m、25m、50m、100m、200m、500m、1km、2km、5km、10km、20km、50km、100km、200km、500kmのスケール表示ごとに縮尺が変わります。
- 詳細** や **広域** にタッチし続けると、タッチしている間、縮尺が連続的に変化します（フリーズーム）。ただし、走行中は安全のためフリーズームの操作はできません。
- メモリーナビモード時は、フリーズームはできません。また、表示できる縮尺に制限があります。（→P128）

地図を2画面（ツインビュー）で表示している場合

縮尺表示にタッチすると、左画面の縮尺だけ変わります。

右画面の縮尺を変えたいときは、右画面内の縮尺表示にタッチしてから行います。

- リモコンでは左画面の縮尺のみ操作することができます。

■ 市街地図を表示させる

都市部などでは、地図の縮尺が10m～50mの詳細な地図を表示させることができます。

- 場所によっては、表示されない場合があります。収録エリアは、「詳細市街地図収録エリアについて」（→P148）を参照してください。

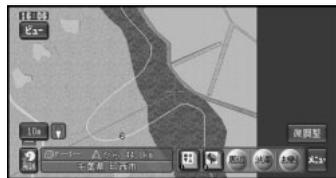
ノーマルビューでの市街地図（シティマップ）

各施設の名称や細街路、一方通行表示などの詳しい情報を表示します。

- シティマップの表示は、「機能の設定を変更する」（→P72）でON/OFFできます。



- メモリーナビモード時は、シティマップは表示できません。
- シティマップが表示できる地域と表示できない地域の境では、シティマップを表示できない領域は暗く表示されるため、地図が欠けたように見ることがありますが、故障ではありません。



スカイビューでの市街地図 (スカイシティマップ)

代表的なビルなどの建物が立体表示され、自車マークの手前にある場合は、道路やルート案内の道塗りが見えるように透かし表示されます。(自車マークの位置に近い場所に来ると、非表示になります。)

このほか10m~50mスケールでは、一方通行表示などの詳しい情報を表示します。

- スカイシティマップの表示は、「機能の設定を変更する」(→P72)でON/OFFできます。



- メモリーナビモード時はスカイシティマップは使用できません。
- 全ての建物が立体表示されるわけではありません。
- 建物の外見は、実際とは異なる場合があります。

有料道路の施設情報を見る

有料道路走行中にハイウェイモードに切り替わると、現在向かっているインターチェンジやサービスエリアの施設情報や、そこまでの距離を確認できます。

ハイウェイモードでは、車の走行に合わせて、自動的に次の施設情報に切り替わります。また、表示された情報をタッチすることで、本線上や分岐先の施設情報をあらかじめ見ることも可能です。

- 一般道から有料道路に入ると自動的にハイウェイモードに切り替わります(オートハイウェイモード)。
- オートハイウェイモードは、「機能の設定を変更する」(→P72)でON/OFFできます。

1 **ビュー** にタッチする →P15
ビュー切り替えメニューが表示されます。

「ナビ」ボタンを2秒以上押ししても、ビュー切り替えメニューを表示することができます。

2 **ハイウェイモード** を選ぶ

ハイウェイモードとなり、有料道路の施設情報が表示されます。



ビュー切り替えメニューが表示されている間(約8秒間)に操作してください。



▲をタッチするかジョイスティックを上に乗ると、先の施設情報が表示されます。「ナビ」ボタンを押すと現在地に戻り、現在向かっている施設を表示します。



カーソル

カーソルを選ぶと、その先の施設を見ることが出来ます。



- ・メモリーナビモード時は、最初に設定されたルート上の施設のみ、施設送りをすることができます。
- ・ルートを設定した場合は、ルートの道塗りと出口施設情報も表示されます。
- ・通常の地図表示に戻りたいときは、ビュー切り替えメニューで切り替えてください(→P15)。
- ・有料道路出口のおよそ1km手前になると、有料出口の案内が表示され自動的に通常の地図表示に戻ります。
- ・ジャンクションやインターチェンジなど、有料道路に併設されている施設を通過して有料道路を降りる場合、有料道路を降りるまでハイウェイモードで表示されます。一般道に降りると、通常の地図表示に戻ります。
- ・有料道路施設が近接しているときは、施設表示の自動切り替えが間に合わないことがあります。
- ・次の有料道路施設が近くなると、施設情報で表示される距離が長くなったり短くなったりすることがあります。

■ ジャンクションの分岐先の情報が見たい

1 ▲・▼にタッチするかジョイスティックを上下に倒してジャンクションを選ぶ



2 施設情報が見たい分岐先を選ぶ



分岐先の施設情報を見ることが出来ます。



地図表示を選ぶと、ジャンクションがある地点の地図を表示します。確認後、戻るを選ぶと、分岐先を選ぶメニュー画面に戻ります。メモリーナビモード時は、この機能は使えません。

サービスエリアやパーキングエリアで表示される情報

	ガソリンスタンド (各ガソリンスタンドのロゴマークが表示されます。例：出光興産)
	身障者用トイレ
	レストラン
	おみやげ屋
	休憩所
	仮眠所
	案内所
	シャワー
	コインランドリー
	風呂
	ファクシミリ
	郵便ポスト
	キャッシュサービス

 表示される情報は、8種類までです。9種類以上の情報がある場合は、上記の並んでいる順に表示され、9番目以降は表示されません。

料金表示について

- 有料道路上でルートを設定した場合は、料金が表示されない場合があります。
- 料金表示が可能なのは、都市高速、都市間高速、一部の有料道路です
- 料金表示は、「機能の設定を変更する」(→P72) で設定された車両情報の設定内容 (中型車、普通車、軽自動車) が考慮され表示されます。

 メモリーナビモード時のルート案内では、出口案内を行う施設の料金のみ表示できます。

VICS情報表示中のハイウェイモード

表示している施設までの距離を4等分し表示します。施設に近づくにつれて減ります。この施設までの区間で不明のときは白、順調なときは青、渋滞のときは赤、混雑はオレンジで表示します。

また施設と施設の間に規制情報がある場合は、そのマークを表示します。



 VICS情報を受信している場合のみ表示します。

メニュー操作

メニューの表示

メニューには、ショートカットメニューと、サブメニューがあります。またTVモニターやリモコンの「お出かけ」ボタンを押したときに表示される、お出かけメニューがあります。

ショートカットメニューの表示操作は、現在地（走行）画面、スクロール画面から行うことができます。

■ お出かけメニュー

TVモニターやリモコンの「お出かけ」ボタンを押すと、行き先を探すのに便利なお出かけメニューを表示することができます。



住所	(→P27)
電話番号	(→P28)
ジャンル	(→P29)
名称	(→P31)
マップコード	(→P33)
登録した場所	(→P35)
最近探した場所	(→P36)
自宅	(→P36)

■ ショートカットメニューを表示する（現在地画面）

クイックルート探索や、すでに設定してあるルートの編集、地点の登録などを行うことができます。

- 1 現在地（走行）画面で**メニュー**にタッチするか、「決定」ボタンを押す
ショートカットメニューが表示されます。



クイックルート探索	(→P49)
別ルート	(→P59)
ルート編集	(→P56)
ここを登録する	(→P60)
地図に戻る	(→P26)
サブメニュー	(→P24)

■ ショートカットメニューを表示する（スクロール画面）

行き先、立寄り地の設定や、地点の詳細情報の表示などを行うことができます。

- 1 スクロール画面で**メニュー**にタッチするか、「決定」ボタンを押す
ショートカットメニューが表示されます。

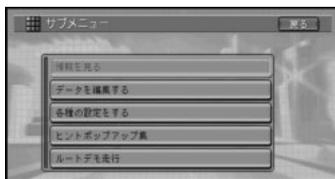


- ここへ行く** (→P42)
- ここへ立寄る** (→P59)
- 詳細情報を見る** (→P38)
- ここを登録する** (→P60)
- 地図に戻る** (→P25)
- サブメニュー** (→P23)

■ サブメニューを表示する

情報の表示やデータの編集、各種設定などを行うことができます。

- 1 ショートカットメニューを表示する
- 2 **サブメニュー**を選ぶ
サブメニューが表示されます。



- ヒト** もう一度 **メニュー** にタッチしても、サブメニューを表示することができます。

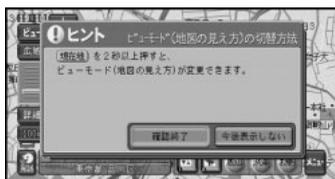
- 情報を見る** (→P93)
- データを編集する** (→P63)
- 各種の設定をする** (→P72)
- ヒントポップアップ集** (→P24)
- ルートデモ走行** (→P51)

■ メニューを終了する

メニュー表示を終了し、ナビゲーションに戻るには、「ナビ」ボタンまたは「お帰り」ボタンを押します。

ヒントポップアップについて

本機では、操作中にその操作に関するヒントがポップアップ表示されることがあります。



表示されるヒントポップアップは、画面の状況により異なります。

- ヒト** **今後表示しない**を選ぶと、次回からそのヒントポップアップを表示しなくすることができます。また表示しなくなったヒントポップアップを表示するように設定を戻すこともできます。(→P24)

ヒントポップアップ集について

ヒントポップアップ集では、通し番号のついたヒントポップアップタイトルを選択することにより、実際に表示されるヒントポップアップの内容を確認したり、表示設定を変更したりすることができます。

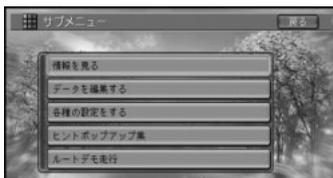
1 メニューにタッチする

2 サブメニューを選ぶ

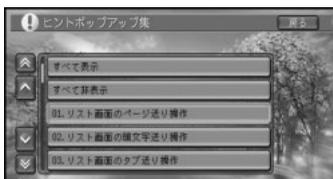
サブメニューが表示されます。

3 ヒントポップアップ集を選ぶ

ヒントポップアップ集メニューが表示されます。

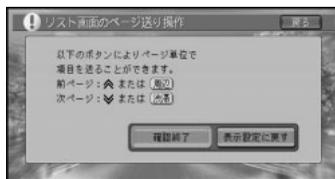
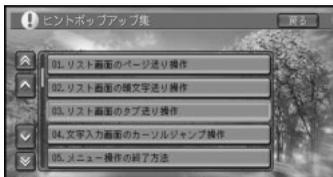


4 ▲・▼ にタッチするか、ジョイスティックを上下に倒して表示したいヒントポップアップを選ぶ



5 ヒントポップアップタイトルにタッチするか「決定」ボタンを押す

ヒントポップアップが表示され、内容を確認することができます。



- ヒント**
- それぞれのヒントポップアップごとに、表示させない設定をすることもできます。表示させたくないヒントポップアップを選び **今後表示しない** を選ぶと、次回から表示しなくなります。
 - 表示させないように設定したヒントポップアップを選んで、**表示設定に戻す** を選ぶと再度そのヒントポップアップを表示するように設定することができます。

すべてのヒントポップアップを表示（非表示）にする

「ヒントポップアップ集について」の手順4の画面で **すべて非表示** を選ぶと、すべてのヒントポップアップを表示しないように設定することができます。再度表示させたい場合は、**すべて表示** を選びます。

メニュー操作の基本

本機の基本的な操作は、メニューから項目を選んで行います。

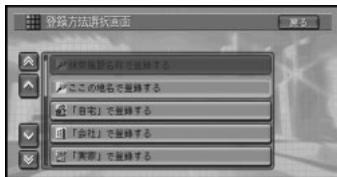
1 メニューにタッチする



地図に戻る を選ぶと、地図画面に戻ります。

2 項目を選ぶ

選んだ項目を実行する画面が表示されます。



戻る にタッチすると、前の画面に戻ります。

リスト表示の画面操作

左横に **↑**・**↓** が表示されます。そのキーにタッチするか、リモコンの「周辺」、「渋滞」ボタンを押すことで見えていない項目を表示させることができます。

共通操作

カーソル送り：**↑**・**↓** またはリモコンのジョイスティックを上下に倒す。

ページ送り：**←**・**→** またはリモコンの「周辺」・「渋滞」ボタンを押すか、またはジョイスティックを左右に倒す。



タブ付きリスト

都道府県名、市区町村名、地名などのリストでは、共通操作の他にタブをタッチするか、ジョイスティックを左右に倒すことで、50音（あいうえお…）の「あ」から「い」へ、などのように次の音へリストを送ることができます。また行送りキーを直接タッチすることでその行のリストへ送ることができます。

タブ送り（あいうえお）：タブに直接タッチするか、ジョイスティックを左右に倒す。

行送り（あかさたな）：行送りキーにタッチする。



場所を探す

場所を探すことで、その場所の地図を見たり、行き先に設定するなど、いろいろなことができます。

検索方法の種類

場所を探す方法は、様々な状況に応じて探し出せるように、いろいろな方法が準備されています。

地図で探す場合は、スクロールします。名称やジャンルなどで探す場合は、お出かけメニューから検索方法を選びます。また  や「周辺」ボタンを使っての周辺施設検索やお好み周辺検索も利用できます。

■ 地図を使って

● 地図で探す (→P27)

地図上で直接探したい場合

■ 「お出かけ」ボタンを使って

● 住所で探す (→P27)

行き先の住所など、地名がわかっている場合

● 電話番号で探す (→P28)

行き先の電話番号がわかっている場合

● ジャンルで探す (→P29)

宿泊施設やレジャー施設など、各種施設をジャンルで探す場合

● 名称で探す (→P31)

宿泊施設やレジャー施設など、各種施設の名称がわかっている場合

● マップコードで探す (→P33)

マップコードを入力し、マップコードから場所を探す場合

● 緯度経度で探す (→P34)

緯度経度を入力し、緯度経度から場所を探す場合

● 登録した場所から探す (→P35)

既に地点登録されている場所を探す場合

● 最近探した場所から探す (→P36)

今まで検索した場所や目的地とした場所を探す場合

■ または「周辺」ボタンを使って

● 周辺施設を探す (→P37)

ガソリンスタンドやレストランなど、現在地および十字カーソル周辺の施設・ルート周辺の施設を探す場合

■ お好み周辺検索を使って

● お好み周辺リストから探す (→P40)

お好みリストに登録しておいたジャンルや施設から探す場合

地図で探す

地図上で直接探します。

1 地図をスクロールさせて、場所を探す → P17

十字カーソル（十字に交差している地点）を、探している場所に合わせます。



微調整 を選ぶと表示される8方向の矢印をタッチして、さらに細かく場所を特定することができます。

2 メニューにタッチする

ショートカットメニューが表示されます。



- ここへ行く** (→P42)
- ここへ立寄る** (→P59)
- 詳細情報を見る** (→P38)
- ここを登録する** (→P60)
- 地図に戻る** (→P25)
- サブメニュー** (→P23)

住所で探す

場所を住所で探すことができます。

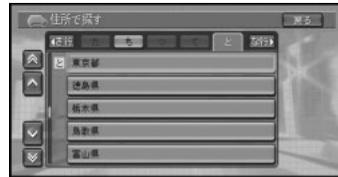
メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。

1 「お出かけ」ボタン → **住所** を選ぶ → P22

都道府県のリストが表示されます。



2 探している場所の都道府県を選ぶ



リスト画面の使い方については、「リスト表示の画面操作」(→P25)を参照してください。

3 市区町村を選ぶ

主要部 を選ぶと、選んだ都道府県の代表地点の地図を表示します。

4 地名(丁目)を選ぶ

主要部 を選ぶと、選んだ市区町村の代表地点の地図を表示します。

5 番地、号を入力する

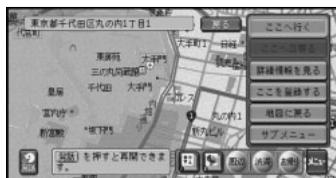


- 数字の入力方法は、「文字の入力操作」(→P153)を参照してください。
- 番地、号を入力せず、「**入力終了**」を選ぶと、丁目の代表地点の地図を表示します。

6 **入力終了**を選ぶ



選んだ施設を中心とした地図がショートカットメニューとともに表示されます。



- ここへ行く** (→P42)
- ここへ立寄る** (→P59)
- 詳細情報を見る** (→P38)
- ここを登録する** (→P60)
- 地図に戻る** (→P25)
- サブメニュー** (→P23)

- 入力した番地が該当データに無い場合は代表地点を表示します。

電話番号で探す

行き先の電話番号を入力して探すことができます。

- メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。

1 「お出かけ」ボタン→電話番号を選ぶ→P22

電話番号の入力画面が表示されます。



2 電話番号を入力する

電話番号を入力すると自動的に検索を始め、電話番号先の地図を表示します。該当する電話番号が無い場合や全桁入力しなかった場合は、局番に該当する市区町村の代表地点の地図を表示します。局番が複数の地域にまたがっている場合は、いずれかの市区町村の代表地点を表示します。



選んだ電話番号を中心とした地図がショートカットメニューとともに表示されます。



- 数字の入力方法は、「文字の入力操作」(→P153)を参照してください。

ここへ行く (→P42)

ここへ立寄る (→P59)

詳細情報を見る (→P38)

ここを登録する (→P60)

地図に戻る (→P25)

サブメニュー (→P23)

- 該当データが無い場合、代表地点が表示されることがあります。
- 市外、市内局番は、必ず入力してください。その他の番号は全部入力しなくても、わかっている部分だけで検索することができます。**入力終了**を選ぶと、その時点で入力された番号を元に検索を始めます。
- ダイヤルQ2(0990-〇〇)、携帯電話、短縮ダイヤルは、対象外です。ただし、該当する場所を登録してある場合は、検索することができます。
- 10桁まで入力できます。(090、080、070、050で始まる電話番号は11桁入力できます。)
- タウンページに登録されているフリーダイヤル(0120-〇〇)は、検索可能です。

ジャンルで探す

宿泊施設やレジャー施設など、各種施設をジャンルで探すことができます。またジャンルを指定した後、エリア別の検索を行うこともできます。

- メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。

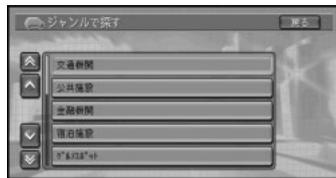
検索できるジャンル

- 交通機関
- 公共施設
- 金融機関
- 宿泊施設
- グルメスポット
- プレイスポット
- スポーツスポット
- 文化スポット
- 自動車関連施設
- 小売店
- 病院
- 教育施設
- その他
- テーマ

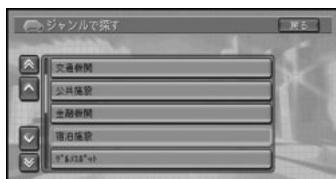
- 自然を対象とした検索では、周囲に道路がないポイントが表示されることがあります。このような場所までのルートを探そうときは、地図をスクロールして近くの道路上に目的地を設定してください。周囲に道路がない場所を目的地にすると、ルート探索できないことがあります。

1 「お出かけ」ボタン→ジャンルを選ぶ →P22

ジャンルのリストが表示されます。



2 探している施設のジャンルを選ぶ



3 さらに細かく施設のジャンルを選ぶ



- ジャンルによって、さらに細かく絞り込むことができます。
- リスト画面の使い方については、「リスト表示の画面操作」(→P25)を参照してください。

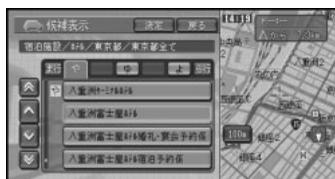
4 上または下 にタッチするか、ジョイスティックを上下に倒して探している施設を選ぶ

画面右側には選んだ施設を中心とした地図が表示されます。



- 施設名に直接タッチすると次の手順を飛ばして、選んだ施設の地図表示を行うことができます。

5 決定を選ぶ



選んだ施設を中心とした地図がショートカットメニューとともに表示されます。



- ここへ行く** (→P42)
- ここへ立寄る** (→P59)
- 詳細情報を見る** (→P38)
- ここを登録する** (→P60)
- 地図に戻る** (→P25)
- サブメニュー** (→P23)

- 表示された地図が、目的地を中心としたピンポイントの地図ではない場合があります。その場合は、ピンポイントでない旨のメッセージと、その地域を代表する地点の地図が表示されます。
- 一部の施設で、検索後に表示される位置と、地図上にその施設がある位置が異なることがあります。(例えば、有料道路の上り・下りで場所が大きく異なるサービスエリアなどは、上り・下りの中間点などが検索後の表示の際に使われます。)このような場合でも、ルート探索の際には、走行する道路や進行方向に合わせて、その施設を通るルートが探索されます。(検索した施設には、ルート探索時に使われる位置データが、表示用の位置データとは別に含まれています。)したがって、その施設を目的地にしたり、場所登録したりする場合は、表示された位置から地図を一切スクロールさせずに次のメニューにお進みください。

■ テーマで探す

ジャンル検索の **テーマ** を選ぶと、レジャースポットや史跡など、テーマで探すことができます。

検索できるテーマ

- アウトドアレジャー
- 雨の日のレジャー
- 海辺の風景を楽しむ
- おすすめグルメ
- 季節の風物詩
- 季節の味覚を狩る
- 全国巡礼めぐり
- ショッピングモールでお買い物
- 大自然の100選スポット
- 日本一を探す
- ミステリースポットで不思議体験
- 夜景と星のきれいな場所
- 歴史探訪

名称で探す

宿泊施設やレジャー施設など、各種施設の名称で探すことができます。

メモ メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。

- 1**  「お出かけ」ボタン→ **名称** を選ぶ
→P22
文字の入力画面が表示されます。



- 2** 探したい場所の名称をひらがなで入力する
名称は全部入力しなくても、わかっている部分だけで検索することができます。



- メモ**
 - ひらがな以外の入力はできません。カタカナ、漢字、ローマ字などの名称の施設を探すときも、ひらがなで入力します。
 - 文字の入力方法は、「文字の入力操作」(→P153)を参照してください。
 - 名称は、ひらがなで14文字まで入力できます。
 - 濁音(゜)や半濁音(゜)の入力は不要です。
 - 名称による絞り込みの結果、検索対象が1万件以下になると、ジャンルやエリア(都道府県など)での絞り込みも可能になります。
 - 部分一致(入力した文字が含まれる場所を検索)では検索対象が多すぎる場合、絞り込みができるまでの間は、自動的に完全一致(入力した文字と完全に一致する場所を検索)での検索を行います。
 - 部分一致で対象件数が10件以下になると、リスト表示されます。
 - 部分一致、完全一致の区別および絞り込まれている件数は、入力した文字の横に表示されます。

3 候補表示を選ぶ

入力した文字の検索結果の候補がリスト表示されます。



- ✎ 名称による絞り込みの結果、検索対象が1万件以下になると、ジャンルやエリア（都道府県など）での絞り込みも可能になります。
- ✎ **ジャンル**を選んだ場合は、ジャンル選択のリストが表示され、ジャンルによる絞り込みができます。
- ✎ **エリア**を選んだ場合は、エリア選択のリストが表示され、地域（都道府県、市区町村）による絞り込みができます。

4 上または下にタッチするか、ジョイスティックを上下に倒して探している施設を選ぶ

画面右側には選んだ施設を中心とした地図が表示されます。



- ✎ 施設名に直接タッチすると次の手順を飛ばして、選んだ施設の地図表示を行うことができます。

5 決定を選ぶ



選んだ施設を中心とした地図がショートカットメニューとともに表示されます。



- ✎ **ここへ行く** (→P42)
- ✎ **ここへ立寄る** (→P59)
- ✎ **詳細情報を見る** (→P38)
- ✎ **ここを登録する** (→P60)
- ✎ **地図に戻る** (→P25)
- ✎ **サブメニュー** (→P23)
- 表示された地図が、目的地を中心にしたピンポイントの地図ではない場合があります。その場合は、ピンポイントでない旨のメッセージとその地域を代表する地点の地図が表示されます。

マップコードで探す

マップコードを入力することで、その地点を素早く呼び出すことができます。

- メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。
- マップコードは、日本全国さまざまな場所の位置データを最大10桁(標準マップコードの場合)の数字で特定するものです。住所などでは特定することが困難な場所も、マップコードでは特定することができます。
- 本機は、最大10桁の数字で位置を特定する「標準マップコード」に対応しています。*マークと数字数桁を加えた「高精度マップコード(マップコードHR)」には対応していません。その場合は*マークより前の数字までを入力してください。
- 「標準マップコード」で特定できる位置は最大約30m四方の範囲があり、検索された位置はピンポイントではありません。
- マップコードに関することは、下記へお問い合わせください。

株式会社デンソー MCプロジェクト

電話番号 0566-61-4210

受付時間 10:00~12:00 13:00~16:00
(土・日、会社休日を除く)

ホームページ <http://www.e-mapcode.com/>

- マップコードは、株式会社デンソーの登録商標です。

MAPCODE®

1 「お出かけ」ボタン→マップコード ドを選ぶ →P22

マップコードの入力画面が表示されます。



2 マップコードを入力する

10桁目を入力すると自動的に検索を始め、該当する地点の地図を表示します。



- 10桁に満たないマップコードで検索を始める場合は、「**入力終了**」を選びます。
- 数字の入力方法は、「文字の入力操作」(→P153)を参照してください。



- ここへ行く** (→P42)
- ここへ立寄る** (→P59)
- 詳細情報を見る** (→P38)
- ここを登録する** (→P60)
- 地図に戻る** (→P25)
- サブメニュー** (→P23)
- 入力されたマップコードに該当する地図データが無い場合は、「マップコードが間違っています。確認後、修正してください」というメッセージが表示されます。

緯度経度で探す

緯度経度を入力することで、その地点を素早く呼び出すことができます。

- 緯度経度で検索できる範囲は、日本近辺です。
- 本機は日本測地系に対応しています。

1 「お出かけ」ボタン→ **マップコード**

ドを選ぶ →P22

マップコードの入力画面が表示されます。



2 **緯度経度** を選ぶ

緯度経度の入力画面が表示されます。



- マップコード検索に戻るには **マップコード** を選んでください。

3 緯度経度を入力する

15桁のコードを入力すると自動的に検索を始め、該当する地点の地図を表示します。



- 文字の入力方法は、「文字の入力操作」(→P153) を参照してください。
- **ここへ行く** (→P42)
- **ここへ立寄る** (→P59)
- **詳細情報を見る** (→P38)
- **ここを登録する** (→P60)
- **地図に戻る** (→P25)
- **サブメニュー** (→P23)

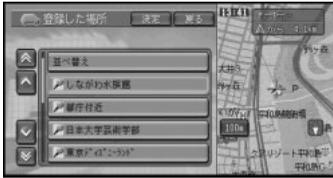
登録した場所から探す

既に登録されている場所から探すことができます。

メモリーナビモード時にこの機能を使う場合、表示スケールに制限があります。

1 「お出かけ」ボタン→登録した場所を選ぶ →P22

登録地のリストが表示されます。



2 **↑**または**↓**にタッチするか、ジョイスティックを上下に倒して登録地を選ぶ

画面右側には選んだ施設を中心とした地図が表示されます。



登録地名に直接タッチすると次の手順を飛ばして、選んだ登録地の地図表示を行うことができます。

3 **決定**を選ぶ



登録地付近の地図が表示されます。



- ここへ行く** (→P42)
- ここへ立寄る** (→P59)
- 詳細情報を見る** (→P38)
- ここを登録する** (→P60)
- 地図に戻る** (→P25)
- サブメニュー** (→P23)

- **並べ替え**を選ぶと、リストの表示を、自車位置から近い順、よみ(50音順)、2Dマーク(選択リスト順)、呼出日時(新しい順)で並び替えることができます。操作方法については、「登録地を並び替える」(→P36)を参照してください。

■ 自宅を目的地にする

登録した自宅を目的地にすることができます。

メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。

1 「お出かけ」ボタン→ **自宅** を選ぶ →P22

自宅を目的地としてルートが探索されます。

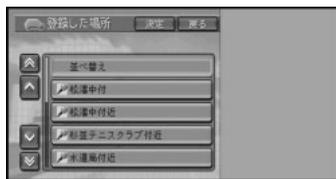


- 自宅の登録については、『ナビスタート&AVブック』の「自宅を登録しよう」や、本書の「自宅を登録する」(→P60)を参照してください。
- 自宅を目的地にしてルート探索することは、「お帰り」タッチキーや「お帰り」ボタンでの動作と同様の流れとなります。

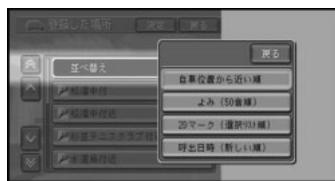
■ 登録地を並べ替える

登録地のリスト表示を並べ替えることができます。

1 「登録した場所から探す」の手順2で、**並べ替え** を選ぶ →P35 ポップアップ画面が表示されます。



2 表示したい順序を選ぶ



リスト表示が切り替わります。

最近探した場所から探す

今まで検索した場所や目的地とした場所から探すことができます。

メモリーナビモード時にこの機能を使う場合、表示スケールに制限があります。

1 「お出かけ」ボタン→ **最近探した場所** を選ぶ →P22

最近探した場所のリストが表示されます。



- 探しかたの手順については、「登録した場所から探す」(→P35)と同じようにリストから探す流れとなりますので、参照して探してください。
- **並べ替え** を選ぶと「登録地を並べ替える」(→P36)と同じようにリスト表示を自車位置から近い順または呼出日時(新しい順)で並び替えることができます。
- 履歴のリストは最大50件まで登録され、それぞれ検索した曜日(月～金/土・日・祝日)で分類されます。**月～金** を選ぶと以前に月曜～金曜に検索した履歴が先頭表示され、**土・日・祝日** を選ぶと、土曜、日曜、祝日に検索された履歴が先頭表示されます(祝日データは2003年1月1日から20年間分収録されています)。

周辺施設を探す

ガソリンスタンドやレストランなど、現在地やルート周辺、スクロール先周辺の施設を探ることができます。

メモ メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。

1 周辺にタッチするか、「周辺」ボタンを押す

施設のリスト画面が表示されます。



2 探したいジャンルを選ぶ



3 詳細選択を選ぶ



メモ **全選択** を選ぶと そのジャンルのすべてのサブジャンルが選ばれます。

4 表示したいサブジャンルを選ぶ



- 5** **↑** または **✓** にタッチするか、ジョイスティックを上下に倒して施設を選ぶ
画面右側には選んだ施設を中心とした地図が表示されています。



- メモ**
- 駐車場、ATM、コンビニ、ガソリンスタンドを検索すると、営業時間が考慮され、現在利用できる施設(例：)と利用できない施設(例：)が区別されて表示されます。(営業時間考慮検索)
 - 隔週定休日、不定期な休日および不定期な営業時間に対応していません。また実際の営業時間とは異なる場合があります。
 - 営業時間を考慮して表示されるコンビニ(→P168)では、酒()・タバコ()を取り扱う店がわかるように表示されます。
 - 駐車場は「機能の設定を変更する」(→P72)で設定された車両情報の設定内容が考慮され、検索されます。利用できない駐車場はと表示されます。(実際の車両制限と異なる場合があります。)
 - **お好み周辺** を選ぶと「お好み周辺検索で探す」(→P40)であらかじめ登録された3つのジャンルを同時に検索することができます。
 - ルート案内中で自車がルート上にあるときは、ルート周辺を優先して探します。**自車周辺で探す** を選ぶと、自車周辺から探すこともできます。そのとき、**自車周辺で探す** は **ルート周辺で探す** に変わります。
 - ルート案内中でないときや、自車位置がルート上にないとき、スクロール先の検索では、自車マークまたはカーソル位置周辺の検索を行います。

つづく **>>**

場所を探す

- ルート周辺で探す場合は、案内中のルート周辺前方両側約200mから最大100件を検索します。
- 自転車周辺で探す場合は、自転車位置または十字カーソルから約8km四方の最大100件を検索します。
- 検索後は地図にロゴマークが表示されます。車のACCをOFF（エンジンを切る）にするか、**結果消去** を選ぶと消去されます。
- 施設名に直接タッチすると次の手順を飛ばして、選んだ施設の地図表示を行うことができます。

6 決定を選ぶ



選んだ施設を中心とした地図がショートカットメニューとともに表示されます。



- ここへ行く** (→P42)
- ここへ立寄る** (→P59)
- 詳細情報を見る** (→P38)
- ここを登録する** (→P60)
- 地図に戻る** (→P25)
- サブメニュー** (→P23)

詳細情報を見る

詳細情報の表示画面は、情報の種類によって異なりますが、表示の操作は、以下の通りです。

1 場所を探す →P26

探した場所の地図上にショートカットメニューが表示されます。



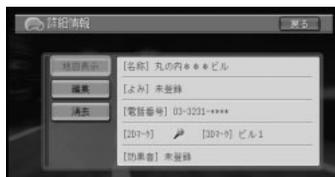
地図上のロゴマークにカーソルを合わせて**メニュー**を選び、ロゴマークの詳細情報を見ることもできます。

2 詳細情報を見る を選ぶ

スクロールして複数店舗のあるビルなどを選び、**詳細情報を見る** にタッチしたときは、ビル内の店舗リストが表示されます。詳細情報を見たい店舗を選んでください。



詳細情報が表示されます。



- **地図表示** を選ぶと、詳細情報を表示している地点の地図が全画面で表示されます。
- 画像情報が収録されている場合、**画像** を選ぶと、その場所の画像情報が表示されます。
- 詳細情報が1画面に入りきらない場合、**次ページ** を選ぶと、残りの情報を見ることができます。
- 登録した場所または最近探した場所の履歴から場所を探した場合（→P35、P36）は **消去** ・ **編集** が表示されます。**消去** を選ぶと消去されます。**編集** を選ぶと編集できます（登録した場所のみ）。

■ 建物の形に合わせたときは

シティマップ（→P18）やスカイシティマップ（→P19）の表示中（ドライバーズビュー（→P16）ではウィンドウマップから建物の情報を見ることができます。）に、グレー以外の色で表示されている建物の形に十字カーソルを合わせてショートカットメニューを表示させ、**詳細情報を見る** を選ぶと、その建物の情報が収録されている場合は詳細情報が表示されます。

- グレー以外の施設でも、詳細情報が収録されていない場合があります）。

■ 目的地、立寄地、案内地、出発地に合わせたとき

目的地、立寄地、案内地、出発地に十字カーソルを合わせてショートカットメニューを表示させ、**詳細情報を見る** を選ぶと、**ルート編集** の **ルート確認**（→P44）と同じ操作が行えます。

■ VICS情報に合わせたときは

レベル3表示しているVICS情報と十字カーソルを合わせてショートカットメニューを表示させ、**詳細情報を見る** を選ぶと、そのVICS情報の詳細情報が表示されます。

スクロール画面にする

メニューより検索した場所から、スクロール画面にすることができます。

1 場所を探す →P26



2 地図に戻る を選ぶ



スクロール画面になります。



お好み周辺検索で探す

あらかじめ2つのグループに登録した3つのジャンルを同時に検索することができます。

- メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。
- お好み周辺検索には、あらかじめ^①（お好み周辺1）にトイレ、ガソリンスタンド、コンビニの施設が、^②（お好み周辺2）にファミリーレストラン、ファーストフード、コンビニの施設が登録されています。お好み周辺1・2の施設の登録は、変更することができます（→P82）。

■ お好み周辺検索タッチキーで探す

1 お好み周辺検索タッチキーにタッチする



2 表示したい施設を選ぶ

選んだ施設がショートカットメニューとともに表示されます。



最も近い施設が表示されますが、他の施設を選ぶことができます。

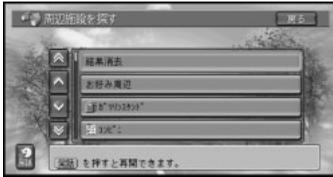
次の施設：次に近い施設を矢印と音声で案内します。

前の施設：ひとつ前に表示した施設を矢印と音声で案内します。

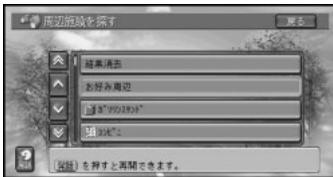
-  駐車場、ATM、コンビニ、ガソリンスタンドを検索すると、営業時間が考慮され、現在利用できる施設（例：）と利用できない施設（例：）が区別されて表示されます。（営業時間考慮検索）
- 隔週定休日、不定期な休日および不定期な営業時間に対応していません。また実際の営業時間とは異なる場合があります。
- 営業時間を考慮して表示されるコンビニ（→P168）では、酒（）・タバコ（）を取り扱う店がわかるように表示されます。
- 駐車場は「機能の設定を変更する」（→P72）で設定された車両情報の設定内容が考慮され、検索されます。利用できない駐車場は  と表示されます。（実際の車両制限と異なる場合があります。）
- ルート案内中で自車がルート上にあるときは、ルート周辺を優先して探します。**自車周辺** を選ぶと、自車周辺から探すこともできます。そのとき、**自車周辺** は、**ルート周辺** に変わります。
- ルート案内中でないときや自車がルートから外れているとき、スクロール先の検索では、自車周辺またはカーソル位置周辺の検索を行います。
- ルート周辺で探す場合は、案内中のルート周辺前方側約200mから最大100件を検索します。
- 自車周辺で探す場合は、自車位置または十字カーソルから約8km四方の最大100件を検索します。
- 検索後は地図にロゴマークが表示されます。車のACCをOFF（エンジンを切る）にするか、**結果消去** を選ぶと消去されます。

■ リモコン操作で探す

1 周辺にタッチするか、「周辺」ボタンを押す



2 お好み周辺を選ぶ



3 お好み周辺のグループを選ぶ 施設のリスト画面が表示されます。



4 上または下 にタッチするか、ジョイスティックを上下に倒して施設を選ぶ 画面右側には選んだ施設を中心とした地図が表示されています。



- ヒント
- 40ページ手順2のヒントをご参照ください。
 - ルート案内中で自車がルート上にあるときは、ルート周辺を優先して探します。**自転車周辺で探す** を選ぶと、自転車周辺から探すこともできます。そのとき、**自転車周辺で探す** は、**ルート周辺で探す** に変わります。

5 決定を選ぶ



選んだ施設を中心とした地図がショートカットメニューとともに表示されます。



- ヒント
- ここへ行く** (→P42)
 - ここへ立寄る** (→P59)
 - 詳細情報を見る** (→P38)
 - ここを登録する** (→P60)
 - 地図に戻る** (→P25)
 - サブメニュー** (→P23)

ルートの設定と案内

行き先までのルートを探索させる

行き先を設定すると、現在地から行き先までのルートを探索します。

行き先を設定するとルート探索が開始され、ルート案内開始画面が表示されます。

メモリーナビモード時は、ルート探索はできません。

1 場所を探す →P26

探した場所の地図上にショートカットメニューが表示されます。



2 ここへ行くを選ぶ

行き先が設定され、ルート探索が開始されます。



ルート探索は、機能設定の「ルート探索時の条件」(→P75)をもとに、始めに1本のルートを探索します。



他のルートより6本のルートから選ぶことができます(→P45)。

出発地、目的地、立寄り地(→P57)付近では、道幅5.5m未満の細街路を含めてルート探索し、道塗りをを行います(ドアtoドア探索)。

• 以下の場合には、複数ルートは探索できません。機能設定の「ルート探索時の条件」(→P75)をもとにルートが1本だけ探索されます。

- 立寄り地指定を行った(→P46)
- 乗り降りIC指定を行った(→P47)
- **自宅**でルート探索を行った(→P48)
- 音声操作でルート探索を行った(→P109)

• 行き先が有料道路付近にある場合などに目的地が有料道路上にあるかどうかを確認する選択画面が表示されることがあります。

一般道路か**有料道路**を選んでタッチしてください。

- 有料道路のなかには、料金が表示されないものもあります。
- サービスエリアなどの有料道路施設を行き先とした場合に、料金が表示されないことがあります。

ルート案内開始画面の見かた

探索条件
現在選ばれているルートの探索条件を表示します。

IC表示 (インターチェンジ)
利用する有料道路の最初のICと最後のICを表示します。

メニュー表示
1本だけのルート探索では、**他のルート**は選択できません。

ルート表示
現在選ばれているルートを概略表示します。

情報表示
現在選ばれているルートの総距離、所要時間、料金を表示します。

ルート案内開始画面のメニュー

- 案内開始** (→P50)
- ルート確認** (→P44)
- 他のルート** (→P45)
- 詳細ルート** (→P46)

探索条件

探索条件は、推奨1、推奨2、距離優先と有料標準、有料回避の条件による6種類の組み合わせでルートを探させることができます。

🔍 表示されている探索条件以外のルートを選ぶには、「他のルートを選ぶ」(→P45)を参照してください。

情報表示

料金表示は、「機能の設定を変更する」(→P72)で設定された車両情報の設定内容(中型車、普通車、軽自動車)が考慮され表示されます。

学習ルート探索について

いつも通る道を自動的に学習して、ルート探索に反映させています。

- 学習ルート探索は、「機能の設定を変更する」(→P72)でON/OFFできます。
- 学習した道が必ず使われるとは限りません。
- 学習ルートのデータを消去するには、「学習ルートのデータを消去する」(→P71)で消去できます。

ルートを確認する

設定されたルートの道路名や距離などの情報をリスト形式で表示させることができます。また行き先までの設定地点をリスト表示させることもできます。

■ ルートプロフィールで確認する

出発地から行き先までの間に通る道路名や区間距離、有料道路を使う場合は、その料金などの情報を表示できます。

1 行き先を設定する →P42

行き先を設定するとルート探索が開始され、ルート案内開始画面が表示されます。

ルート探索後に、**メニュー**→**ルート編集**と操作しても同じ操作が行えます。

2 ルート確認 を選ぶ

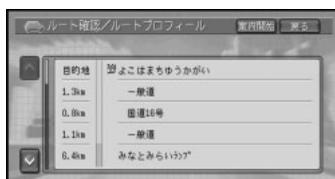


3 ルートプロフィール を選ぶ



4 ルートプロフィール情報を確認する

画面左に   が表示されている場合は、選ぶことで、すべての情報を見ることができます。



5 確認を終えたら、戻る を選ぶ

終了、**案内開始**、**決定** は、状況に応じて表示が切り替わります。

■ 設定地点リストを確認する

行き先、立寄り地(1~5まで)、出発地をリスト表示できます。

1 行き先を設定する →P42

ルート探索後に、**メニュー**→**ルート編集**と操作しても同じ操作が行えます。

2 ルート確認 を選ぶ



3 設定地点リストを選ぶ



4 上または下にタッチするか、ジョイスティックを上下に倒し確認したい地点名を選ぶ



選ばれている地点が、画面右側の地図上に表示されます。設定地点名にタッチするか、「決定」ボタンを押すと、選んだ地点の地図が表示されます。

5 確認を終えたら、戻るを選ぶ

他のルートを選ぶ

通常のルート探索時は、6本のルートが探索されています。この中から、お好みのルートを選ぶことができます。

- メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。
- 音声で行き先を設定したり、立寄地・乗り降りICの設定を行った場合は、1本みのルート探索となり、他のルートを選ぶことはできません。

1 行き先を設定する →P42

行き先を設定するとルート探索が開始され、ルート案内開始画面が表示されます。

2 他のルートを選ぶ



3 設定したいルートの条件を番号で選ぶ

ルートが変更され、ルート案内確認画面に戻ります。



候補	探索条件	
	基準	有料道路
1	推奨1	標準
2	推奨2	標準
3	距離優先	標準
4	推奨1	回避
5	推奨2	回避
6	距離優先	回避

4 決定を選ぶ

ルートを詳細に設定する

行き先まで行く間に、立ち寄りたい場所や乗り降りしたいICなど、ルートを詳細に設定することができます。

- ✚ メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。
- ルートを詳細に設定（立寄地、乗り降りICなどの設定）すると、1本だけのルート探索となります。**他のルート**は選択できません。

■ 立ち寄りたい場所を設定する

立ち寄って（立寄地）から行き先に向かってようにルートを設定することができます。

1 行き先を設定する →P42

行き先を設定するとルート探索が開始され、ルート案内開始画面が表示されます。

2 詳細ルートを選ぶ



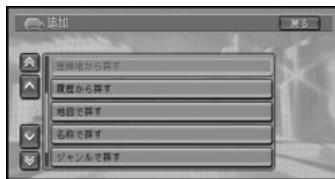
3 立寄地指定を選ぶ



4 追加を選ぶ



5 立寄地の探しかたを選ぶ



- ✚ 探しかたの手順は、「場所を探す」（→P26）と同様の流れとなりますので、参照して設定してください。

6 立寄地の地点、および地名を確認して決定を選ぶ

立寄地指定画面に戻り、立寄地の地名がリスト上に表示されます。

他に立ち寄りたい場所がある場合は、手順4～6の操作を繰り返します。

- ✚ 立寄地は、5ヶ所まで設定できます。また、乗り降りICの指定で入口、出口のICを指定した場合も、設定できる立寄地の数は3ヶ所（入口または出口のみ指定の場合は4ヶ所）になります。

• 複数の立寄地を指定する場合は、入力した順に立ち寄るルートが探索されます。

7 立寄地を設定し終わったら終了にタッチする

立寄地を通るルート探索が開始され、ルート案内開始画面に戻ります。



- ✚ **削除**、**並び替え**、**立寄地送り**を選ぶと、立寄地を編集できます。

→「ルート上の立寄地を編集する」（→P56）

■ 乗り降りIC（インターチェンジ）を指定する

ルート上で有料道路を使う場合は、入口、出口のインターチェンジを指定することができます。

- 指定されたインターチェンジは、通常の立寄地として追加されます。
- 指定できるインターチェンジは、ルートの全行程における最初の入口と最後の出口のみです。途中で乗り降りするインターチェンジは変更できません。

1 行き先を設定する → P42

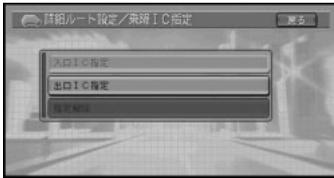
行き先を設定するとルート探索が開始され、ルート案内開始画面が表示されます。

2 詳細ルートを選ぶ

3 乗降IC指定を選ぶ



4 入口IC指定 または 出口IC指定 を選ぶ



- 指定解除を選ぶと、**入口・出口**、**入口のみ**、**出口のみ** から選択してインターチェンジ指定を解除することができます。

5 上 または 下 にタッチするか、ジョイスティックを上下に倒して入口または出口となるインターチェンジを選ぶ

右側に選んだ場所を中心とした地図が表示されます。



- 施設名に直接タッチすると次の手順を飛ばして、選んだ施設の地図表示を行うことができます。

6 決定を選ぶ

指定したインターチェンジを通るルート探索が開始され、ルート案内開始画面に戻ります。



- 乗り降りICは、現在指定されているインターチェンジを含めて前後3つの中から指定できます（JCTは含みません）。
- ジャンクション（JCT）を選ぶと、違う有料道路のインターチェンジリストを表示します。

■ 出発地を指定する

現在地以外の場所をルートの始点（出発地）に指定して、その場所から行き先までのルートを探索させることができます。

1 行き先を設定する →P42

行き先を設定するとルート探索が開始され、ルート案内開始画面が表示されます。

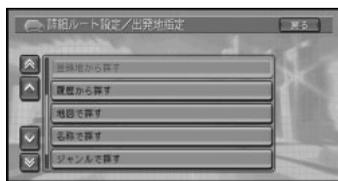
2 詳細ルートを選ぶ

3 出発地指定を選ぶ



📁 出発地がすでに指定されている場合は、**出発地指定解除**となります。

4 出発地を探す方法を選ぶ



📁 探しかたの手順は、「場所を探す」（→P26）と同様の流れとなりますので、参照して設定してください。

5 出発地となる地点に十字カーソルを合わせて、**決定**を選ぶ

指定した出発地から行き先までのルート探索が開始され、ルート案内開始画面に戻ります。



📁 ルート探索時に出発地指定を行った後、出発地指定を解除しても出発地の旗は当初指定した位置のままになる場合がありますが、自車位置からのルート探索になります。

自宅に帰るルートを探させる

あらかじめ自宅の場所を登録してある場合は、簡単に自宅へ帰るルートを探させることができます。

- 📁
- ・メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。
 - ・自宅が登録されていない場合には、自宅の登録モードとなります。
 - ・スクロール画面では操作できません。

1 画面にタッチするか「お帰り」ボタンを押す

機能設定の「ルート探索時の条件」をもとに、ルートを自動的に1本だけ探索します。



📁 案内中のルートがある場合は、自宅までのルートを探してもよいかの確認画面が表示されます。

簡単にルートを探させる

今まで探したことがある場所に行きたい場合は、簡単な操作でルートを探させることができます（クイックルート探索）。

メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。

1 地図画面が表示されている状態で **メニュー** にタッチするか、「決定」ボタンを押す



スクロール画面では **クイックルート探索** は表示されません。

2 ショートカットメニューから **クイックルート探索** を選ぶ

検索履歴が50件までリスト上に表示されます。



3 **↑** または **↓** にタッチするか、ジョイスティックを上下に倒して行きたい場所を選ぶ

画面右側には、選んだ場所を中心とした地図が表示されます。



↑ 地点名に直接タッチすると次の手順を飛ばして、選んだ地点名の地図表示を行うことができます。

• **並べ替え** を選ぶと「最近探した場所から探す」(→P36)と同じようにリストの表示を自車位置から近い順と呼出日時(新しい順)で並べ替えることができます。

• 履歴のリストは最大50件まで登録され、それぞれ検索した曜日(月～金/土・日・祝日)で分類されます。**月～金** を選ぶと、以前に月曜～金曜に検索した地点の先頭が表示され、**土、日、祝** を選ぶと土曜、日曜、祝日に検索された地点の先頭が表示されます。

4 **決定** を選ぶ



↑ 以降の操作は「行き先までのルートを探させる」(→P42)と同様の流れとなりますので参照してください。

ルート案内の開始

ルートの設定が終了したら、ルート案内を始めます。

1 案内開始 を選ぶ

ルート案内開始状態となります。



2 設定されたルート上を走行する

走行を始めると自動的にルート案内を開始します。

目的地付近に到着すると、音声案内が流れてルート案内は終了します。



目的地までの道のり距離と到着予想時刻

- ルート案内開始画面表示中にパーキングブレーキを解除して走行を始めると、選ばれているルート案内を開始します。
- メモリーナビモードへ、ルート情報が転送されます。
- VICS情報(→P87)を受信している場合、到着予想時刻には、VICS情報の内容が考慮されます。
- 方面案内とレーンの情報が表示されないところもあります。
- 場所によっては、行き先付近や出発地・立寄地付近まで、ルート道塗りが行われない場合があります。ルート探索などの仕様については、「ルートに関する注意事項」(→P145)を参照してください。

- 交差点どうしの間が350m(有料道路は1km)以内の複合交差点では、交差点案内が(現在地画面に戻ることなく)連続して表示されます。
- 場所によっては、交差点案内が表示されないところもあります。
- 画面をスクロールしている間は、交差点に近づいても交差点案内が表示されません。
- 目的地に到着したときの所要時間案内は、ルート設定後最初にルートにマッチングして時速7km以上で走行した時点からの時間で案内します。車のACCをOFF(エンジンを切る)にしている間の時間も積算されます。

画面表示による誘導・案内

案内地に近づく

案内地の手前300m(有料道路は1km)に近づく、ドライバースビューとなり、交差点の曲がる方向や目印となる施設が表示されます。



- **案内表示解除**にタッチすると表示が**案内表示**に切り替わり、案内表示をやめることができます。再び案内表示したいときは、**案内表示**にタッチします。
- 交差点案内表示は、「機能の設定を変更する」(→P72)で拡大図に変更できます。
- 案内地に目印となる施設があった場合は、その施設を音声で案内します。また、交差点案内表示が「拡大図」の場合は、その施設の周りを▲マークで囲み、点滅表示します。(ランドマークガイド)

- 「交差点案内表示」の設定が「拡大図」(→P75)になっていても、ビューモードがドライバズビューになっている場合には、交差点案内表示はドライバズビューになります。
メモリーナビモード時は、必ず拡大図になります。

ルートインフォメーション

ルート案内中の画面右側に2つ先までの案内地点の情報が表示されます。



ルートインフォメーション

- ルートインフォメーションの表示にタッチすると、次の案内地を音声で案内します。

都市高速の入り口に近づくと

ルート上の都市高速入口に近づくと、その場所の情報がイラスト表示されます。



- メモリーナビモード時は、表示されません。

高速の分岐に近づくと

ルート上の高速分岐に近づくと、分岐と推奨レーンの情報が表示されます。



- メモリーナビモード時は、表示されません。

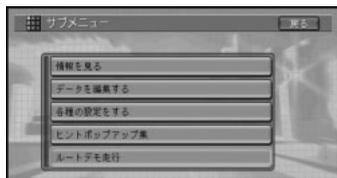
有料道路の入口や出口の料金所に近づくと

ETCユニット「ND-ETC3」(別売)などを接続している場合、ETCの情報を受信したときは、ETCの利用可能/利用不可能と料金が音声案内され、料金は画面にも表示されます。

ルートのデモ走行を見る

設定したルートをデモ走行することができます。デモ走行中は、画面に「デモ中」と表示されます。

- 1 ショートカットメニューを表示する
- 2 サブメニューを選ぶ
サブメニューが表示されます
- 3 ルートデモ走行を選ぶ
確認画面が表示されます。



- 4 はいを選ぶ

ルートデモ走行が開始されます。

- ルートデモ走行を止めたい場合は、もう一度上記の操作を行い、中止の確認画面で「はい」を選びます。
- ルートデモ走行は、止める操作を行うまで、何度でも繰り返されます。

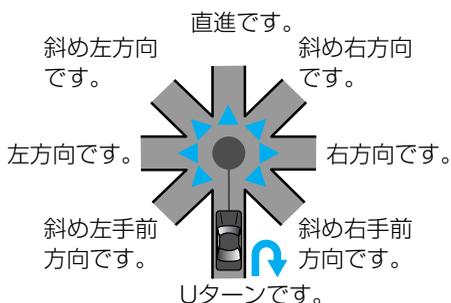
ルートの設定と案内

■ 音声による誘導・案内

ルート走行中は、ドライビングの状況や車の速度に応じて、音声できめ細かく道案内を行います。

進行方向案内

進行方向（8方向）は、音声で右のように案内されます。

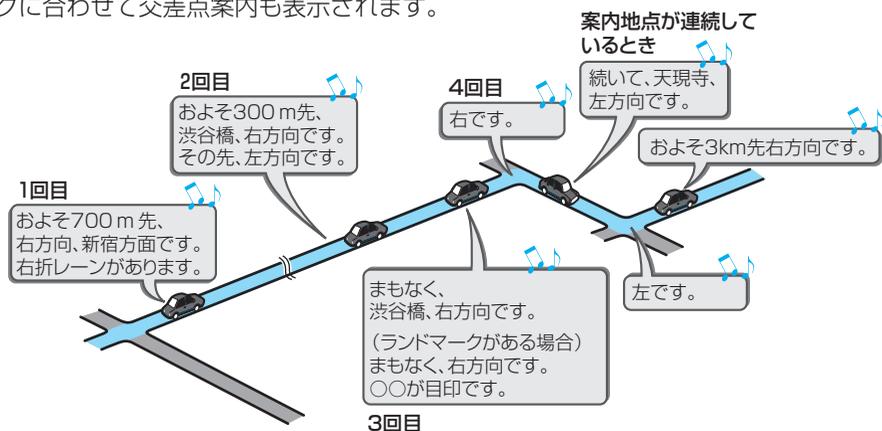


種類	案内例
側道案内	およそ〇〇m先、側道を左方向です。
レーン案内	およそ〇〇m先、右方向です。右折レーンがあります。
方面案内	およそ〇〇m先、左方向、練馬方面です。
有料道路入口・出口案内	およそ〇〇m先、〇〇インターチェンジ、左方向、入口です。
有料道路料金所案内	およそ〇〇km先、〇〇料金所です。
ランドマーク音声案内	まもなく左方向です。〇〇が目印です。

- 誘導される右左折の方向は、実際の道路の形状とは合わない場合があります。
- メモリーナビモード時のガイド音声は、合成音声になります。
- メモリーナビモード時は、固有名詞（交差点、施設名称など）は案内しません。

一般道路走行時の案内

車の速度に合わせ、交差点の手前で最大4回、ガイド音声流れます。また、そのタイミングに合わせて交差点案内も表示されます。



立寄地が近づいたら

立寄地の約500m手前に近づくと、“およそ500m先、立寄地点です。”と案内してくれます。

有料道路を走行しているときは

都市高速の入口や、高速のジャンクションの手前になると、イラストが表示されます。有料道路を走行している場合には、出口の料金所で料金とこれから進む方向を案内してくれます。

- 料金案内で案内されるのは、有料道路に入る前にルートを設定した場合の、入口から出口までの料金です。有料道路に入ってからルートを設定した場合は、料金案内が実際と異なったり、料金が案内されないことがあります。
- 料金案内は、都市高速・都市間高速・一部有料道路が対象となります。正しくは、料金所窓口で確認してください。
- メモリーナビモード時は、イラスト表示はされません。

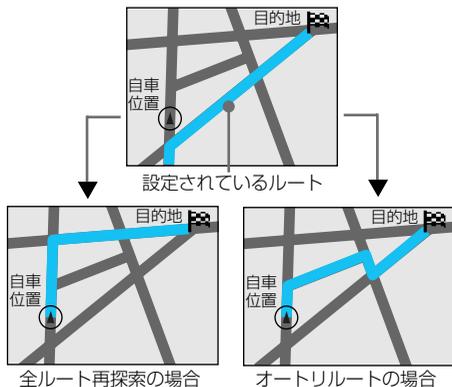
ガイド音声を聞き逃した場合

ルートインフォメーションにタッチすると、次の案内地点のガイド音声を聞くことができます。

■ ルートから外れてしまった場合

自動的にルートを再設定させる

案内中のルートから外れてしまった場合、状況に合わせて自動的にルートが再設定(再探索)されます(オートリルート)。
ルートから外れると、自動的にルートに復帰するための探索が行われます。また、現在地から行き先までのルートを新たに探索し直すこともできます(全ルート再探索)。



- メモリーナビモード時は、ルート周辺エリア(ルートを中心に幅およそ10kmの範囲)内でのみオートリルートが行われます。その際、有料道路を適切に利用しないルートや進行方向とは逆向きのルートを案内する場合があります。その場合は地図ディスクを入れると自動的に全ルート再探索を行います。
- 自転車マークがルートから外れた場合は、30m以上走行したところでオートリルートが行われます。

案内中のルートが全ルート再探索されるのは

- 時間によって交通規制が変化した場合(収録された規制情報による)
- VICSの通行止め情報が変化した場合
- 交通状況に変化がなくてもルートが変更される場合があります。

次の案内地点が見える縮尺に自動的に変更する

ルート案内中、次に向かう案内地点付近が地図で見えるよう、地図の縮尺を自動的に変更させることができます(オートフリーズーム)。

この設定を行うと、案内地点までの距離が遠いときは地図の縮尺が大きくなり、案内地に近づいたときは地図の縮尺が小さい、詳細な地図になります。

- メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。
- オートフリーズームは最大500m、最小50mの縮尺を自動的に変更します。
- 次の案内地点が遠い場合は、縮尺が変更されないことがあります。案内地点に近づいてくると、適切な縮尺に変更されます。オートフリーズームは、「機能の設定を変更する」(→P72)でON/OFFできます。

抜け道を自動的に通る (抜け道考慮オートリルート)

ルート案内中に、抜け道(→P167)を利用する新ルートが見つかった場合に、自動的に元のルートと抜け道を考慮した新ルートを比較表示し、どちらかを選ぶことができます。

ヒント メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。

ルートが再探索されると音声で案内され、現在案内中のルート(元ルート)と新ルート、分岐点・距離時間・料金の差、分岐点までの距離などが表示されます。



新ルートを選ぶ場合：

新ルート にタッチするか、「決定」ボタンまたは「発話」ボタンを押す

元ルートを選ぶ場合：

元ルート にタッチするか、「戻る」ボタンまたは「ナビ」ボタンを押す

ヒント ・新ルートと元ルートが選択できる間(一般道：500m、有料道路：1.5km)は、画面に「あと〇〇mで元ルートの案内に戻ります。」と表示されます。その間に選択されなかった場合や、選ぶ前にビーコン情報(→P89)などの割り込みがあった場合、「ナビ」ボタンを押して現在地画面に戻した場合は、「機能の設定を変更する」(→P72)で設定したルート(元ルートまたは新ルート)で案内を続けます。出荷時は「元ルート」に設定されています。

- ・走行画面は分岐地点への進入方向を上にして、500mスケールを上限とした分岐地点、合流地点が同時に表示できるスケールになります。500mスケールでは表示できない場合は分岐地点と合流地点を画面を分割して表示します。
- ・案内地が連続している場合は、働かないことがあります。
- ・料金の差は、新ルートまたは元ルートのいずれかに有料道路を使用しているときに表示されます。どちらか一方の料金が不明な場合は表示されません。
- ・差がない場合は「0」のみが表示されます。
- ・新ルートは **■** で表示されます。
- ・抜け道考慮オートリルートは、「機能の設定を変更する」(→P72)でON/OFFできます。

ルート上の渋滞案内について

ルート上に発生した渋滞情報を自動的に音声で案内します(渋滞オートガイド)。

- ヒント** ・メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。
- ・VICS情報が取得できないときなど、渋滞オートガイドが行われないことがあります。
 - ・渋滞オートガイドは、「機能の設定を変更する」(→P72)でON/OFFできます。

ルート上の渋滞情報を表示させる

ルート上に渋滞や混雑が発生した場合に、その場所を表示させることができます。渋滞に入る前に、前もって渋滞している箇所を知ることができます。

- ヒント** ・メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。レベル2(図形)表示となります。
- ・渋滞情報表示は、「機能の設定を変更する」(→P72)で設定できます。設定によっては渋滞が発生した場所を表示したときに渋滞が表示されていない場合があります。

1 ルート案内中に渋滞にタッチするか「渋滞」ボタンを押す

渋滞している場所を表示して、渋滞の長さ、渋滞を抜けるまでにかかる参考の時間を音声で案内します。

さらに渋滞にタッチするか「渋滞」ボタンを押すと、その先の渋滞を案内、表示します。最大5回まで先送りすることができます。その先の渋滞が見つからなかった場合や渋滞情報が更新された場合は現在地に戻ります。



👉 ルート上に渋滞や混雑が無い場合は、現在地を表示したまま渋滞が無いことを音声で案内します。

2 渋滞情報を確認したら「ナビ」ボタンを押す

現在地画面に戻ります。

渋滞を自動的に避ける (渋滞考慮オートリルート)

VICS情報の渋滞や規制情報をもとに自動的に渋滞などを避けるルートを再探索することができます(渋滞考慮オートリルート)。

👉 メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。

ルートが再探索されると音声で案内され、現在案内中のルート(元ルート)と新ルート、分岐点・距離時間・料金の差、分岐点までの距離などが表示されます。



新ルートを選ぶ場合：

新ルート にタッチするか、「決定」ボタンまたは「発話」ボタンを押す

元ルートを選ぶ場合：

元ルート にタッチするか、「戻る」ボタンまたは「ナビ」ボタンを押す

- 👉 新ルートと元ルートが選択できる間(一般道：500m、有料道路：1.5km)は、画面に「あと〇〇mで元ルートの案内に戻ります。」と表示されます。その間に選択されなかった場合や、選ぶ前にビーコン情報(→P89)などの割り込みがあった場合、「ナビ」ボタンを押して現在地画面に戻った場合は、「機能の設定を変更する」(→P72)で設定したルート(元ルートまたは新ルート)で案内を続けます。出荷時は「元ルート」に設定されています。
- 別売のビーコン受信機を接続している場合は、ビーコンおよびFM多重情報による渋滞を考慮します。ビーコン受信機が接続されていない場合は、FM多重放送による規制情報のみ考慮します。
- VICS情報が取得できないときなど、渋滞考慮オートリルートが行われなことがあります。
- 案内地付近では、渋滞考慮オートリルートは動きません。
- 料金の差は、新ルートまたは元ルートのいずれかに有料道路を使用しているときに表示されます。どちらか一方の料金が不明な場合は表示されません。
- 差がない場合は「0」のみが表示されます。
- 新ルートは  で表示されます。
- 渋滞考慮オートリルートは、「機能の設定を変更する」(→P72)でON/OFFできます。

VICS情報を考慮したルート探索 (渋滞考慮ルート探索)

VICS情報の渋滞や規制情報をもとに渋滞や規制を考慮したルート探索を行うことができます (渋滞考慮ルート探索)。

- 別売のビーコン受信機を接続している場合は、ビーコンおよびFM多重情報による渋滞を考慮します。ビーコン受信機が接続されていない場合は、FM多重放送による規制情報のみ考慮します。
- VICS情報が取得できないときなど、渋滞考慮ルート探索が行われないことがあります。
- 渋滞考慮ルート探索は、「機能の設定を変更する」 (→P72) でON/OFFできます。

条件を変えてルートを設定し直す

設定されているルートを、探索条件を変えて再探索させることができます (ルート再探索)。

- メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。
- サブメニュー内の **データを編集する** から **ルート編集** を選んで操作することもできます。

1 走行画面で **メニュー** を選ぶ →P22

2 **ルート編集** を選ぶ



3 **ルート変更** を選ぶ



4 **有料回避で再探索** を選ぶ

新しい探索条件により、ルート探索が開始されます。



- ルート探索時の探索条件で有料回避を選んでいる場合は、**有料優先で再探索** が表示されます。選ぶことにより、有料道路を通らないルートを探索します。
- ルート上を走行中でも、再探索を行うことができます。ただし、現状と同じルートが設定される場合があります。
- すでに通過した立寄地は、ルートの再設定を行っても考慮されません。
- 探索条件の変更は、走行中の区間だけでなく、目的地までの全区間に適用されます。

ルート上の立寄地を編集する

急に立ち寄っていきたい場所ができた場合や立寄地を削除したい場合など、立寄地を編集してルートを設定し直すことができます。

- メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。
- サブメニュー内の **データを編集する** から **ルート編集** を選んで操作することもできます。

立ち寄りたい場所を追加する

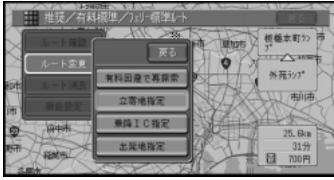
急に立ち寄っていきたい場所ができた場合など、立寄地を追加してルートを設定し直すことができます。

1 走行画面で **メニュー** を選ぶ →P22

2 **ルート編集** を選ぶ

3 **ルート変更** を選ぶ

4 **立寄地指定** を選ぶ



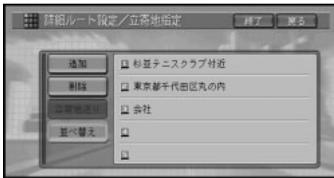
以降の操作は「立ち寄りたい場所を設定する」(→P46)と同様の流れとなりますので参照してください。

■ **立寄地を並び替える**

立寄地を出発地からの距離順や好きなように並び替えて、ルートを設定し直すことができます。

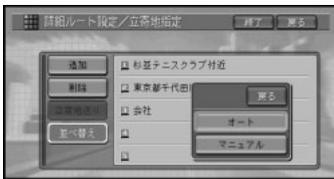
1 走行画面で **メニュー** を選ぶ →P22

2 **ルート編集** → **ルート変更** → **立寄地指定**
→ **並び替え** を選ぶ

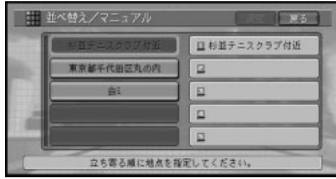


3 **メニュー** から設定方法を選ぶ

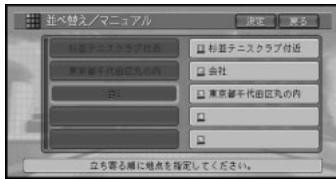
オート	出発地からの直線距離順になるように自動的に並び替える
マニュアル	立ち寄る順番を指定する



4 **マニュアル**を選んだ場合は、立ち寄る順に選ぶ



5 **すべて指定し終えたら決定** を選ぶ
立寄地指定画面に戻り、並び替えられた立寄地の地名がリスト上に表示されます。



6 **確認メッセージが表示されるので、はい** を選ぶ
立寄地指定画面に戻ります。



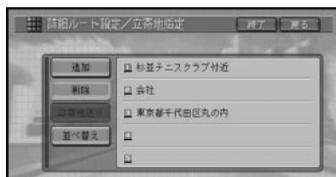
7 **終了** にタッチする

乗り降りICを指定している場合は、**オート** は選択できません。

■ 立寄地を削除する

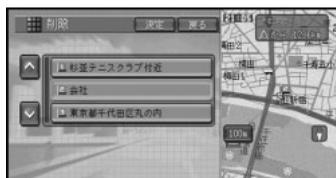
立寄地に寄るのをやめたい場合など、立寄地を削除してルートを設定し直すことができます。

- 1 走行画面で **メニュー** を選ぶ →P22
- 2 **ルート編集** → **ルート変更** → **立寄地指定**
→ **削除** を選ぶ



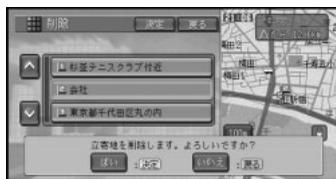
- 3 **↑**または**↓**にタッチするか、ジョイスティックを上下に倒して削除したい場所を選ぶ

画面右側には、選んだ場所を中心とした地図が表示されています。



- 4 施設名に直接タッチすると次の手順を飛ばして、選んだ施設名の地図表示を行うことができます。

- 4 削除する場所を地図上で確認して **決定** を選ぶ
- 5 確認メッセージが表示されるので、**はい** を選ぶ
立寄地指定画面に戻ります。



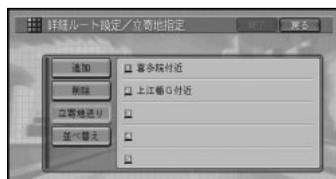
- 6 **終了** にタッチする

■ 立寄地を通過済みとする

立寄地に寄るのをやめた場合など、次の立寄地を通過済みとしてルートを再探索することができます。

- 1 走行画面で **メニュー** を選ぶ →P22
- 2 **ルート編集** → **ルート変更** → **立寄地指定**
→ **立寄地送り** を選ぶ

次の立寄地を通過済みとして、ルートが再探索されます。



■ ルート案内を中止する

案内中のルートが不要になった場合は、ルートを消去してルート案内を中止することができます。

- 1 サブメニュー内の **データを編集する** から **ルート編集** を選んで操作することもできます。

- 1 走行画面で **メニュー** を選ぶ →P22
- 2 **ルート編集** を選ぶ
- 3 **ルート消去** を選ぶ



- 4 確認メッセージが表示されるので、**はい** を選ぶ
案内中のルートを消去して地図画面に戻ります。

ルート探索の機能設定をする

ルート探索時の条件や案内のしかたなどの機能設定を、機能設定の画面で行うことができます。

1 走行画面で **メニュー** を選ぶ →P22

2 **ルート編集** を選ぶ

3 **機能設定** を選ぶ

機能設定の画面が表示されます。



機能設定に関しては「機能設定」(→P72)を参照してください。

案内中のルートとは別のルートを探る

案内中のルートとは異なるルートを再探索させることができます。メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。

1 走行画面で **メニュー** を選ぶ →P22

2 **別ルート** を選ぶ

次の立寄地、または行き先までの全ルートを自動的に1本だけ探索します。

-  探索したルートを走行しないと機能しません。
- 自車マークがルート上にある場合は自車位置から迂回する探索、ルート上にはない場合は全ルート再探索が行われます。

ルートに立寄地を追加する

ルート案内中、ガソリンスタンドに行きたいなど、急にどこかに立ち寄る必要ができた場合は、案内中のルートにショートカットメニューから簡単に立寄地を追加して、ルートを設定し直すことができます。立寄地は、既に設定されているものも含めて全部で5カ所まで追加できます。メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。

1 立寄地を探す →P46



-  ガソリンスタンドなどを探したい場合は、ショートカットメニューを表示して、**周辺施設** にタッチして探してください。

2 ショートカットメニューから **ここへ立寄る** にタッチする

すぐ次に立ち寄る立寄地が設定されて、自動的に立寄地を通過するルートが設定されます。



地点の登録

自宅や友人宅など、覚えておきたい場所を登録しておくことでルート設定などのナビゲーション機能を有効に活用することができます。

登録は、最大100ヶ所までできます（自宅は含みません）。

- 登録地が100ヶ所を超えると登録できなくなります。新たに登録したい場合は、登録地のリスト上から不要な場所を消してください（→P69）。
- 登録時に名称を選ばないときには、自動的にその場所の名称が登録されます。施設名や周辺の地域などの代表地名が特にない所では、登録した時刻が名前になります。
- 自動的に付けられた名前やマークは変更することができます。「登録地の編集」（→P63）を参照してください。

自宅を登録する

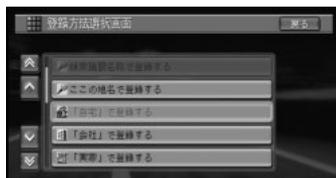
本機に自宅の場所を登録しておくことで、ドライブ先から自宅へ帰るときなど、簡単な操作でルートを設定できるようになります。

- 安全のため、自宅の登録は必ず停車中にパーキングブレーキを引いて行ってください。

1 自宅に車を止め、メニュー → ここを登録する を選ぶ

- 地図が現在地画面になっていないときは、「ナビ」ボタンを押してから操作してください。
- 自宅以外に居るときは、「場所を探す」（→P26）を参照して自宅の場所を探してください。

2 自宅に登録する を選ぶ



- 既に自宅が登録されている場合は、「自宅は既に登録されています。上書きしますか?」と表示されますので、よろしければ**はい**を選びます。
- 自宅が登録されていない場合で、既にホームエリアが登録されている場合は、自宅の名称入力画面が表示される場合があります。その場合は名称を確認後、**入力終了**を選びます。



3 はい を選ぶ



- 自宅が登録されていないときは、お出かけメニュー（→P22）の**自宅**を選ぶか、**タッチキー**や「お帰り」ボタンでも自宅を登録することもできます。詳しくは、『ナビスタート&AVブック』の「自宅を登録しておこう」を参照してください。
- 自宅登録の操作を行うと、「自宅」という名前と「じたく」というよみが自動的に入力されます。
- 自宅登録した場所には、自宅マークが設定されます。
- 自宅が登録された後**タッチキー**または「お帰り」ボタンを操作したり、お出かけメニューの**自宅**を選ぶと、自宅までのルート探索が始まります。
- 手順3で**はい**を選ぶと、その地点を中心として周囲約30 km平方がホームエリア（→P129）として登録されます。
- 自宅の場所を変更したい場合は、「登録地の編集」（→P63）を参照してください。

探した場所を登録する

気に入ったレストランや友人宅など、覚えておきたい場所を登録することができます。

1 場所を探す →P26

探した場所の地図上にショートカットメニューが表示されます。

2 ここを登録する を選ぶ



📍 走行中は地点が登録され、地図画面に戻ります。以降の手順（操作）は行えません。

3 この地名で登録する を選ぶ

地名が表示されます。



4 入力終了 を選ぶ

探した場所が登録され、スクロール画面に戻ります。



📍 この画面で自動的に付けられた名前など変更することもできます。「登録地の編集」(→P63) を参照してください。

用意されている名称で登録する

場所を登録する際、その地名ではなく「実家」「おばあちゃんの家」「彼女の家」といった名前で登録できます。登録時に選択した名称とそれに応じたマークが付きます。よみも自動的に登録されます。

1 「探した場所を登録する」(→P61)の手順1～2の操作を行い、登録する場所を決める

2 項目を選ぶ

次の名称で登録できます

〇〇の部分は手順3で入力した文字になります。

会社で登録する 「会社」

実家で登録する

「〇〇の実家」または「実家」

友達の家で登録する

「〇〇の家」または「友達の家」

おじいちゃんの家で登録する

「〇〇のおじいちゃんの家」または「おじいちゃんの家」

おばあちゃんの家で登録する

「〇〇のおばあちゃんの家」または「おばあちゃんの家」

おじさんの家で登録する

「〇〇のおじさんの家」または「おじさんの家」

おばさんの家で登録する

「〇〇のおばさんの家」または「おばさんの家」

田舎で登録する

「〇〇の田舎」または「田舎」

ふるさとで登録する

「〇〇のふるさと」または「ふるさと」

彼女の家で登録する

「〇〇の家」または「彼女の家」

彼氏の家で登録する

「〇〇の家」または「彼氏の家」

つづく >>

3 名前や地名などを入力する



- 入力できる文字数は手順2で選んだ項目により異なります。
- 文字の入力方法は、「文字の入力操作」(→P153)を参照してください。

4 入力終了を選ぶ



- よみは、手順2で選んだ項目のよみが手順3で入力した名前に自動的に追加されて登録されます。(例:「友達の家」で登録する→「~のいえ」)

お好みの名前を付けて登録する

場所を登録する際、お好みの名前を付けて登録できます。

- 1 「探した場所を登録する」(→P61)の手順1~2の操作を行い、登録する場所を決める

2 名前をつけて登録するを選ぶ



3 名前(名称)を入力する



- 入力できる文字数は全角で20文字(半角で40文字)までです。
- 文字の入力方法は、「文字の入力操作」(→P153)を参照してください。

4 入力終了を選ぶ



登録地の編集

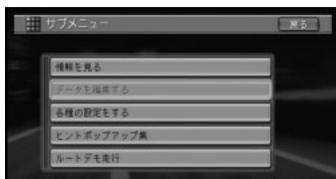
登録された登録地の名称を変えたり、消去したりすることができます。

ヒント 新規登録する場合は、「地点の登録」(→P60)を参照してください。

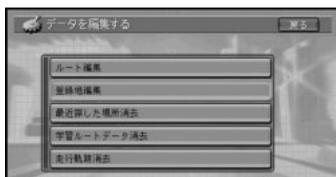
登録地の名称を変更する

登録時に自動的に付けられた名称を変更することができます。

1 **メニュー** → **サブメニュー** → **データを編集する** を選ぶ



2 **登録地編集** を選ぶ



3 **内容変更** を選ぶ

登録地点のリストが表示されます。



4 **↑** または **✓** にタッチするか、ジョイスティックを上下に倒して名称を変更したい地点を選ぶ

選んだ地点が右画面に地図表示されます。



ヒント リストの並び順を自車位置から近い順、よみ(50音順)、2Dマーク(選択リスト順)、呼出日時(新しい順)に変更することができます。並び順を変えるには、リスト中の **並び替え** を選び、ポップアップメニューから好みの並び順を選択します。

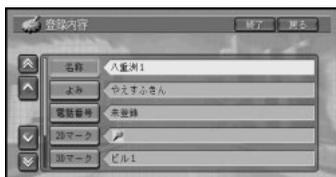
• 地点名に直接タッチすると次の手順を飛ばして、選んだ地点の地図表示を行うことができます。

5 **決定** を選ぶ

登録内容表示画面が表示されます。



6 **名称** を選ぶ



ヒント リスト画面の使い方については、「リスト表示の画面操作」(→P25)を参照してください。

7 新しい名称を入力する



- ヒント** 文字の入力方法は、「文字の入力操作」(→P153)を参照してください。
- 入力できる文字数は全角で20文字(半角で40文字)までです。

8 入力終了を選ぶ

変更した登録地の名称が保存され、登録内容表示画面に戻ります。名称入力されていないときは、名称変更前の状態に戻ります。

- ヒント** 「戻る」を選んで、入力を終了することもできます。
- 名称が入力されていない場合は**入力終了**は選べません。
- よみを設定しないで、名称の変更を終了すると、名称を入力したときの“ひらがな”が、よみとして自動的に設定されます。

9 終了にタッチするか、「ナビ」ボタンを押す

地図画面に戻ります。

- ヒント** 名称が入力されていないとき「ナビ」ボタンを押すと、名称変更前の状態に戻ります。

登録地のよみを変更する

登録地の名称のよみを設定しておくこと、音声操作の際にそのよみで登録地を呼び出せるようになります。

1 メニュー → サブメニュー → データを編集する を選ぶ

2 登録地編集 を選ぶ

3 内容変更 を選ぶ

登録地点のリストが表示されます。

4 ▲または▼にタッチするか、ジョイスティックを上下に倒してマークを変更したい地点を選ぶ

5 決定 を選ぶ

登録内容表示画面が表示されます。

6 よみ を選ぶ



7 新しいよみを入力する



8 入力終了を選ぶ

変更した登録地のよみが保存され、登録内容表示画面に戻ります。

- ヒント** よみはひらがなで最大20文字まで入力できます。
- よみは、音声操作で呼び出すために使用します。音声操作を行わない場合、よみは不要です。
- 「ん〇〇」「っ〇〇」など日本語として発声できないよみは付けなくてください。
- 「げんざいち」など、音声認識語(→P115)と同じよみは付けなくてください。誤動作の原因になります。
- 自宅のよみは変更できません。

登録地の電話番号を変更する

電話番号を設定しておく、電話番号からその場所を検索できるようになります。

- ① 手順は「登録地の名称を変更する」(→P63) とほぼ同様の流れとなりますので、参照して設定してください。
- ジャンル検索などで呼び出した施設などをそのまま登録する場合、その施設に電話番号のデータがあれば、自動的にその番号が登録されます。

登録地のマークを変更する

地図上に表示される登録地のマークを変更することができます。

■ 2Dマークを変更する

1 **メニュー** → **サブメニュー** → **データを編集する** を選ぶ

2 **登録地編集** を選ぶ

3 **内容変更** を選ぶ

登録地点のリストが表示されます。

4 **↑**または**↓**にタッチするか、ジョイスティックを上下に倒してマークを変更したい地点を選ぶ



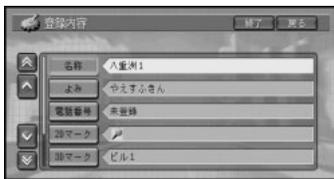
選んだ地点が右画面に地図表示されます。

- ① リストの並び順を自車位置から近い順、よみ(50音順)、2Dマーク(選択リスト順)、呼出日時(新しい順)に変更することができます。並び順を変えるには、リスト中の**並び替え**を選び、ポップアップメニューから好みの並び順を選択します。

- 地点名に直接タッチすると次の手順を飛ばして、選んだ地点の地図表示を行うことができます。

5 **決定** を選ぶ

登録内容表示画面が表示されます。



6 **2Dマーク** を選ぶ

- ① リスト画面の使い方については、「リスト表示の画面操作」(→P25)を参照してください。

7 **新しいマーク** を選ぶ

変更した登録地のマークが保存され、登録内容表示画面に戻ります。



8 **終了** にタッチするか、「ナビ」ボタンを押す

地図画面に戻ります。

■ 登録した場所の名称を地図上に表示させる

以下のマークを選ぶと、マークに加え登録した場所の名称も地図上に表示されます(プライベートマッピング)。



このマークを設定する

■ 3Dマークを変更する

3Dマークは、スカイビューなどの3D地図で縮尺を200m以下にした場合に、地図上に表示できるマークです。

- 🔧 • メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。
- 3Dマークを設定していないときは、2Dマークが表示されます。
- 500m以上の3Dマークを表示しないスケールでは2Dの同じマークを表示します。
- 3Dマークを狭いエリアに数多く登録すると、3D地図表示でのスクロールなどの反応が遅くなったり、1部が表示されない場合があります。

1 **メニュー** → **サブメニュー** → **データを編集する** を選ぶ

2 **登録地編集** を選ぶ

3 **内容変更** を選ぶ

登録地点のリストが表示されます。

4 **▲**または**▼**にタッチするか、ジョイスティックを上下に倒してマークを変更したい地点を選ぶ

選んだ地点が右画面に地図表示されます。

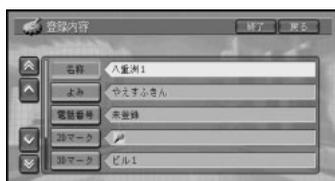
- 🔧 • リストの並び順を自転車位置から近い順、よみ(50音順)、2Dマーク(選択リスト順)、呼出日時(新しい順)に変更することができます。並び順を変えるには、リスト中の**並び替え**を選び、ポップアップメニューから好みの並び順を選択します。
- 地点名に直接タッチすると次の手順を飛ばして、選んだ地点の地図表示を行うことができます。

5 **決定** を選ぶ

登録内容表示画面が表示されます。



6 **3Dマーク** を選ぶ



- 🔧 リスト画面の使い方については、「リスト表示の画面操作」(→P25)を参照してください。

7 **▲**または**▼**にタッチするか、ジョイスティックを上下に倒して新しいマークを選ぶ



- 🔧 リスト画面の使い方については、「リスト表示の画面操作」(→P25)を参照してください。

8 **決定** を選ぶ

3Dマークの表示設定画面が表示されます。

9 **縮小**、**左回転**、**右回転**、**拡大** にタッチして、3Dマークの大きさと向きを設定する

ジョイスティックを左に倒すと左回転、右に倒すと右回転することができます。「詳細」ボタンを押すと縮小、「広域」ボタンを押すと拡大することができます。

10 **決定** を選ぶ

変更した登録地のマークの大きさと向きが保存され、登録内容表示画面に戻ります。



縮尺は、100m表示となります。

11 **終了** にタッチするか、「ナビ」ボタンを押す
地図画面に戻ります。**登録地の効果音を変更する**

効果音を設定しておく、登録した場所に自転車マークが近づいたときに効果音が鳴ります。注意を要する場所に設定しておく、便利です。

メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。

1 **メニュー** → **サブメニュー** → **データを編集する** を選ぶ**2** **登録地編集** を選ぶ**3** **内容変更** を選ぶ

登録地点のリストが表示されます。

4 **▲** または **▼** にタッチするか、ジョイスティックを上下に倒して効果音を変更したい地点を選ぶ

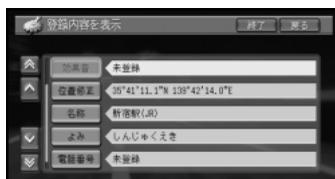
選んだ地点が右画面に地図表示されます。

リストの並び順を自転車位置から近い順、よみ（50音順）、2Dマーク（選択リスト順）、呼出日時（新しい順）に変更することができます。並び順を変えるには、リスト中の **並び替え** を選び、ポップアップメニューから好みの並び順を選択します。

地点名に直接タッチすると次の手順を飛ばして、選んだ地点の地図表示を行うことができます。

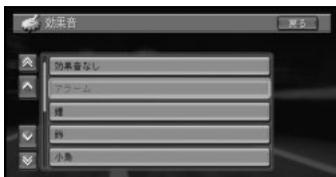
5 **決定** を選ぶ

登録内容表示画面が表示されます。

6 **効果音** を選ぶ

5 リスト画面の使い方については、「リスト表示の画面操作」(→P25)を参照してください。

7 **▲**または**▼**にタッチするか、ジョイスティックを上下に倒して新しい効果音を選ぶ



5 リスト画面の使い方については、「リスト表示の画面操作」(→P25)を参照してください。

8 **設定**を選ぶ

変更した登録地の効果音が保存され、登録内容表示画面に戻ります。

5 **確認**にタッチすると、選んだ効果音を試聴することができます。

9 **終了**にタッチするか、「ナビ」ボタンを押す

地図画面に戻ります。

効果音の鳴りかた

- 効果音を設定した登録地が、自車マークから500m未満になると効果音が鳴ります。
- 登録地が500m未満に複数ある場合は、最も近い場所の効果音が鳴ります。約20秒したら次の近い場所の効果音が鳴ります。
- 効果音が鳴っているときに「戻る」ボタンを押すと、効果音が止まります。
- 効果音よりも、ルート、VICsの音声案内が優先されます。
- 一度効果音が鳴ると、30分経過するか、車のACCをOFF/ON(エンジンを切る/かける)しないと同一場所の効果音は鳴りません。
- 「あいさつ」を選ぶと、時刻によって音が変わります。

登録地の位置を変更する

登録地の位置を変更することができます。

5 メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。

1 **メニュー** → **サブメニュー** → **データを編集する**を選ぶ

2 **登録地編集**を選ぶ

3 **内容変更**を選ぶ

登録地点のリストが表示されます。

4 **▲**または**▼**にタッチするか、ジョイスティックを上下に倒して位置を変更したい地点を選ぶ

選んだ地点が右画面に地図表示されます。

5

- リストの並び順を自車位置から近い順、よみ(50音順)、2Dマーク(選択リスト順)、呼出日時(新しい順)に変更することができます。並び順を変えるには、リスト中の**並び替え**を選び、ポップアップメニューから好みの並び順を選択します。

- 地点名に直接タッチすると次の手順を飛ばして、選んだ地点の地図表示を行うことができます。

5 **決定**を選ぶ

登録内容表示画面が表示されます。

6 **位置修正**を選ぶ

スクロール画面が表示されます。

7 **位置変更先に十字カーソルを合わせて決定**を選ぶ

変更した登録地の位置が保存され、登録内容表示画面に戻ります。



- 8 **終了** にタッチするか、「ナビ」ボタンを押す
地図画面に戻ります。

登録地を消去する

登録地を消去することができます。

- 1 **メニュー** → **サブメニュー** → **データを編集する** を選ぶ
- 2 **登録地編集** を選ぶ
- 3 **消去** を選ぶ
登録地点のグループリストが表示されます。



- リストの並び順を自車位置から近い順、よみ (50音順)、2Dマーク (選択リスト順)、呼出日時 (新しい順) に変更することができます。並び順を変えるには、リスト中の **並び替え** を選び、ポップアップメニューから好みの並び順を選択します。
- 地点名に直接タッチすると次の手順を飛ばして、選んだ地点の地図表示を行うことができます。

- 4 **↑** または **↓** にタッチするか、ジョイスティックを上下に倒して消去したい登録地を選ぶ

- 5 登録地名にタッチするか、「決定」ボタンを押す
選ばれた登録地にはチェックマークが付きます。



全選択 を選んだときは全ての登録地に、チェックマークが付く、タッチまたは「決定」ボタンで複数の登録地を選ぶことができます。

全解除 を選ぶと全てを解除します。



- 6 **決定** を選ぶ
確認画面が表示されます。

- 7 **はい** にタッチする
登録地が消去され、地図画面に戻ります。



各種データの登録・編集

最近探した場所の履歴を消去する

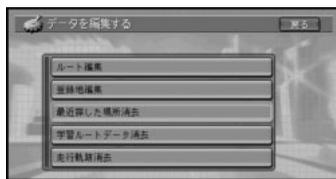
場所を探した場合など、自動的に登録される検索履歴を消去することができます。

 検索履歴は50件まで自動的に登録されます。

1 **メニュー** → **サブメニュー** → **データを編集する** を選ぶ

2 **最近探した場所消去** を選ぶ

検索履歴のリストが表示されます。



 **並べ替え** を選ぶと「最近探した場所から探す」(→P36)と同じようにリスト表示を自転車から近い順、呼出日時(新しい順)とで並び替えることができます。

履歴のリストは最大50件まで登録され、それぞれ検索した曜日(月～金/土・日・祝日)で分類されます。**月～金** を選ぶと以前に月曜～金曜に検索した履歴の先頭表示され、**土・日・祝** を選ぶと、土曜、日曜、祝日に検索された履歴の先頭表示されます。

3 **▲**または**▼**にタッチするか、ジョイスティックを上下に倒して、消去したい履歴を選ぶ

4 履歴にタッチするか「決定」ボタンを押す
選ばれた履歴にはチェックマークが付きます。



全選択 を選んだときは、全ての履歴にチェックマークが付き、タッチまたは「決定」ボタンで複数の履歴を選ぶことができます。

全解除 を選ぶと全てを解除します。



4 **決定** を選ぶ

確認画面が表示されます。



5 **はい** を選ぶ

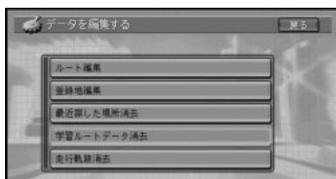
検索履歴が消去され、地図画面に戻ります。

学習ルートデータを消去する

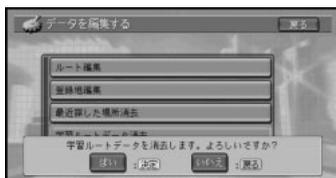
本機は、ふだん使用している道を自動的に学習しています。他に効率のよい道を見つけた場合など、この学習結果を一度リセットして学習し直すことができます。

1 **メニュー** → **サブメニュー** → **データを編集する** を選ぶ

2 **学習ルートデータ消去** を選ぶ



確認画面が表示されます。



3 **はい** を選ぶ

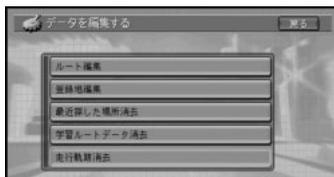
学習ルートが消去され、地図画面に戻ります。

走行軌跡を消去する

走行軌跡を消去することができます。

1 **メニュー** → **サブメニュー** → **データを編集する** を選ぶ

2 **走行軌跡消去** を選ぶ
確認画面が表示されます。



3 **はい** を選ぶ

走行軌跡が消去され、地図画面に戻ります。

ヒント 走行軌跡は、機能設定の **走行軌跡自動消去** がOFF以外に設定されている場合は、設定した条件を満たすと、自動的に消去されます。(→P73)

機能設定

ナビゲーションの機能を、お好みの設定に変更することができます。

設定は4種類に関して行えます。

- ・ 地図表示
- ・ ルート・案内
- ・ VICS・FM多重
- ・ その他

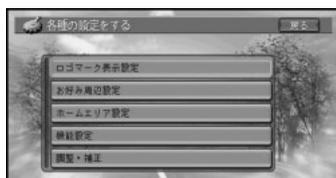
機能の設定を変更する

4種類の機能設定を変更することができます。

各々の設定は、同じ手順で行われます。

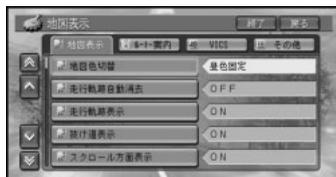
1 **メニュー** → **サブメニュー** → **各種の設定をする** を選ぶ

2 **機能設定** を選ぶ



3 **メニュー**から変更したい機能を選ぶ

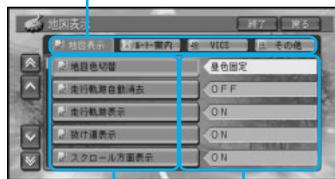
各機能のタブをタッチするか、ジョイスティックを左右に倒すことで、それぞれ種類の先頭を表示することができます。



4種類の各機能の設定項目は、「設定内容の詳細」(→P73)を参照してください。

4 **↑**または**↓**にタッチするか、ジョイスティックを上下に倒して設定を変更したい項目を選ぶ

機能タブ



設定項目

設定内容

機能タブにタッチすると機能ごとのページに切り替わります。

5 項目にタッチするか、「決定」ボタンを押す

設定内容の選択画面が表示されます。「渋滞」ボタンまたは「周辺」ボタンを押してページを送ることもできます。

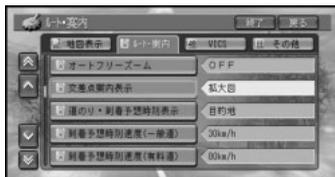
6 **設定内容**を選ぶ

設定内容が変更され、設定リスト画面に戻ります。引き続き設定項目を選んで変更することができます。



7 すべての変更を終えたら**終了**にタッチするか「ナビ」ボタンを押す

設定を終了して地図画面に戻ります。



設定内容の詳細

※は購入直後の設定です。

【 地図表示】

地図色切替

地図の配色が切り替わるタイミングを設定します。

- [時刻連動][※] 日没/日出時刻連動で画面の配色が切り替わります。
- [昼色固定] 常に昼画面のままです。
- [夜色固定] 常に夜画面のままです。

走行軌跡自動消去

走行軌跡を消去するタイミングを設定します。

- [自宅付近] 自宅が登録されている場合および自宅から100m以内の地点で、車のACCをOFF（エンジンを切る）にすると走行軌跡が自動的に消去されます。
- [電源オフ時] 車のACCをOFF（エンジンを切る）にすると、走行軌跡が自動的に消去されます。
- [OFF][※] 走行軌跡の自動消去はしません。

走行軌跡表示

走行軌跡を地図上に表示するかどうかを設定します。

- [ON][※] 実際の走行に沿って、走行軌跡が表示されます。
- [OFF] 走行軌跡は表示されません。

抜け道表示

抜け道を地図上に表示するかどうかを設定します。

- [ON][※] 抜け道が表示されます。
- [OFF] 抜け道は表示されません。

スクロール方面表示

地図をスクロールさせている間、画面の上下左右に方面を表示するかどうかを設定します。

- [ON][※] スクロール中、方面案内が表示されます。
- [OFF] 方面案内は表示されません。

2D固定スクロール

スクロール時の画面をノーマルビュー固定にするかどうかを設定します。

- [ON] スクロール中、画面をノーマルビューに固定します。
- [OFF][※] スクロール中、画面をノーマルビュー固定にしません。

現在地情報の表示（メモリーナビモードを除く）

現在地表示の内容を設定します。

- [市区町村名]* 現在地を市区町村名で表示します。
- [走行道路名] 現在走行中の道路名を表示します（道路名がない場合は、市区町村名を表示します）。（メモリーナビモードを除く）
- [緯度経度] 現在地を緯度経度で表示します。
- [OFF] 現在地表示がOFFになります。

2D地図の回転

ノーマルビュー表示時の地図回転の方法を設定します。

- [ヘディングアップ]* 進行方向が常に上になるよう、地図が自動回転します。
- [ノースアップ] 常に北が上になるように地図が表示されます。

シティマップ（メモリーナビモードを除く）

詳細市街地図収録エリアを100mスケールより詳細な地図で表示した際、市街地図を表示するかどうかを設定します。

- [ON]* 市街地図が表示されます。
- [OFF] 通常の地図が表示されます。

スカイシティマップ（メモリーナビモードを除く）

市街地図をスカイビューなどの3D地図で表示した際、建物を立体的に表示するかどうかを設定します。（シティマップがONのときのみ、選択できます。）

- [ON]* 市街地図の建物が立体的に表示されます。
- [OFF] 市街地図の建物が平面的に表示されます。

ドライバズビューウィンドウマップ（メモリーナビモードを除く）

ドライバズビューのとき、画面内に地図画面（ウィンドウマップ）を表示するかどうかを設定します。

- [ON]* 画面の左側にウィンドウマップが表示されます。
- [OFF] ウィンドウマップは表示されません。

オートハイウェイモード

有料道路に入った場合、自動的にハイウェイモードの地図を表示するかどうかを設定します。

- [ON]* 有料道路で自動的にハイウェイモードにします。
- [OFF] ハイウェイモードにはしません。現状の地図表示モードを維持します。

■ [ルート・案内]

オートフリーズーム（メモリーナビモードを除く）

現在地と次の案内地点（または目的地）を常に画面内に表示しながら、自動的にズームアップするかどうかを設定します。

- [ON] オートフリーズームが機能します。
- [OFF]* オートフリーズームは機能しません。

交差点案内表示（メモリーナビモードを除く）

ルート案内時、交差点に近づいた際に表示される案内図の種類を設定します。

[ドライバーズビュー]* 交差点付近を立体的に表現した案内図で表示します。
（メモリーナビモードを除く）

[拡大図] 平面的な交差点拡大図を表示します。

道のり・到着予想時刻表示

ルート設定時に表示される距離・到着予想時刻の対象となるポイントを設定します。

[目的地]* 目的地までの距離と到着予想時刻を表示します。

[立寄地] 次の立寄地までの距離と到着予想時刻を表示します。

到着予想時刻速度（一般道）

一般道走行時の、到着予想時刻を計算する際の基準となる速度を設定します。

[20km/h] 平均速度20km/hとして到着予想時刻を計算します。

[30km/h]* 平均速度30km/hとして到着予想時刻を計算します。

[40km/h] 平均速度40km/hとして到着予想時刻を計算します。

到着予想時刻速度（有料道）

有料道路走行時の、到着予想時刻を計算する際の基準となる速度を設定します。

[60km/h] 平均速度60km/hとして到着予想時刻を計算します。

[80km/h]* 平均速度80km/hとして到着予想時刻を計算します。

[100km/h] 平均速度100km/hとして到着予想時刻を計算します。

ルート探索時の条件

ルートを探索させる際の探索条件を設定します。

[推奨/有料標準]* おすすめの基準でルートを探索します。

[距離優先/有料標準] 距離を優先してルートを探索します。

[推奨/有料回避] おすすめの基準で有料道路を回避したルートを探索します。

[距離優先/有料回避] 距離を優先して有料道路を回避したルートを探索します。

フェリー航路使用条件

ルートの探索条件を設定します。探索されるルートの本数に関係なく、ここでの設定が有効になります。

[標準]* フェリー航路を標準的な基準で採用します。

[優先] フェリー航路を優先的に採用します。

[回避] フェリー航路を回避したルートを探索します。

学習ルート探索

ルート探索時、よく通る道をルートの一部として使うかどうかを設定します（→P42）。

[ON]* 学習ルート探索が機能します。

[OFF] 学習ルート探索は機能しません。

渋滞考慮ルート探索

VICS情報の渋滞情報や規制情報を考慮して、ルートを探索するかどうかを設定します(→P56)。

- [ON]* 渋滞を考慮したルートが探索されます。
- [OFF] 渋滞情報を考慮する必要がないときに指定します。

抜け道考慮オートリルート(メモリーナビモードを除く)

ルート案内中に、抜け道を利用する新ルートが見つかった場合に、新ルートと元ルートを比較、選択させることができます。

- [ON]* 抜け道を考慮した比較画面を表示します。
- [OFF] 抜け道考慮オートリルートは動きません。

抜け道考慮オートリルート自動選択(メモリーナビモードを除く)

抜け道考慮オートリルート動作時に、何も操作しないときにどのルートを選ぶかを設定します。(抜け道考慮オートリルートがONのときのみ、選択できます。)

- [元ルート]* 何も操作しないと自動的に元ルートを選択します。
- [新ルート] 何も操作しないと自動的に新ルートを選択します。

渋滞考慮オートリルート(メモリーナビモードを除く)

VICS情報の渋滞情報や規制情報を考慮して、自動的にリルートを行うかどうかを設定します(→P55)。

- [ON]* 渋滞を考慮したオートリルートが機能します。
- [OFF] 渋滞を考慮したオートリルートはしません。

渋滞考慮オートリルート自動選択(メモリーナビモードを除く)

渋滞考慮オートリルート動作時に、何も操作しないときにどのルートを選ぶかを設定します。(渋滞考慮オートリルートがONのときのみ、選択できます。)

- [元ルート]* 何も操作しないと自動的に元ルートを選択します。
- [新ルート] 何も操作しないと自動的に新ルートを選択します。

[VICS]

渋滞オートガイド(メモリーナビモードを除く)

ルート案内時、ルート上の渋滞情報を自動で音声案内させるかどうかを設定します。

- [ON]* ルート上の渋滞情報を自動で音声案内します。
- [OFF] ルート上の渋滞情報を自動では音声案内しません。

渋滞情報表示

渋滞している道路の道塗りを行うかどうかを設定します。

- [有料道・一般道]* VICS情報をもとに、渋滞している有料・一般道を道塗り表示します。
- [有料道のみ] VICS情報をもとに、渋滞している有料道路のみを道塗り表示します。
- [一般道のみ] VICS情報をもとに、渋滞している一般道路のみを道塗り表示します。
- [OFF] 渋滞の道塗り表示はされません。

順調表示

交通状況が順調なことを示す「順調表示」を行うかどうかを設定します。(渋滞情報表示がOFFのときは選択できません。)

- [ON] VICS情報をもとに、交通が順調な道路を道塗り表示します。
 [OFF]* VICS情報の順調表示はしません。

規制表示

「渋滞情報表示」で道塗り表示を設定した道路に対する交通規制のVICS情報マークと規制区間を表示するかどうかを設定します。

- [ON]* 交通規制の情報をマークと規制区間を表示します。
 [OFF] 規制のマークおよび規制区間表示はしません。

駐車場満車表示

駐車場の空き状況に関するVICS情報マークを表示するかどうかを設定します。

- [ON]* 駐車場の満車情報をマークで表示します。
 [OFF] VICS情報の駐車場表示はしません。

区間旅行時間表示

区間旅行時間に関するVICS情報マークを表示するかどうかを設定します。

- [ON]* 旅行時間をマークで表示します。
 [OFF] VICS情報の旅行時間表示はしません。

渋滞チェック表示 (メモリーナビモードを除く)

にタッチ、または「渋滞」ボタンを押したときに表示するレベルの設定をします。

- [地図]* 案内中のルート上にある渋滞箇所を地図表示します(メモリーナビモード時を除く)。
 [図形] 図形表示(レベル2)します。

ビーコン即時表示 (ビーコン受信機装着時)

受信したビーコンの情報をすぐに表示するかどうかを設定します。この設定はVICS用ビーコン受信機を接続時のみ有効です。

- [文字・図形]* ビーコン情報を文字表示(レベル1)と図形表示(レベル2)のどちらかで案内します。都市高速や一般道路の走行時はこの設定が便利です。
 [図形] ビーコン情報を図形表示(レベル2)のみで案内します。都市間高速の走行時はこの設定が便利です。
 [OFF] ビーコン情報の案内はしません。

FM多重チューナーの設定

内蔵のFM多重チューナーの使いかたを設定します。

- [VICS]* VICS情報の受信を優先的に使います。
 [FM多重] FM文字放送の受信のみに使います。

■ [その他]

車両情報（メモリーナビモードを除く）

有料道路の通行料金や駐車制限のある駐車場を正確に表示するために、本機を搭載する車両の情報を設定します。購入直後は「有料道路料金区別」では「普通車」が設定されていますが、「駐車制限」は何も設定されていません。また、この設定では考慮させたい項目のみを設定できます。必ずしも全て設定する必要はありません。

「有料道路料金区別」 [中型車] [普通車]* [軽自動車] から選びます。

「駐車制限（車種）」 [3ナンバー] [RV] [ミニバン・1BOX] から選びます。
複数選択が可能です。

「駐車制限（車両寸法）」 [長さ（L）] [幅（W）] [高さ（H）] 各々を選んで寸法を入力します。数字の入力方法は、「文字の入力操作」（→P153）を参照してください。

「設定解除」 [はい] [いいえ] から選びます。[はい] を選ぶと設定内容を解除します。

AV画面割り込み表示

AV画面表示中に交差点案内表示やビーコン情報を割り込ませて表示するかどうかを設定します。

「交差点案内表示/ビーコン」* 割り込み表示します。

「交差点案内表示」 交差点案内表示のみ割り込み表示します。

[OFF] 割り込み表示しません。

有料道注意地点・県境案内

危険箇所や合流地点、県境で音声案内するかどうかを設定します。

[ON]* 案内します。

[OFF] 案内しません。

踏切案内

踏切で音声案内するかどうかを設定します。

[ON]* 案内します。

[OFF] 案内しません。

右左折専用レーン案内

直進レーンが右折または左折専用レーンに変化する地点を音声案内するかどうかを設定します。

[ON]* 案内します。

[OFF] 案内しません。

リフレッシュ案内

2時間連続使用で音声案内するかどうかを設定します。

[ON]* 案内します。

[OFF] 案内しません。

ライト点灯案内

夕暮れのタイミングで音声案内するかどうかを設定します。

[ON]* 案内します。

[OFF] 案内しません。

メニュー音声操作

メニュー表示時、音声認識による操作を自動でするかしないかを設定します。

[オート]* 自動的に音声認識を開始します。

[マニュアル] にタッチ、または^{発話}「発話」ボタンを押すと音声認識を開始します。

 音声操作が可能なメニューなどの待ち受け画面では、「マニュアル」に設定した場合でもミュートがかかります。

ショートカットタッチキー

ショートカットタッチキーを表示するかどうかを設定します。

[ON]* ショートカットタッチキーを表示します。

[OFF] ショートカットタッチキーを表示しません。

 現在地画面でリモコンの「決定」ボタンを2秒以上押すまたは **メニュー** に2秒以上タッチするごとに、ON/OFFすることもできます。

オービスポイント（オービスROM利用時）

道路にあるオービスポイントを案内するかどうかを設定します。

[全ポイント]* すべての道路で、オービスポイントが案内されます。

[有料道のみ] 有料道路走行中のみ、オービスポイントが案内されます。

[一般道のみ] 一般道走行中のみ、オービスポイントが案内されます。

[OFF] オービスポイントは、案内されません。

その他の設定

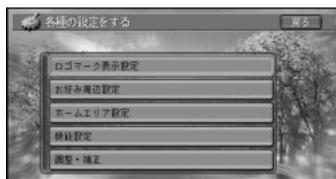
ナビゲーションの機能や、さまざまな情報の表示のしかたを、お好みの設定に変更することができます。

指定したロゴマークを地図上に表示する

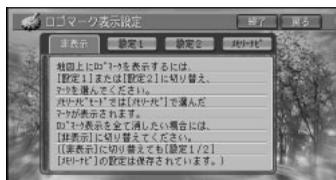
指定したロゴマーク（ガソリンスタンドやコンビニエンスストアなどのマーク）を常に地図上に表示させておくことができます。特定の施設だけを選んだり、複数種類の施設を同時に表示させることもできます。（リアルタイムロゴマーク表示）ロゴマークは、通常のDVDナビモードで設定1と設定2の2つのグループ（例えば銀行と郵便局を設定1のグループ、コンビニとガソリンスタンドを設定2のグループに等）に、メモリーナビモードで1つのグループを登録することができます。

1 **メニュー** → **サブメニュー** → **各種の設定をする** を選ぶ

2 **ロゴマーク表示設定** を選ぶ

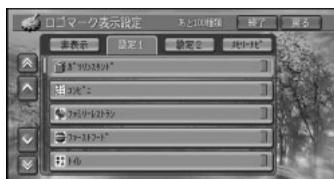


3 **設定1**、**設定2** または **メモリーナビモード** を選ぶ



- DVDナビモード中に**メモリーナビ**を選んで終了すると、ロゴマーク表示設定は非表示に設定されます。DVDナビモード中にロゴマークを表示させるには、必ず**設定1**または**設定2**を選んでから終了してください。
- メモリーナビモード中にロゴマークを表示させるには、メモリーナビモード中に**メモリーナビ**を選んでください。出荷時は非表示に設定されています。

4 **表示させたいロゴマーク（ジャンル）を選ぶ**



5 **全選択** または **詳細選択** を選ぶ



全選択：ジャンル内の全ての施設を選択します。

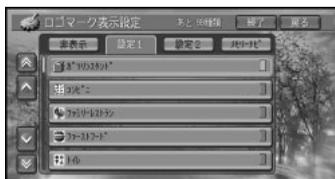
詳細選択：ジャンル内の特定のお店などを選択することができます。**詳細選択**を選ぶとリストが表示されますので、リストから施設を選んで**戻る**にタッチします。



全解除：選ばれたジャンルの施設を全て解除します。全ての施設が選ばれたジャンルを選択した場合のみ表示されます。

- 5
- 選ばれたジャンルは、右側のランプが点灯します。ランプは、**詳細選択**で1つ以上選択した場合も点灯します。
 - ジャンルは複数選択することができます。違うジャンルを続けて指定したいときは、手順4～5の操作を繰り返します。
 - 画面には、さらに選択できる種類の数が表示されます。最大100種類まで選ぶことができます。

6 終了にタッチする



地図上にロゴマークが表示されます。



- 5
- 表示されるロゴマークは、車のACCをOFF（エンジンを切る）にしても記憶されています。

ロゴマークを非表示にする

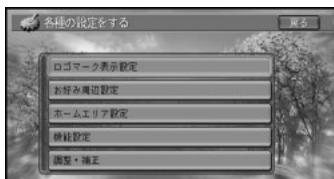
ロゴマーク表示設定で表示させたロゴマークを非表示にすることができます。

■ ログマークを非表示にする

ロゴマークを非表示に設定します。

- 1 **メニュー** → **サブメニュー** → **各種の設定をする** を選ぶ

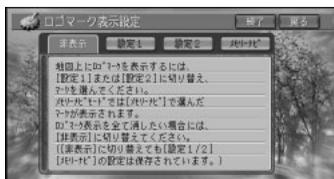
2 ログマーク表示設定 を選ぶ



3 非表示 を選ぶ



4 終了にタッチする



ロゴマークが表示されなくなります。

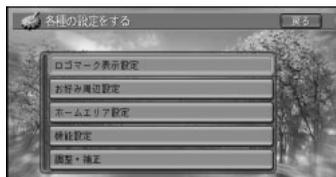
- 5
- 非表示**の設定は、DVDナビモード時とメモリーナビモード時でそれぞれ別々に記憶されます。モードを切り替えてモード毎に設定を行ってください。

■ 非表示に設定したロゴマークを解除する

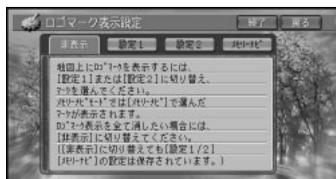
非表示に設定したロゴマークを表示させます。

1 **メニュー** → **サブメニュー** → **各種の設定をする** を選ぶ

2 **ロゴマーク表示設定** を選ぶ



3 **設定1**・**設定2** または **メモリーナビモード** を選ぶ



- DVDナビモード中に**メモリーナビ**を選んで終了すると、ロゴマーク表示設定は非表示に設定されます。DVDナビモード中にロゴマークを表示させるには、必ず**設定1**または**設定2**を選んでから終了してください。
- メモリーナビモード中にロゴマークを表示させるには、メモリーナビモード中に**メモリーナビ**を選んでください。

4 **終了** にタッチする



手順3で選んだグループのロゴマークが表示されます。

お好み周辺検索のジャンルを変更する

お好み周辺検索には、あらかじめ次の施設が登録されています。

 **(お好み周辺1)** :

トイレ、ガソリンスタンド、コンビニ (トイレ関係)

 **(お好み周辺2)** :

ファミリーレストラン、ファーストフード、コンビニ (食事関係)

お好み周辺検索に登録されている施設は、お好みに応じて変更することができます。

1 **メニュー** → **サブメニュー** → **各種の設定をする** を選ぶ

2 **お好み周辺設定** を選ぶ



3 **お好み周辺1** または **お好み周辺2** を選ぶ



4 設定を選ぶ



👉 **よみ:未登録** を選ぶと、音声操作の際にお好み周辺1または2を呼び出すことができるよみを登録することができます。詳しくは「お好み周辺検索のよみを登録する」(→P84)を参照してください。

5 はいを選ぶ

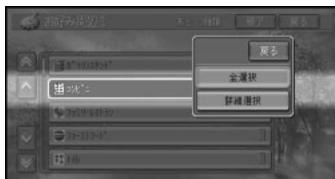


👉 お好み周辺1または2が設定なし(未設定)の場合は、この画面は表示されません。

6 リストからジャンルを選ぶ

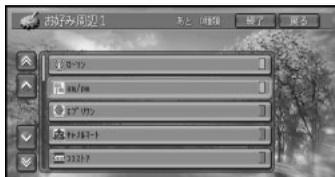


7 全選択 または 詳細選択 を選ぶ



全選択 : ジャンル内の全ての施設を選択します。

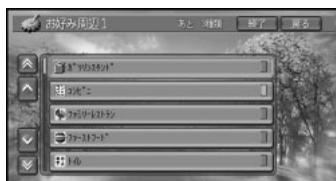
詳細選択 : ジャンル内の特定のお店などを選択することができます。**詳細選択** を選ぶとリストが表示されますので、リストから施設を選んで**戻る** にタッチします。



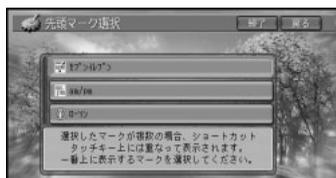
全解除 : 選ばれたジャンルの施設を全て解除します。1つ以上の施設が選ばれたジャンルを選択した場合のみ表示されます。

- 👉**
- 選ばれたジャンルは、右側のランプが点灯します。ランプは、**詳細選択** で1つ以上選択した場合も点灯します。
 - ジャンルは複数選択することができます。違うジャンルを続けて指定したいときは、手順6~7の操作を繰り返します。
 - 画面には、さらに選択できる種類の数が表示されます。**お好み周辺1**、**お好み周辺2** にはそれぞれに3種類まで登録することができます。
 - ジャンルを指定しないで**終了** を選ぶと、設定なし(未設定)になります。

8 終了にタッチする



9 お好み周辺タッチキーとして表示させたいロゴマーク（ジャンル）を選ぶ



手順9で何も選ばずに、**終了**にタッチすると現在のカーソル位置のロゴマークが選択され、手順11の画面になります。

10 はいを選ぶ



11 終了にタッチする



指定したジャンルが、「お好み周辺1」または「お好み周辺2」に設定され、手順9で選んだロゴマークがお好み周辺タッチキーに表示されます。

お好み周辺検索のよみを登録する

お好み周辺検索のよみを登録しておく、音声操作の際にそのよみでもお好み周辺検索1または2を呼び出せるようになります。

- 1 **メニュー** → **サブメニュー** → **各種の設定をする** を選ぶ
- 2 **お好み周辺設定** を選ぶ
お好み周辺設定の画面が表示されます。
- 3 **お好み周辺1** または **お好み周辺2** を選ぶ
- 4 **よみ：未登録** を選ぶ



すでによみが登録されている場合は、未登録の部分に現在のよみが表示されます。

5 よみを入力し **入力終了** を選ぶ



- 全角で20文字まで登録できます。
- ここでよみを登録しても、音声認識語である「お好み周辺1」または「お好み周辺2」でも呼び出すことができます。
- 「ん〇〇」「っ〇〇」など日本語として発声できないよみは付けないでください。
- 「げんざいち」など、音声認識語（→P115）と同じよみは付けないでください。誤動作の原因になります。

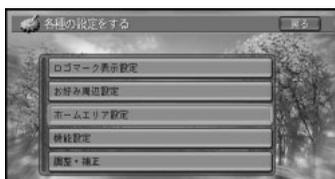
6 終了にタッチする

ホームエリアを変更・確認・消去する (AVIC-DRV250/DRV220/DRV150/DRV120)

ホームエリアは、メモリーナビモードに読み込まれる、表示の基本となる地図データです。旅行先などをホームエリアとして登録することもできます。

1 **メニュー** → **サブメニュー** → **各種の設定をする** を選ぶ

2 **ホームエリア設定** を選ぶ



3 **編集** を選ぶ

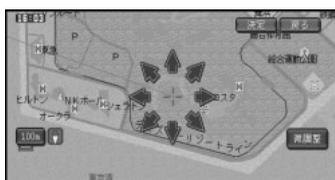


- **確認** を選ぶと、現在設定されているホームエリアが確認できます。
- **消去** を選ぶと、現在設定されているホームエリアを消去します。

4 **場所を探す** → P26

探した場所のスクロール画面が表示されます。

5 **決定** を選ぶ



6 ◀▶▲▼でエリアを決め、**決定** を選ぶ



ジョイスティック を操作して、スクロールすることもできます。

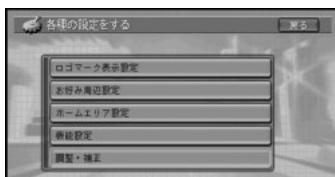
▼
ホームエリアのデータが転送され、ホームエリアが設定されます。

音量を調整する

ルートの音声案内の音量を調整することができます。

1 **メニュー** → **サブメニュー** → **各種の設定をする** を選ぶ

2 **調整・補正** を選ぶ



3 **音量調整** を選ぶ



4 **+**、**-** にタッチする



- ヒント** ジョイスティックを左右に操作して設定することもできます。
- 音量は14段階(0~13)で調整できます。選ぶごとに、実際の音量で音声が発生されます。

5 **終了** にタッチする

▼
音量が設定されます。

自転車位置のずれを修正する

マップマッチングは「車は道路上を走るもの」という考え方を基本にしています。このため、地図上の道路データと実際の道路の形状が異なっている場合や、複数の道路が近接している場合などでは、実際に走っているのとは異なる道路に自転車マークが表示されてしまうことがあります。間違った位置に自転車マークがある場合は、正しい位置に補正することができます。自転車位置を正確に修正するために、自転車位置修正は停車中に行ってください。

1 **メニュー** → **サブメニュー** → **各種の設定をする** を選ぶ

2 **調整・補正** を選ぶ

3 **自転車位置修正** を選ぶ



4 地図上にタッチしてカーソルを現在地に合わせる



- ヒント** ジョイスティックを操作して、スクロールすることもできます。

5 **決定** を選ぶ



6 左右の回転矢印にタッチして自転車の向きを調整する



- ヒント** ジョイスティックを左右に操作して、回転することもできます。

7 **終了** にタッチするか「決定」ボタンを押す

▼
自転車位置と向きが修正されます。

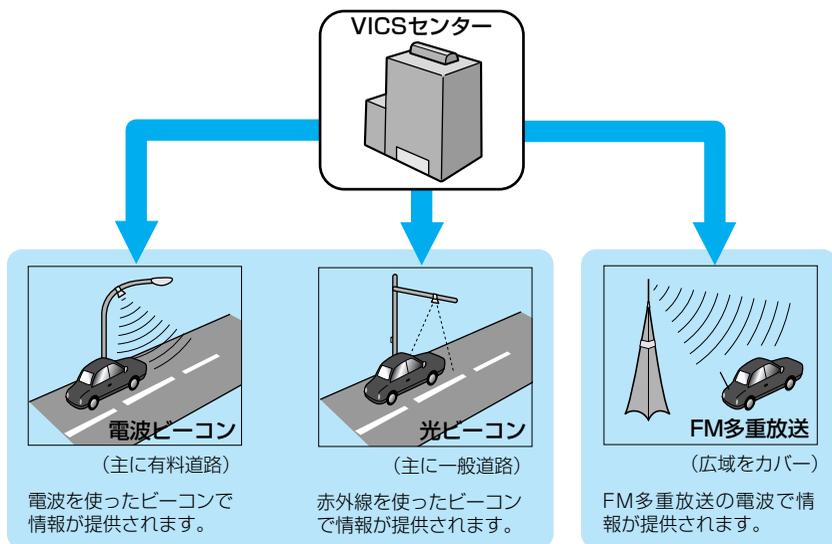
VICS情報の利用

VICSとは

VICS (Vehicle Information & Communication System : 道路交通情報通信システム)とは1996年春、首都圏からサービスが開始された、最新の交通情報をドライバーに伝えるための通信システムです。VICS情報を受信すると、渋滞や事故、交通規制などの最新情報をナビゲーションの地図上に表示できます。また、簡単な地図イラストや文字で見ることできます。

■ VICS情報の提供方法

道路・交通に関するさまざまな情報は、一度VICSセンターに集められます。その後、次の3つの方法で、最新の道路交通情報（VICS情報）が提供されます。



ビーコンとは、道路脇に設置された、VICS情報を送信する装置です。設置された場所周辺の交通情報がここから送信されます。本機に別売のVICS用ビーコン受信機を接続すると、ビーコンによるVICS情報を受信できます。

本機に内蔵のVICS/FM多重チューナーで、FM多重放送によるVICS情報を受信できます。

 VICS は、財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。

■ VICS情報の表示形態

VICS情報には、レベル1からレベル3までの3種類の表示形態があります。ドライバーはVICSセンターから提供される、次のような道路交通情報を活用できます。

- 渋滞情報（順調情報も含む）
- 旅行時間情報
- 交通障害情報
- 交通規制情報
- 駐車場情報

レベル3：地図

ナビゲーションの地図上に、直接、道路交通情報を表示します。



レベル2：簡易図形

簡単な地図イラストなどで、道路交通情報を表示します。



レベル1：文字

文字により、道路交通情報を表示します。



情報提供側の問題により文字化けやネットワーク障害などのエラーメッセージが表示されることがあります。

地図上でVICs情報を見る

レベル3（地図）の表示形態では、VICsセンターから受信した道路交通情報を、渋滞の道塗りやVICs情報マークで地図上に表示します。

一般道路への表示

渋滞	赤色に白い縁取り
混雑	オレンジ色に白い縁取り
順調	明るいブルーに白い縁取り

規制区間表示：黄色に黒い縁取り
通行止め：黒

有料道路への表示

渋滞	赤色に青い縁取り
混雑	オレンジ色に青い縁取り
順調	明るいブルーに青い縁取り

規制区間表示：黄色に黒い縁取り
入り口閉鎖・通行止め：黒



VICs情報提供時刻表示

オレンジ	情報が受信できている状態
ブルー	情報が受けられなくなって5分以上経過した状態
--- : ---	VICs情報が受信できない状態（受信開始時、または情報が受けられなくなって30分以上経過した場合。この場合VICs情報はクリアされる。）



- VICsの情報提供時刻は現在の時刻ではありません。VICs/FM多重放送による提供時刻はF：、ビーコンによる提供時刻（別売のビーコン受信機接続時）はB：で表示されます。
- 車のACCをON（エンジンをかける）にした後、受信したVICs情報を表示するまで時間がかかる場合があります。
- 希望するエリアの放送が受信できていないときは、「放送局を選ぶ」（→P96）を参照して、希望するエリアの放送局に切り替えてください。
- VICs情報提供時刻表示は、地図に表示されるデータの中で最新のものを表示しています。
- メモリーナビモードでのVICsレベル3表示は、ルート周辺エリア（ルートを中心に幅およそ10kmの範囲）およびホームエリア内で表示可能です。なお、渋滞・混雑などの矢印表示は100mスケール以下、VICs情報マークは1kmスケール以下で表示されます。

VICS情報マークの種類

VICS情報により、次のようなマークも地図上に表示されます。メニューの操作でVICS情報マークの詳細を見ることも可能です。

 大型通行止め	 故障車
 作業	 路上障害
 チェーン規制	 凍結
 進入禁止	 入口制限
 通行止め・閉鎖	 事故
 工事中	 入口閉鎖
 片側交互通行	 対面通行
 車線規制	 徐行
 速度規制（数字は制限速度）	 気象
 行事	 災害
 区間旅行時間	 火災
 原因なし	 駐車場閉
 駐車場（空き：青色、混雑：オレンジ色、満車：赤色、不明：黒色）	

「VICS情報提供時刻表示」の内容

本機にVICS用ビーコン受信機が接続されている場合は、FM多重放送とビーコンのVICS情報の両方の提供時刻が同時に表示されます（ビーコンの提供時刻は、レベル3：地図情報を受信して少し経つと更新されます）。ナビゲーションのみ（VICS用ビーコン受信機が接続されていない場合）で利用する場合は、FM多重放送によるVICS情報提供時刻が表示されます。（約5分ごとに更新されます。）

一度に受信・表示できる情報について

VICS情報を利用する場合は、「機能の設定を変更する」（→P72）でFM多重チューナーの設定を[VICS]に設定します。[FM多重]にしているときは、FM多重チューナーはFM文字多重放送の情報だけを受信し、VICS情報は受信しません。このため、本機にVICS用ビーコン受信機が接続されていない場合は、VICS情報を見ることはできません。VICS用ビーコン受信機を接続した場合は、ビーコンからのVICS情報とFM多重放送によるVICS情報を同時に表示します。ただし、同じ道の情報がビーコンとFM多重放送の両方から提供された場合、新しい情報を表示します。

提供時刻の表示に時間がかかるときは

「放送局を選ぶ」（→P96）を参照して、受信中の放送局の受信感度を確認してください。

2つの放送エリアにまたがって走行しているときは

本機では、現在地周辺のVICS情報（道塗り情報）を残しておきながら、別のエリアのVICS情報（隣接する都道府県など）を表示できるので、県境など放送エリアをまたがって走行しても必要な情報を逃さず見ることができます。

「順調表示」ON時の渋滞・混雑の道塗りについて

VICS用ビーコン受信機を接続した場合は、ビーコンからのVICS情報とFM多重放送によるVICS情報を同時に表示します。

ルート案内中に渋滞情報を確認する（レベル3）

ルート案内中で自車がルート上にあり、**機能設定**の**渋滞チェック表示**が**地図**の場合は、受信した渋滞情報（VICs渋滞情報含む）を地図に上書き表示するレベル3（地図）表示とガイド音声で確認することができます。

- ト** ご購入時、**機能設定**の**渋滞チェック表示**は、**地図**に設定されています。
- ルート案内していないときは、**渋滞**にタッチまたは「渋滞」ボタンを押しても、“ブツ”と音になり、渋滞情報は確認できません。
 - メモリーナビモード時は、レベル2（図形）表示となります。

1 **渋滞**にタッチするか「渋滞」ボタンを押す



現在の自車位置が右画面に、ルート上の渋滞情報が左画面に表示されます。



- ト**
- **渋滞**にタッチまたは「渋滞」ボタンを押すたびに、ルート先の渋滞情報を表示することができます（最大5箇所まで）。
 - 表示される情報とともに、音声により渋滞の距離や通過時間などの情報をお知らせします。
 - 渋滞情報がないときまたは渋滞情報を受信していないときは、“この先しばらく渋滞情報はありません”とアナウンスされます。

- 受信したVICs情報は、車のACCをOFF（エンジンを切る）にするか受信後30分以上経過すると消去されます。

レベル2の渋滞情報を表示する

メモリーナビモード時や機能設定（→P72）で**図形**に設定しているときは、受信（取得）済みのFM-VICsからの図形情報を表示するレベル2の表示となります。ビーコン受信機が接続されている場合は、ビーコン図形情報を優先して表示します。

1 **渋滞**にタッチするか「渋滞」ボタンを押す



受信している図形情報が表示されます。



- ト**
- **渋滞**にタッチまたは「渋滞」ボタンを押すたびに、ビーコン図形とFM図形を切り替えます。
 - 受信済みの情報が多数ある場合は、番号やページを切り替えて表示してください。

この画面の見かた

目次：目次ページを表示することができます。

前ページ / **次ページ**

：表示する情報を切り替えます。

ジョイスティックを左右に倒しても、ページを送ることができます。

番号：番号に対応した情報を表示することができます。

次へ：番号を6番以降へ切り替えます。

先頭：先頭のページを表示します。

最終：最後のページを表示します。

VICS情報マークの詳細を見る

画面上に表示されているVICS情報マークの詳細な情報を見ることができます。

1 地図をスクロールさせてVICS情報マークにカーソルを合わせる



2 メニューを選んで、ショートカットメニューを表示する

3 詳細情報を見る にタッチする



4 表示したい情報を選ぶ

情報が複数ある場合は、リスト表示されます。



情報が1つしかない場合は、この画面は表示されません。

VICS情報マークの詳細な情報が表示されます。

「ナビ」ボタンを押すと地図画面に戻ります。



■ ビーコン情報の自動表示

VICS用ビーコン受信機を接続している場合には、ビーコンから送られてくる図形または文字の情報を受信した場合、自動的にその内容を画面に約10秒間表示させることができます（ビーコン文字図形表示）。

戻る を選んですぐに消すこともできます。



📍 交差点案内表示中は、ビーコン文字図形情報は表示されません。

■ 緊急情報の自動表示

緊急情報を受信した場合、自動的にその内容を画面に表示します。

内容を確認してください。

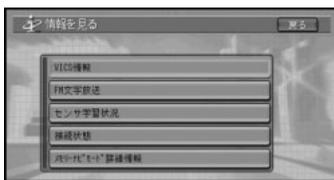
戻る を選ぶか、「ナビ」ボタンを押すと地図画面に戻ります。

図形情報を見る

レベル2（簡易図形）で表示されるVICS情報で、渋滞や規制情報などの概略を見ることができます。

1 **メニュー** → **サブメニュー** → **情報を見る** を選ぶ

2 **VICS情報** を選ぶ



3 **図形情報** を選ぶ



4 **FM** または **ビーコン** を選ぶ

FM	広域情報
ビーコン	限定情報



- 
 VICS用ビーコン受信機が接続されている場合に表示します。VICS用ビーコン受信機が接続されていない場合は手順5に進みます。
- ビーコン情報が無い場合は、ビーコン情報は薄く表示されます。

5 見たい情報の番号を選ぶ

メニューに表示されている情報番号と同じ番号を選びます。



この画面の見かた

目次：目次ページを表示することができます。

前ページ / 次ページ

：表示する情報を切り替えます。

- 
 ジョイスティックを左右に倒しても、ページを送ることができます。

番号：番号に対応した情報を表示することができます。

次へ：番号を6番以降へ切り替えます。

先頭：先頭のページを表示します。

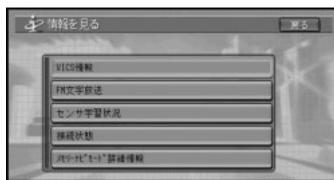
最終：最後のページを表示します。

文字情報を見る

レベル1（文字）で表示されるVICS情報で、渋滞や規制情報などの概略を見ることができます。

1 **メニュー** → **サブメニュー** → **情報を見る** を選ぶ

2 **VICS情報** を選ぶ

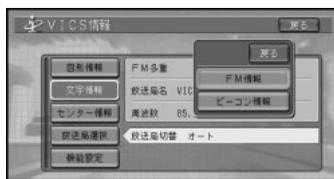


3 **文字情報** を選ぶ



4 **FM** または **ビーコン** を選ぶ

FM	広域情報
ビーコン	限定情報



- 
 VICS用ビーコン受信機が接続されている場合に表示します。VICS用ビーコン受信機が接続されていない場合は手順5に進みます。
- ビーコン情報を選んだ場合は、すぐに情報画面が表示されます。

5 見たい情報の番号を選ぶ

メニューに表示されている情報番号と同じ番号を選びます。



この画面の見かた

目次：目次ページを表示することができます。

前ページ / 次ページ

：表示する情報を切り替えます。

ジョイスティックを左右に倒しても、ページを送ることができます。

番号：番号に対応した情報を表示することができます。

次へ：番号を6番以降へ切り替えます。

先頭：先頭のページを表示します。

最終：最後のページを表示します。

センター情報を見る

情報提供時刻の変更やサービス内容のお知らせなど、VICsセンターからの情報を見ることができます。

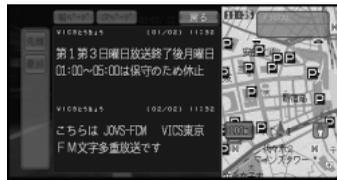
1 **メニュー** → **サブメニュー** → **情報を見る** を選ぶ

2 **VICS情報** を選ぶ

3 **センター情報** を選ぶ



VICSセンターからの情報を表示します。



この画面の見かた

前ページ / 次ページ

：表示する情報を切り替えます。

ジョイスティックを左右に倒しても、ページを送ることができます。

番号：番号に対応した情報を表示することができます。

先頭：先頭のページを表示します。

最終：最後のページを表示します。

放送局を選ぶ

FM多重放送でVICS情報を表示させる場合、自車位置で最も受信感度の良い放送局を選ぶことができます。

■ 放送局の受信感度を確認する

1 **メニュー** → **サブメニュー** → **情報を見る** を選ぶ

2 **VICS情報** を選ぶ

現在受信中の放送局と受信感度を表示します。



選局方法
(オート/リスト/シーク/
マニュアル)

受信感度は、バーが多いほど受信感度が良好となります。バーが2本以下の場合、受信に時間がかかったり受信できないことがあります。

■ 自動的に放送局を選ぶ

1 **メニュー** → **サブメニュー** → **情報を見る** を選ぶ

2 **VICS情報** を選ぶ

3 **放送局選択** を選ぶ



4 **オート** を選ぶ

自車位置により放送局を自動的に選びます。放送局が変更された後は、VICS情報メニュー画面に戻ります。



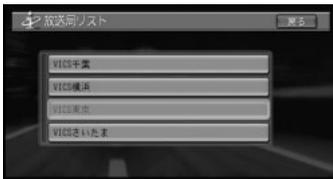
■ リストから選ぶ

- 1 **メニュー** → **サブメニュー** → **情報を見る** を選ぶ
- 2 **VICIS情報** を選ぶ
- 3 **放送局選択** を選ぶ
- 4 **リスト** を選ぶ



5 放送局を選ぶ

放送局が変更され、VICIS情報メニュー画面に戻ります。



- ヒント** 受信可能な放送局が6局以上ある場合は、**▲**や**▼**が表示されます。**▲**を選ぶと上へ、**▼**を選ぶと下へ、放送局名を送ることができます。

■ シークで選ぶ

受信可能な放送局を自動で探します。

- 1 **メニュー** → **サブメニュー** → **情報を見る** を選ぶ
- 2 **VICIS情報** を選ぶ
- 3 **放送局選択** を選ぶ
- 4 **シーク** を選ぶ



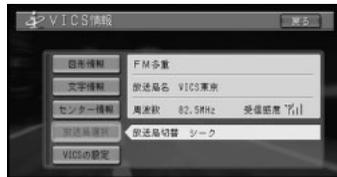
5 + または - にタッチする

+にタッチすると上へ、**-**にタッチすると下へ、周波数の自動選局が始まり、受信可能な放送局を受信したところで止まります。



- ヒント** ジョイスティックを左右に操作して、選局することもできます。

- 6 希望の周波数になったら **決定** を選ぶ
放送局が変更され、VICIS情報メニュー画面に戻ります。



■ マニュアルで選ぶ

放送局を手動で探します。

- 1 **メニュー** → **サブメニュー** → **情報を見る** を選ぶ
- 2 **VICS情報** を選ぶ
- 3 **放送局選択** を選ぶ
- 4 **マニュアル** を選ぶ



- 5 **+** または **-** にタッチする
+ にタッチすると上へ、**-** にタッチすると下へ、周波数が変化します。



 ジョイスティックを左右に操作して、選ぶすることもできます。

- 6 希望の周波数になったら **決定** を選ぶ
放送局が変更され、VICS情報メニュー画面に戻ります。



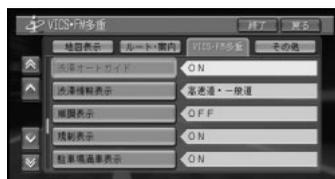
VICSの設定について

機能設定の中のVICSの設定を、情報画面から表示することができます。

- 1 **メニュー** → **サブメニュー** → **情報を見る** を選ぶ
- 2 **VICS情報** を選ぶ
- 3 **機能設定** を選ぶ



機能設定画面が表示されます。



 各設定項目については、「機能設定」(→ P72) を参照してください。

各種情報の利用

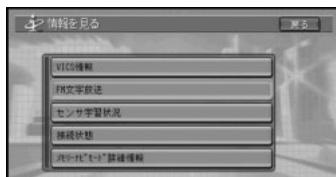
FM文字放送を見る

FM放送局の文字放送(見えるラジオなど)を受信して、交通情報やニュースなど、さまざまな情報を見ることができます。

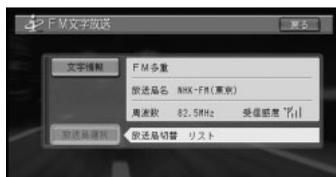
■ 放送局を選ぶ

1 **メニュー** → **サブメニュー** → **情報を見る**
を選ぶ

2 **FM文字放送** を選ぶ



3 **放送局選択** を選ぶ



4 **放送局の選択方法** を選ぶ

VICS放送局を選択する場合と同様の方法で選局します。



- リスト** (→P97)
- シーク** (→P97)
- マニュアル** (→P98)

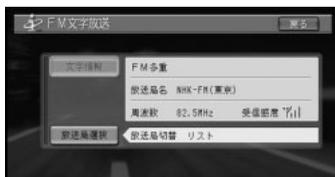
- VICSの放送局とは別に記憶されます。
- リストは、自車位置に近い放送局だけが表示されます。放送局によっては、十分な受信感度が得られない場合があります。

■ 番組を見る

1 **メニュー** → **サブメニュー** → **情報を見る**
を選ぶ

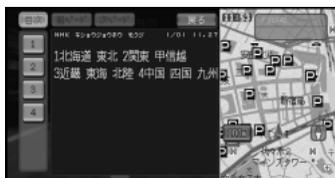
2 **FM文字放送** を選ぶ

3 **文字情報** を選ぶ



4 **見たい情報** を選ぶ

目次に表示されている情報番号と同じ番号を選びます。



この画面の見かた

目次：目次ページを表示することができます。

前ページ / **次ページ**

：表示する情報を切り替えます。

👉 ジョイスティックを左右に倒しても、ページを送ることができます。

番号：番号に対応した情報を表示することができます。

次へ：番号を6番以降へ切り替えます。

先頭：先頭のページを表示します。

最終：最後のページを表示します。

📡 VICS情報表示中にFM文字多重放送を受信すると、放送内容が表示されるまでに時間がかかることがあります。また、FM文字多重放送を表示後に再びVICS情報を表示する際も同様に時間がかかることがあります。

• FM文字多重放送を表示中はVICS情報は更新されません。

• FM文字多重放送を受信するために周波数を変更した場合、FM文字多重放送を終了すると、自動的にVICSの周波数に戻ります。(ただし、[機能設定]の[FM多重チューナーの設定]を[FM多重]にしている場合は、そのままの周波数になります。)

ハードウェア情報を見る

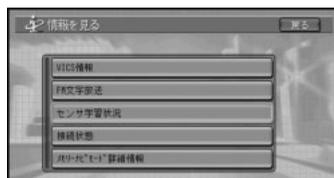
走行中の状態や各機器や信号の接続状態など、ハードウェアに関する情報を表示させることができます。

■ センサ学習状況を見る

センサーの学習状況を画面上で確認できます。

1 **メニュー** → **サブメニュー** → **情報を見る**
を選ぶ

2 **センサ学習状況** を選ぶ
情報画面が表示されます。



傾斜計 距離/方位/3D学習度

前後G/回転速度計

前後G/回転速度計：

現在本機が認識している前後Gの強さをバーで、左右の回転速度を扇で表示します。

傾斜計：

現在本機が認識している登り坂、下り坂を表示します。

距離/方位/3D学習度：

距離・方位(左右方向の回転)・3Dに関して、どの程度学習されているかを表示します。バーが端までいっぱいになると学習の度合いが最高になります。

- ⚠️ • 走行状態の確認は必ず同乗者が行い、運転者は運転に専念してください。
- 速度表示をスピードメーターの代わりにしないでください。車のスピードメーターと、食い違っていることがあります。
- 🔌 • 電源コードの車速信号入力（ピンクリード線）が接続されていない場合、簡易ハイブリッドモードとなり、トリップメーターおよび車速パルス数は算出しません。
- 学習度およびトリップメーター、車速パルス数は本機の故障、修理などにより、クリアされることがあります。また、本機の状態によっては、積算しない場合があります。
- センサー未学習状態では、トリップメーター、車速パルス数以外の表示は意味を持ちません。
- 車のACCをOFF（エンジンを切る）にしても、トリップメーターと車速パルス数は積算される場合があります。
- 本機は、タイヤの外周の変化を自動的に検知し、センサ学習を補正するシステムを装備しております。そのため、タイヤを交換したあとやチェーンを装着したときには一時的に距離学習の学習度が下がる場合がありますが、故障ではありません。

トリップメーター

現在本機が認識している走行距離（トリップ）の積算を表示します。

- 🔌 • **トリップメーター** を選ぶとトリップメーターをリセットしてよいかの確認画面が表示されます。**はい** を選ぶと積算された数字をリセットすることができます。
- トリップメーターの上限は9999.99kmまでで、これを越えた場合は0kmに戻ります。

車速パルス数

現在本機が認識している車速パルス数の積算を表示します。

- 🔌 • **車速パルス数** を選ぶと、車速パルス数をリセットしてよいかの確認画面が表示されます。**はい** を選ぶと、積算された数字をリセットすることができます。
- 車速パルス数の上限は9,999,999個までで、これを越えた場合は0個に戻ります。

学習状態

現在の走行モード（[3Dハイブリッドモード]、[簡易ハイブリッドモード] または [センサ初期学習中]）を表示します。

- 🔌 • **学習状態** を選ぶと、学習状態をリセットしてよいかの確認画面が表示されます。**はい** を選ぶと、学習状態をリセットすることができます。

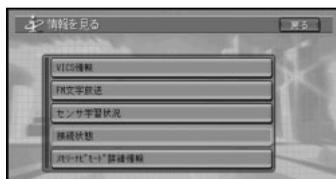
■ 接続状態を確認する

本機に接続されている各機器や配線が、正しく接続されているかを確認することができます。

1 **メニュー** → **サブメニュー** → **情報を見る**
を選ぶ

2 **接続状態** を選ぶ

情報画面が表示されます。



車速パルス

車速信号入力（ピンクリード線）の接続状態を確認できます。正しく接続されていれば、車を走行させると“ピッ”と発信音がして、数字とバーが表示されます。数字とバーは本機が測定したパルス数をあらわしています。“ピッ”音とパルス数は速度によって変化します。車速パルスの確認は、低速（時速5km程度）で行ってください。

GPSアンテナ

GPSアンテナの接続状態と受信状態を確認できます。

OK:NG：正しく接続されていれば [OK] が、未接続の場合には [NG] が表示されます。

：右側に表示されるアンテナマークでGPSアンテナの受信状態を確認できます。電波の受信しやすい見晴らしの良い場所で2本以上バーが表示されていれば良好です。バーが1本以下の場合、GPSアンテナの位置を変えて2本以上バーが表示される位置に取り付けてください。

：右側に表示される衛星マークで、現在補足できているGPS衛星の個数が確認できます。測位に使っている衛星は橙色、受信中の衛星は黄色、電波を受信できない衛星は黒色でそれぞれ表示されます。最大8個まで表示されます。

取付け位置

ナビゲーション本体またはハイダウェイの取り付け状態を確認できます。必ずエンジンをかけた状態で停車して確認してください。

[NG（振動）] が表示された場合は、測位の精度が悪くなります。車の振動が少ない位置にしっかりと取り付けて、[OK] が表示されるのを確認してください。

パーキングブレーキ

パーキングブレーキスイッチ（若草色リード線）の接続状態を確認できます。ブレーキペダルを踏んで、パーキングブレーキをかけ直してください。パーキングブレーキを解除すると [OFF]、かけ直すと [ON] が表示されます。

電源電圧

車のバッテリーから本機に供給されている電源電圧が表示されます。エンジンアイドリング時に11～15Vの範囲にないときは、電源コードの接続状態を再度確認してください。なお、表示誤差(±0.5V程度)があるため、この表示は参考値です。

ビーコンユニット

ビーコン受信機の接続状態を確認できます。正しく接続されていれば[OK]、未接続の場合には[NG]が表示されます。

バック信号

バック信号入力(紫/白リード線)の接続状態を確認できます。パーキングブレーキをかけブレーキペダルを踏んでから、シフトレバーをR(リバース)の位置からR(リバース)以外の位置にするとLOWからHIGH、またはHIGHからLOWに切り替わります。

ETCユニット

ETCユニットの接続状態を確認できます。正しく接続されていれば[OK]、未接続の場合には[NG]が表示されます。

利用履歴 を選ぶと、ETCの利用履歴などが確認できます。詳しくは「ETCの操作」(→P143)を参照してください。

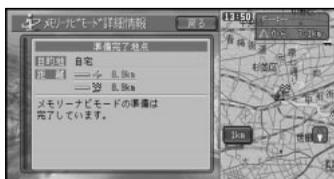
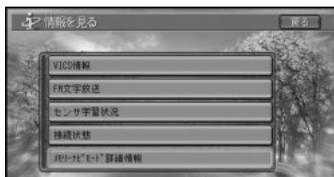
ルート周辺エリアのメモリーナビモード準備状況を確認する (AVIC-DRV250/DRV220/ DRV150/DRV120)

ルート探索後に自動的に読み込まれるルート周辺エリアの準備状況(準備完了地点と現在地からの距離)を確認することができます。

画面の **情報**、メモリーナビモード時の **メニュー** にタッチして、詳細表示を表示することもできます(ダイレクト表示)。ルート探索後は、地図画面左上に表示されるメモリーナビモードの状態を示すタッチキーにタッチして詳細表示を表示させることもできます。

1 **メニュー** → **サブメニュー** → **情報を見る** を選ぶ

2 **メモリーナビモード詳細情報** を選ぶ
詳細情報が表示されます。



目的地

目的地名称が表示されます。

距離

上段に **+** (データを読み込んだ地点) までの距離が表示され、サイドマップに **+** が表示されます。

メモリーナビモードのルート案内は **+** の地点付近まで可能です。

下段に目的地までの距離が表示されます。

音声操作のポイント

本機では、いろいろな機能を音声で操作することができます。音声で操作するときは、次のポイントを押えて操作してください。

言葉を正しく認識させるには

言葉を正しく認識させるために、以下の点に留意してください。

カーステレオの音量を下げる

発話以外の音があると、認識されにくくなったり、誤認識の原因になります。例えば、ラジオからの音声や、音声認識語と誤認識されることも考えられます。

自動車の窓は閉めておく

カーステレオの音と同様、風切り音や外の騒音などは、発話を正しく認識できない原因となるので、自動車の窓は必ず閉めてください。

はっきりと明瞭に発話する

早口になったり、口ごもったりしないよう、はっきりと、明瞭に発話してください。マイクが適切な位置に取り付けられていれば、大きな声を出す必要はありません。

音声認識語を正しく発音する

にこらないはずの音にごって発話すると、正しく認識されない原因となります。また、読みかたのルール（音声認識語）に沿わない発話も正しく認識されないことがあります。

音声案内中は発話しない

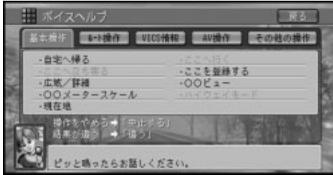
本機から、案内の音声や応答メッセージが出ているときは、発話しないでください。



- ナビゲーションのメニューを表示しているときなどは、音声操作を受け付けられない場合があります。
- TVモニターの設定位置などにより、TVモニター内蔵のマイクでは音声やうまく認識されない場合は、音声認識用マイク「CD-VM10」（別売）をお使いください。
- パイオニア製ミュート端子付きカーステレオをお使いの場合は、発話の際、自動的に音量を下げることができます。
- AVIC-DRV250/DRV150の場合、モニター収納時は音声操作はできません。AVIC-DRV220/DR200/DRV120/DR100の場合、バックライトをOFFにしている時は、音声操作できません。

発話できる言葉がわからない場合

停車中の^①または^②「発話」ボタンで音声操作を始めると、画面にそのときに発話できる音声認識語の一覧「ボイスヘルプ」が表示されます。



ボイスヘルプ画面では、「AV操作」などの機能名称を発話するか、機能名称のタブを選ぶと、機能毎の発話できる言葉が音声案内されます。

操作に慣れないうちは、安全な場所に停車して、ボイスヘルプに表示された音声認識語を参考にして発話してください。

なお、走行中は画面上には表示されませんが、「ボイスヘルプ」と発話すると、発話できる言葉を本機が音声で読み上げてくれます。(停車中でも音声での読み上げは行われます。)

^① ボイスヘルプに表示されなくても、発話できる言葉もあります。

キャラクタの案内

本機が音声操作状態になっている場合は、画面上にキャラクタが表示され、発話を促す場合はわかりやすく案内をします。

^① キャラクタは、日時によりコスチュームが変わります(メモリーナビモード時を除く)。

発話するタイミング

発話するときは、「ピツ」と音が鳴って画面上のキャラクタが、マイクを差し出してから発話してください。通常姿勢(マイクを差し出していない状態)の場合、キャラクタが表示されていない場合は、^②にタッチするか、^③「発話」ボタンを押すと、マイクを差し出して発話できる状態になります。



この状態のときに発話してください。



この状態のときは発話できません。

音声操作に慣れるまで、停車状態で練習し、「ピツ」という音とキャラクタがマイクを差し出すタイミングをつかんでください。走行時には、「ピツ」という音をきっかけに発話してください。

^① キャラクタが表示されているときは、キャラクタにタッチしても^②「発話」ボタンと同じ動作をします。

音声操作の流れ

以下のような場合に、音声操作が開始されます。

- 「お出かけ」ボタンを押す
- 「周辺」にタッチするか「周辺」ボタンを押す
- 「発話」ボタンを押すか「発話」にタッチする

「お出かけ」ボタンや「周辺」ボタンの操作時に、音声操作を行わないように設定することもできます。詳しくは「機能設定」(→P72)を参照してください。

基本的な流れ

音声操作は、基本的に次のような流れで進めていきます。

ここでは例として、お出かけメニューから行き先を住所で探す(例:東京都目黒区目黒1丁目)方法について説明します。この場合は「お出かけ」ボタンを押しての操作となります。

1 「お出かけ」ボタンを押す

画面上に女性キャラクターが表示されます。“ピッ”と音が鳴ってキャラクターがマイクを差し出したら、発話を受け付け可能な状態になります。

発話の際は、“ピッ”という音をきっかけにしてください。

2 “ピッ”と音が鳴ったら、“住所で探す”と発話する



本機が応答メッセージを返している間でも、キャラクタにタッチするか「発話」ボタンを押すと発話できます。(応答メッセージが中断されて、“ピッ”と音が鳴ります。)

3 “ピッ”と音が鳴ったら、“東京都目黒区”と発話する



都道府県名と市区町村名を分けて発話することもできます。

4 “ピッ”と音が鳴ったら、“目黒1丁目”と発話する



町名と丁目を分けて発話することもできます。

5 “ピッ”と音が鳴ったら、“ここへ行く”と発話する



目的地までのルートが探索されます。

- 音声操作でルートを探した場合は、探索されるルートは1本となります。
- ルートを消去する場合は、「発話」ボタンを押して「ルート消去」と発話した後、「発話」ボタンを押します。

■ 基本的な始めかた

ボタン	音声認識語	説明ページ	
 「お出かけ」 ボタン	“住所で探す” または “住所”	→P109、P126	
	“電話番号で探す” または “電話番号”	→P109	
	“ジャンルで探す” または “ジャンル”		
	“名称で探す” または “名称”	→P111、P122	
	“マップコードで探す” または “マップコード”		
	“登録した場所から探す” または “登録地”、 “登録した場所” など	→P110	
	“最近探した場所から探す” または “検索履歴”、 “最近探した場所” など	→P111	
	“自宅へ帰る” または “自宅”、“お帰り”	→P112	
	[施設の名称] (例：東京ディズニーランド) または [施設名称] “へ行く” (例：“東京ディズニーランドへ行く”) または [施設名称] “へ立ち寄る” (例：“東京ディズニーランドへ立ち寄る”) または [施設名称] “の地図を見る” (例：“東京ディズニーランドの地図を見る”)	→P111、P122	
	[都道府県名] “の施設” (例：“千葉県の施設”)	→P111、P127	
 「周辺」/「周辺」 ボタン	“お好み周辺1” [お好み周辺1のよみ] または “お好み周辺2” [お好み周辺2のよみ]	→P112	
	[ジャンル名] または “周辺の” [ジャンル名]	→P114、P124	
	“目的地周辺の” [ジャンル名] または “ルート周辺の” [ジャンル名]	→P113、 P114、P124	
 「発話」 ボタン	“基本操作”	→P115	
	“ルート操作”	→P117	
	“VICS情報”	→P118	
	“AV操作”	“テレビにする” / “ビデオにする”	→P119
		“CDにする” / “MP3にする”	→P120
		“DVDにする”	→P120
“ソースオフ”		→P119	
“その他の操作”	→P121		

■ メニューの発話について

音声操作中に [メニュー名称が発話できません] とアナウンスされた場合は、その画面に表示されているメニュー名称を発話することができます。

■ 音声操作の注意点

本機が認識した言葉が発話した言葉と違った場合

「千葉県」「滋賀県」「佐賀県」のように発音が似ている地名では、“千葉県”と発話しているのに「滋賀県」と認識されることがあります。

このような場合は、もう一度「戻る」ボタンを押して発話し直してください。

- ✎ 誤認識した言葉は一時的に認識候補から外されるので、正しく認識しやすくなります。
- 「戻る」ボタンを押すかわりに“違う”または“戻る”と発話しても、同じ操作を行えます。

言い間違えたときなど、直前の操作に戻りたい場合

“違う”または“戻る”と発話してください。直前の画面に戻り、次の発話待ちの状態になります。

操作を途中でやめたい場合

“中止する”と発話してください。地図画面に戻ります。

✎ 「お帰り」ボタンを押しても、音声操作を中止して地図画面に戻ることができます。

現在地画面にしたい場合

“げんざいち”と発話してください。現在地画面が表示されます。

✎ 「ナビ」ボタンを押しても、現在地画面に戻ることができます。

【ここからはタッチキーまたはリモコンで操作してください】とアナウンスされた場合

【ここからはタッチキーまたはリモコンで操作してください】とアナウンスされた場合は、以降の操作はタッチキーやリモコンで操作してください。

場所を探す

住所を指定して探す

住所から場所を呼び出します。

 メモリーナビモード時は、この機能は使えません。

1  「お出かけ」ボタンを押して、“住所で探す”と発話する

  「発話」ボタンを押して、“お出かけ”と発話しても同様の操作が行えます。

2 “ピッ”と音が鳴ったら、都道府県名と市区町村名を続けて発話する

 都道府県名と市区町村名を分けて発話することもできます。

3 “ピッ”と音が鳴ったら、住所名を発話する

- 
- “主要部”と発話すると、そこまで発話した代表地点を表示します。
 - 政令指定都市では、市と区を分けて発話できますが“〇〇市”の後に“主要部”を発話することはできません。区まで発話してください。
 - 住所名と丁目を続けて発話することもできます。
 - 郡名は省略して発話してください。

4 “ピッ”と音が鳴ったら、地名(丁目)を発話する

地名の代表地点が表示されます。

5 “ピッ”と音が鳴ったら、メニュー名称を発話する

“ここへ行く”	案内中のルートがある場合、新しいここまでのルート探索が始まる。 案内中のルートがない場合、ここまでのルート探索が始まる。
“ここへ立ち寄る”	案内中のルートがある場合、ここに立ち寄るルート探索が始まる。

“詳細情報を見る”	詳細情報が表示される。
“ここを登録する”	探した場所を登録する画面が表示される。(走行中はその場所が登録されません。)
“地図に戻る”	スクロール画面が表示される。
“サブメニュー”	サブメニューが表示される。
“周辺”	周辺検索メニューが表示される。
“お好み周辺1” (お好み周辺1のよみ)	お好み周辺1の検索結果が表示される。
“お好み周辺2” (お好み周辺2のよみ)	お好み周辺2の検索結果が表示される。

電話番号から場所を探す

電話番号から場所を探します。

 メモリーナビモード時は、この機能は使えません。

1  「お出かけ」ボタンを押して、“電話番号で探す”と発話する

  「発話」ボタンを押して、“お出かけ”と発話しても同様の操作が行えます。

2 “ピッ”と音が鳴ったら、市外局番と市内局番を続けて発話する

3 “ピッ”と音が鳴ったら、残りの番号を発話する

 市外局番と市内局番を分けて発話することもできます。

4 “ピッ”と音が鳴ったら、メニュー名称を発話する

“ここへ行く”	案内中のルートがある場合、新しいここまでのルート探索が始まる。 案内中のルートがない場合、ここまでのルート探索が始まる。
“ここへ立ち寄る”	案内中のルートがある場合、ここに立ち寄るルート探索が始まる。
“詳細情報を見る”	詳細情報が表示される。
“ここを登録する”	探した場所を登録する画面が表示される。(走行中はその場所が登録されます。)
“地図に戻る”	スクロール画面が表示される。
“サブメニュー”	サブメニューが表示される。
“周辺”	周辺検索メニューが表示される。
“お好み周辺1” (お好み周辺1のよみ)	お好み周辺1の検索結果が表示される。
“お好み周辺2” (お好み周辺2のよみ)	お好み周辺2の検索結果が表示される。

登録した場所を探す

登録した場所を探します。

- 登録した場所に入力したよみを元にその場所が検索されます。よみが入力されていない場所は検索の対象になりません。
- よみの付けかたは、「登録地のよみを変更する」(→P64)を参照してください。

1 「お出かけ」ボタンを押して、“登録した場所”と発話する

「発話」ボタンを押して、“お出かけ”と発話しても同様の操作が行えます。

2 “ピッ”と音が鳴ったら、登録地名を発話する

登録地のよみの一覧が表示されますので、参考にして発話してください。複数のページがある場合は、“次のページ”、“前のページ”と発話するか、タッチキーやリモコンの操作でページ送りできます。

3 “ピッ”と音が鳴ったら、メニュー名称を発話する

“ここへ行く”	案内中のルートがある場合、新しいここまでのルート探索が始まる。 案内中のルートがない場合、ここまでのルート探索が始まる。
“ここへ立ち寄る”	案内中のルートがある場合、ここに立ち寄るルート探索が始まる。
“詳細情報を見る”	詳細情報が表示される。
“ここを登録する”	探した場所を登録する画面が表示される。(走行中はその場所が登録されます。)
“地図に戻る”	スクロール画面が表示される。
“サブメニュー”	サブメニューが表示される。
“周辺”	周辺検索メニューが表示される。
“お好み周辺1” (お好み周辺1のよみ)	お好み周辺1の検索結果が表示される。
“お好み周辺2” (お好み周辺2のよみ)	お好み周辺2の検索結果が表示される。

「お出かけ」ボタンを押して“○○(登録地名よみ)へ行く”、“○○(登録地名よみ)へ立ち寄る”、“○○(登録地名よみ)の地図を見る”、“○○(登録地名よみ)”と発話することもできます。

- 同じよみで登録された地点が2ヶ所以上ある場合は、候補がリスト表示されます。そこからはタッチキーまたはリモコンで操作してください。

最近探した場所を探す

最近探した場所を探します。

- 音声操作で検索可能なジャンルを以前に検索し、まだ最近探した場所のリストに残っている場所が検索の対象です。(最新のものから25件)
- よみとして認識されるのは20文字までです。

1 「お出かけ」ボタンを押して、「最近探した場所」と発話する

- 「発話」ボタンを押して、「お出かけ」と発話しても同様の操作が行えます。

2 “ピッ”と音が鳴ったら、“〇〇(場所のよみ)”と発話する

- 最近探した場所のよみの一覧がリスト表示されますので、参考にして発話してください。複数のページがある場合は、“次のページ”、“前のページ”と発話するか、タッチキーやリモコンの操作でページ送りできます。

3 “ピッ”と音が鳴ったら、メニュー名称を発話する

“ここへ行く”	案内中のルートがある場合、新しいここまでのルート探索が始まる。 案内中のルートがない場合、ここまでのルート探索が始まる。
“ここへ立ち寄り”	案内中のルートがある場合、ここに立ち寄るルート探索が始まる。
“詳細情報を見る”	詳細情報が表示される。
“ここを登録する”	探した場所を登録する画面が表示される。(走行中はその場所が登録されません。)

“地図に戻る”	スクロール画面が表示される。
“サブメニュー”	サブメニューが表示される。
“周辺”	周辺検索メニューが表示される。
“お好み周辺1” (お好み周辺1のよみ)	お好み周辺1の検索結果が表示される。
“お好み周辺2” (お好み周辺2のよみ)	お好み周辺2の検索結果が表示される。

施設の名称で場所を探す

施設の名称(“〇〇スキー場”など)を発話して場所を探します。

- メモリーナビモード時は、この機能は使えません。

1 「お出かけ」ボタンを押して、施設名を発話する

- 「発話」ボタンを押して、「お出かけ」、「名称で探す」と発話してから施設名称を発話しても同様の操作が行えます。

“ここへ行く”	案内中のルートがある場合、新しいここまでのルート探索が始まる。 案内中のルートがない場合、ここまでのルート探索が始まる。
“ここへ立ち寄り”	案内中のルートがある場合、ここに立ち寄るルート探索が始まる。
“詳細情報を見る”	詳細情報が表示される。
“ここを登録する”	探した場所を登録する画面が表示される。(走行中はその場所が登録されません。)

“地図に戻る”	スクロール画面が表示される。
“サブメニュー”	サブメニューが表示される。
“周辺”	周辺検索メニューが表示される。
“お好み周辺1” (お好み周辺1のよみ)	お好み周辺1の検索結果が表示される。
“お好み周辺2” (お好み周辺2のよみ)	お好み周辺2の検索結果が表示される。



- 音声操作で検索可能な施設名称または法人名は「お出かけメニューで発話できるジャンルの種類」(→P122)を参照してください。
- 「お出かけ」ボタンを押して“○○(施設名称よみ)へ行く”、“○○(施設名称よみ)へ立ち寄る”、“○○(施設名称よみ)の地図を見る”、と発話することもできます。
- 都道府県名のよみを発話してから施設名を発話することもできます。

自宅へ帰るルートを探索する

自宅へ帰るルートを探索します。



メモリーナビモード時は、この機能は使えません。

1 「お出かけ」ボタンを押して、“自宅へ帰る”と発話する



- 「発話」ボタンを押して、“自宅へ帰る”と発話しても同様の操作が行えます。
- 案内中のルートが無い場合は、自宅までのルートが探索されます。

- 案内中のルートが有る場合は、発話後以下のボタンを押すとルートが探索されます。
お出かけメニューから操作したとき
 「お出かけ」ボタンまたは 「発話」ボタン
 「発話」ボタンから操作したとき
 「発話」ボタン
- 自宅が登録されていない場合は、この機能は操作できません。

目的地の地図を見る

ルート案内中、目的地の地図を表示させることができます。

1 「お出かけ」ボタンを押して、“目的地の地図を見る”と発話する

目的地の地図が表示されます。

近くのガソリンスタンドなどを探す

周辺検索で近くのガソリンスタンドなどを探します。



メモリーナビモード時は、この機能は使えません。

■ 周辺を探す

現在地および十字カーソル周辺の施設を探します。

1 周辺にタッチするか、「周辺」ボタンを押して探したいジャンルを発話する

指定したジャンルのお店の名前とそこまでの距離が案内されます。



- 「発話」ボタンを押して“周辺”と発話しても同様の操作が行えます。
- ジャンル名は「周辺メニューで発話できるジャンルの種類」(→P124)を参照してください。

- “出光”などのサブジャンル名を発話することもできます。
- 検索を開始した地点よりいちばん近い施設から表示します。
- お好み周辺(→P40)が登録されている場合は、“お好み周辺1(2)”または、“お好み周辺検索のよみを登録する”(→P84)で登録した“よみ”を発話して、周辺検索を行うこともできます。
- ルートが設定されている場合は、自動的にルート周辺の検索を行います(走行画面の場合)。

2 「発話」ボタンを押して、メニュー名称を発話する。または、画面上に表示される各タッチキーを選ぶ

“ここへ行く”	案内中のルートがある場合、新しいルート探索が始まる。 案内中のルートがない場合、ここまでのルート探索が始まる。
“ここへ立ち寄り”	案内中のルートがある場合、立ち寄るルート探索が始まる。
“詳細情報を見る”	詳細情報が表示される。
“ここを登録する”	探した場所を登録する画面が表示される。(走行中はその場所が登録されます。)
“地図に戻る”	スクロール画面が表示される。
“サブメニュー”	サブメニューが表示される。
“自転車周辺”	自転車位置周辺から探します。(案内中のルートが有る場合。)
“ルート周辺”	ルート周辺から探します。
“次の施設”	次の施設が表示される。
“前の施設”	前の施設が表示される。

■ 目的地周辺を探す

目的地周辺の施設を探します。

1 「周辺」にタッチするか、「周辺」ボタンを押して、“目的地周辺の○○(ジャンル名)”と発話する

指定したジャンルのお店の名前とそこまでの距離が案内されます。

-   「発話」ボタンを押して“周辺”と発話しても同様の操作が行なえます。
- ジャンル名は「周辺メニューで発話できるジャンルの種類」(→P124)を参照してください。
- “出光”などのサブジャンル名を発話することもできます。

2 「発話」ボタンを押して、メニュー名称を発話する。または、画面上に表示される各タッチキーを選ぶ

“ここへ行く”	案内中のルートがある場合、新しいルート探索が始まる。 案内中のルートがない場合、ここまでのルート探索が始まる。
“ここへ立ち寄り”	案内中のルートがある場合、立ち寄るルート探索が始まる。
“詳細情報を見る”	詳細情報が表示される。
“ここを登録する”	探した場所を登録する画面が表示される。
“地図に戻る”	スクロール画面が表示される。
“サブメニュー”	サブメニューが表示される。
“次の施設”	次の施設が表示される。
“前の施設”	前の施設が表示される。

■ ルート沿いの施設を探す

ルートが設定してある場合、ルート周辺の施設を探します。

1 にタッチするか、「周辺」ボタンを押して、「ルート周辺の○○（ジャンル名）」と発話する

指定したジャンルのお店の名前とそこまでの距離が案内されます。



-  「発話」ボタンを押して「周辺」と発話しても同様の操作が行えます。
- “出光”などのサブジャンル名を発話することもできます。
- ルート周辺に施設がない場合やルート上ではない場合、自転車位置周辺の施設を探します。
- スクロール画面で検索した場合、スクロール位置周辺の施設を探します。

2 「発話」ボタンを押して、メニュー名称を発話する。または、画面上に表示される各タッチキーを選ぶ

“ここへ行く”	案内中のルートがある場合、新しいルート探索が始まる。 案内中のルートがない場合、ここまでのルート探索が始まる。
“ここへ立ち寄る”	案内中のルートがある場合、立ち寄るルート探索が始まる。
“詳細情報を見る”	詳細情報が表示される。
“ここを登録する”	探した場所を登録する画面が表示される。(走行中はその場所が登録されません。)
“地図に戻る”	スクロール画面が表示される。
“サブメニュー”	サブメニューが表示される。
“自転車周辺”	自転車位置周辺から探します。(案内中のルートがある場合。)
“ルート周辺”	ルート周辺から探します。
“次の施設”	次の施設が表示される。
“前の施設”	前の施設が表示される。

基本操作をする

にタッチするか、「発話」ボタンを押して、「基本操作」と発話後または、直接発話して操作します。

音声認識語

地図縮尺の変更

操作内容	発話内容
詳細な地図にする	“詳細”
広域の地図にする	“広域”
10mスケールの地図で表示する※1※2	“10メートルスケール”
25mスケールの地図で表示する※1	“25メートルスケール”
50mスケールの地図で表示する	“50メートルスケール”
100mスケールの地図で表示する	“100メートルスケール”
200mスケールの地図で表示する	“200メートルスケール”
500mスケールの地図で表示する※1	“500メートルスケール”
1kmスケールの地図で表示する※1	“1キロメートルスケール”
2kmスケールの地図で表示する	“2キロメートルスケール”
5kmスケールの地図で表示する	“5キロメートルスケール”

※1 メモリーナビモード時のルート案内中は、この機能は使えません。

※2 機能設定でシティマップOFFを設定している場合は、この機能は使えません。

地図の表示方法の変更

操作内容	発話内容
ノーマルビューに切り替える	“ノーマルビュー”
スカイビューに切り替える	“スカイビュー”
ツインビューに切り替える※1	“ツインビュー”
ドライバズビューに切り替える※1	“ドライバズビュー”
ハイウェイモードに切り替える (高速道路走行中のみ)	“ハイウェイモード”

※1 メモリーナビモード時は、この機能は使えません。

基本操作をする

自宅へ帰る

操作内容	発話内容
自宅へ帰るルートを探索する※1※2	“自宅へ帰る” または “自宅” または “お帰り”

※1 メモリーナビモード時は、この機能は使えません。

※2 案内中のルートが無い場合は、自宅までのルートが探索されます。案内中のルートが有る場合は、発話後以下のボタンを押すとルートが探索されます。

お出かけメニューから操作したとき：「お出かけ」ボタンまたは、「発話」ボタン

「発話」ボタンから操作したとき：「発話」ボタン

自宅が登録されていない場合は、この機能は操作できません。

現在地またはスクロール画面の操作

操作内容	発話内容
現在地を表示する	“現在地”
検索した場所へ行くルートを探索する※1※2	“ここへ行く”
現在地または検索した場所を登録する	“ここを登録する”
検索した場所へ立ち寄るルートを探索する※1※2	“ここへ立ち寄る”

※1 メモリーナビモード時は、この機能は使えません。

※2 案内中のルートが無い場合は、スクロール画面で発話後、「発話」ボタンを押すとルートが探索されます。案内中のルートが有る場合は、発話後以下のボタンを押すとルートが探索されます。

お出かけメニューから操作したとき：「お出かけ」ボタンまたは、「発話」ボタン

「発話」ボタンから操作したとき：「発話」ボタン

ルートの設定と案内

ルートが設定されているときに  にタッチするか、 「発話」ボタンを押して、「ルート操作」と発話後または、直接発話して操作します。

■ ルートを確認する

“ルートを確認”などと発話すると、ルートプロフィールの表示画面に切り替わります。以降、タッチキーやリモコンの操作でルートプロフィールを確認してください。

音声認識語

探索条件を変えて再探索する

操作内容	発話内容
標準的な探索条件で探索するとき※1	“推奨”
距離優先で探索するとき※1※2	“距離優先”
別ルートを探るとき※1※2※3	“別ルート”
有料道路を標準的に使いたいとき※1※2	“有料標準” または “高速標準”
有料道路をできるだけ使いたくないとき※1※2	“有料回避” または “高速回避”
フェリー航路を標準的に使いたいとき※1※2	“フェリー標準”
フェリー航路をできるだけ使いたいとき※1※2	“フェリー優先”
フェリー航路をできるだけ使いたくないとき※1※2	“フェリー回避”
次の立寄地を飛ばすとき※1※2	“立寄地送り”

※1 メモリーナビモード時は、この機能は使えません。

※2 発話後、 「発話」ボタンを押すとルートが探索されます。

※3 設定したルート上を一度も走行していない場合は操作できません。

次の案内を音声で聞く

操作内容	発話内容
次の案内地点の案内を音声で聞く	“次の案内”

ルートを確認する

操作内容	発話内容
ルートプロフィールでルートを確認する	“ルートプロフィール” または “ルートを確認”

ルートの消去

操作内容	発話内容
案内中のルートを消す※1	“ルート消去”

※1 発話後、 「発話」ボタンを押すと、ルートが消去されます。

VICS情報を確認する



にタッチするか、「発話発話」ボタンを押して、「ビックス情報」と発話後または、直接発話して操作します。

■ VICSの図形情報や文字情報を見る

“ビックスエフエム図形情報”などと発話すると、VICSの図形情報や文字情報の表示画面に切り替わります。以降、タッチキーやリモコンの操作でVICS情報を確認してください。

■ VICS放送局を選局する

“ビックス放送局”と発話すると、「ビックスの放送局名をどうぞ」と応答メッセージが返されます。“ビックス横浜”など放送局名を発話すると、指定したVICS放送局が選局されます。



- ビーコンの情報を取得するには、VICS用ビーコン受信機が必要です。
- VICS放送局選局の設定を「オート」にしているときは、放送局の選局はできません。
- 「機能設定」の「FM多重チューナーの設定」が「FM多重」の場合は選局できません。

音声認識語

VICS図形・文字情報

操作内容	発話内容
FMの図形情報が知りたい	“ビックスFM図形情報” または “FMレベルツー”
FMの文字情報が知りたい	“ビックスFM文字情報” または “FMレベルワン”
ビーコンの図形情報が知りたい※1	“ビーコン図形情報” または “ビーコンレベルツー”
ビーコンの文字情報が知りたい※1	“ビーコン文字情報” または “ビーコンレベルワン”

※1 ビーコンユニット未接続時やビーコン情報が無い場合は発話しても切り替わりません。

VICS放送局の選局

操作内容	発話内容
VICS放送局を違う放送局に変えたい	“ビックス放送局” 以降、VICS放送局名を発話 “ビックス横浜” (例)

渋滞案内

操作内容	発話内容
ルート上の先の渋滞を知りたい	“渋滞案内” または “渋滞チェック” または “次の渋滞” または “渋滞”



渋滞案内の詳しい内容については、「ルート上の渋滞情報を表示させる」(→P55)、「ルート案内中に渋滞情報を確認する(レベル3)」、「レベル2の渋滞情報を表示する」(→P91)を参照してください。

AVを操作する

AVソースがONのとき  にタッチするか、 「発話」ボタンを押して、「AV操作」と発話後または、直接発話して操作します。

■ テレビ・ビデオの操作

- 本機のAVソースが“テレビ”になっていない場合は、テレビの選局操作はできません。最初に“テレビにする”と発話して、ソースをテレビにしてください。
- チャンネルを選局する際、テレビ局名やチャンネル番号で指定できるのは、チャンネルリストに表示されるチャンネルのみです。
- ビデオに切り替わる設定になっていない場合は、ビデオの映像には切り替わりません。

映像・音声の操作

操作内容	発話内容
AVソースをOFFにする	“ソースオフ”
AVソースをテレビにする	“テレビにする”
映像を切り替える	“画面を変える” または “画面切り替え”
AVソースをビデオにする	“ブイティーアールにする” または “ビデオにする”

選局操作

操作内容	発話内容
他のチャンネルに切り替える	“次のチャンネル” または “前のチャンネル”、 “次の放送局” または “前の放送局”、“エヌエイチケー総合”（例）（放送局名指定）、“4チャンネル”（例）（チャンネル番号指定）

■ CDやMP3ディスクの操作 (AVIC-DRV250/DRV220/DRV150/AVIC-DRV120)

 本機のAVソースがCDやMP3になっていない場合は、選曲操作はできません。最初に“CDにする”または“MP3にする”と発話してAVソースをCDやMP3にしてください。

映像・音声の操作

操作内容	発話内容
AVソースをOFFにする	“ソースオフ”
AVソースをCDにする	“CDにする” または “CDを聴く”
AVソースをMP3にする	“MP3 (エムピースリー) にする” または “MP3 (エムピースリー) を聴く”
映像を切り替える	“画面を変える” または “画面切り替え”

選曲操作

操作内容	発話内容
フォルダーを切り替える※1	“フォルダーアップ” または “フォルダーダウン”
トラックを切り替える※2	“トラックアップ” または “トラックダウン”

※1 MP3ディスクの機能です。

※2 “トラックダウン” は曲の頭に戻ります。

■ DVDビデオの操作 (AVIC-DRV250/DRV220/DRV150/DRV120)

 本機のAVソースがDVDになっていない場合は、操作はできません。最初に“DVDにする”と発話してAVソースをDVDにしてください。

また、DVDディスクが入っていない場合はAVソースをDVDにすることはできません。

映像・音声の操作

操作内容	発話内容
AVソースをOFFにする	“ソースオフ”
AVソースをDVDにする	“DVDにする”
映像を切り替える	“画面を変える” または “画面切り替え”

選曲操作

操作内容	発話内容
チャプターを切り替える	“チャプターアップ” または “チャプターダウン”
タイトルを切り替える	“タイトルアップ” または “タイトルダウン”

その他の操作をする

にタッチするか、「発話」ボタンを押して、“その他の操作”と発話後または、直接発話して操作します。

操作内容	発話内容
お出かけメニューを表示する	“お出かけ” または “目的地” または “ルート設定”
周辺検索メニューを表示する※1	“周辺” または “周辺検索”
ノースアップスクロール表示にする	“ノースアップ” または “ノースアップスクロール” など
軌跡を消去する※2	“軌跡消去”
ロゴマークを表示／非表示にする	“ロゴマーク表示”、“ロゴマーク非表示”、“ロゴマーク表示設定1”、“ロゴマーク表示設定2”
お好み周辺検索結果を表示する	“お好み周辺1”、“(お好み周辺1のよみ)”、“お好み周辺2”、“(お好み周辺2のよみ)”

※1 メモリーナビモード時は、この機能は使えません。

※2 “軌跡消去”と発話後、「発話」ボタンを押すと軌跡が消去されます。

■ オーディオミュート

オーディオソースが再生されている場合、AVソース画面の **AV機能設定** から **消音タイミング** を選択することにより消音タイミングを設定することができます。

『ナビスタート&AVブック』の「AV機能設定を行う」を参照してください。

お出かけメニューで発話できるジャンルの種類

 お出かけメニューでは、次のジャンルの施設名称が直接発話できます。

隣接県の隣接県まで認識可能なジャンル	全国認識可能ジャンル
駅名（例：〇〇駅）	フェリーターミナル（例：〇〇フェリー発着所）
高速施設（例：〇〇インターチェンジ）	空港（例：〇〇空港）
キャンプ場（例：〇〇キャンプ場）	遊園地（例：〇〇遊園地）
動物園（例：〇〇動物園）	リゾート施設（例：〇〇リゾート）
植物園（例：〇〇植物園）	ゴルフ場（例：〇〇カントリークラブ）
水族館（例：〇〇水族館）	スキー場（例：〇〇スキー場）
公園（例：〇〇公園）	名所・旧跡（例：〇〇庭園）
競馬場（例：〇〇競馬場）	城・城跡（例：〇〇城）
競輪場（例：〇〇競輪場）	宿泊施設* ¹ （例：〇〇ホテル）
競艇場（例：〇〇競艇場）	
オートレース場（例：〇〇オートレース場）	
プラネタリウム・天文台（例：〇〇プラネタリウム）	
野球場（例：〇〇球場）	
プール（例：〇〇プール）	
博物館（例：〇〇博物館）	
美術館（例：〇〇美術館）	
カー用品店（例：オート〇〇〇〇〇店）	
牧場（例：〇〇牧場）	
ホール（例：〇〇ホール）	
展示場（例：〇〇展示場）	
峠（例：〇〇峠）	
灯台（例：〇〇灯台）	
温泉（例：〇〇温泉）	
海水浴場（例：〇〇海水浴場）	

*¹ホテル、ビジネスホテル、旅館の一部

施設の名称の読みかた

施設の名称を発話するときは、正式名称で発話するのが原則ですが、「東京国際空港」と「羽田空港」のように、通称が広く一般に使われている場合は、下記リストの施設に限りどちらで発話しても受け付けられます。

読みかた一覧

正式名称（通称）	読みかた
オホーツク紋別空港	オホーツクもんべつくうこう、もんべつくうこう
根室中標津空港	ねむろなかしべつくうこう、なかしべつくうこう
新千歳空港（千歳空港）	しんちとせくうこう、ちとせくうこう
札幌空港（丘珠空港）	さっぽろくうこう、おかだまくうこう
大阪国際空港（伊丹空港）	おおさかこくさいくうこう、いたみくうこう
関西国際空港	かんさいこくさいくうこう、かんくう
新東京国際空港（成田空港）	しんとうきょうこくさいくうこう、なりたくうこう
東京国際空港（羽田空港）	とうきょうこくさいくうこう、はねだくうこう
白杵港（新白杵港）	うすきこう、しんうすきこう
徳島港	とくしまこう、とくしまはんしん
広島港（宇品港）	ひろしまこう、うじなこう、ひろしまうじなこう
東京ディズニーランド	とうきょうディズニーランド、ディズニーランド
東京都恩賜上野動物園	とうきょうとおんしうえのどうぶつえん、うえのどうぶつえん
東京ディズニーシー	とうきょうディズニーシー、ディズニーシー
ユニバーサルスタジオジャパン	ユニバーサルスタジオジャパン、ユニバーサルスタジオ

周辺メニューで発話できるジャンルの種類

ジャンル名の発話のしかた

周辺・「周辺」ボタンの操作では、次のジャンル名が発話できます。

ジャンル名	読みかた
駅	“えき”
道の駅	“みちのえき”
トイレ	“トイレ”

以下のジャンルについては、法人名を直接発話することもできます。(例：“セブンイレブン”)

ジャンル名	読みかた
ガソリンスタンド	“ガソリンスタンド” または “スタンド” または “ガソリン”
コンビニ	“コンビニエンスストア” または “コンビニ”
ファミリーレストラン	“ファミリーレストラン” または “ファミレス”
ファーストフード	“ファーストフード”
駐車場	“ちゅうしゃじょう”
カー用品店	“カーようひんてん” または “カーようひん”
カーディーラー	“カーディーラー” または “ディーラー”
スーパー	“スーパー”
家電店	“かでんてん” または “でんきや”
ディスカウントストア	“ディスカウントストア” または “ディスカウンター”
デパート	“デパート” または “ひゃっかてん”
衣料品店	“いりょうひんてん” または “ようふくや”
スポーツ用品店	“スポーツようひんてん” または “スポーツようひん”
ATM	“エーティエム”
都市銀行	“としぎんこう” または “ぎんこう”
地方銀行	“ちほうぎんこう”
第2地方銀行	“だいにちほうぎんこう”
その他金融機関	“そのたぎんゆうきかん”
レンタカー	“レンタカー”
おもちゃ屋	“おもちゃや” または “おもちゃてん”
ホームセンター	“ホームセンター”
薬局	“やっきょく”

以下のジャンルについては、サブジャンルを直接発話することができます。(例：“外科”)

ジャンル名	読みかた
公共施設	“こうきょうしせつ”
グルメスポット	“グルメスポット” または “グルメ” または “しょくじ”
宿泊施設	“しゅくはくしせつ”
教育施設	“きょういくしせつ”
プレイスポット	“プレイスポット”
スポーツスポット	“スポーツスポット” または “スポーツ”
文化スポット	“ぶんかスポット”
自動車関連施設	“じどうしゃかんれんしせつ”
小売店	“こうりてん” または “おみせ”
病院	“びょういん”

発話のルール

住所やインターチェンジの読みかた

🗨️ 「お出かけ」ボタンを押して“住所で探す”と発話したときなど、住所やインターチェンジ名や交差点名などを発話するときは、次のルールに従ってください。

住所、駅名、フェリーなどのジャンル検索で発話できるジャンルは、「有名施設の名称の読みかた」(→P123)をご覧ください。

📌 住所や施設名の途中に「の」や、「えーと」などの言葉をはさんだり、丁目を「4」(よん)などと単に数字だけを発話しても、正しく認識されません。

住所の読みかた

必ず都道府県名から丁目(丁目がない場合は町村名)までを順番に発話してください。丁目は「4丁目」(よんちょうめ)などと発話してください。

読みかたの例

よい例

とうきょうと めぐろく めぐろ いっちょうめ
東京都 目黒区 目黒 1丁目 (住所)

よくない例

東京の目黒区(「東京都」が「東京の」になっている)

東京都 目黒区 目黒 1(「丁目」がない)
目黒区 目黒 1丁目(都道府県名がない)

都道府県名の読みかた

都道府県名を発話するときは、名称をそのまま発話するのが原則ですが、“千葉県”と発話しても「滋賀県」や「佐賀県」などに認識されてしまうときは、“関東の千葉県”などと、地方名を都道府県名の前に付けて発話することもできます。(→P127)

町村名の読みかた

「東京都西多摩郡日の出町」などの町名(町村役場のある行政区)は、「○○町」なら「○○まち」と「○○ちょう」のどちらでも受け付けられます。村名の場合も同様で、「○○むら」と「○○そん」のどちらでも受け付け可能です。

「東京都中野区本町」などの町名は、正式名称で発話してください。

特別な町名の読みかた

京都市の住所では、区名、町名(公称町名)の順番に発話してください。

例：「京都市上京区相合図子通一条下る一番町」の場合

京都市 上京区 一番町

都道府県名の読みかた

都道府県名を発話するときには、名称をそのまま発話するのが原則です。(例：千葉県)
また、都道府県名の前に地方名を付け加えて発話することもできます。(例：関東の千葉県)

都道府県名 (読みかた)

地方名を加えるとき

北海道 (ほっかいどう)	北海道の北海道
青森県 (あおもりけん)	東北の青森県
岩手県 (いわてけん)	東北の岩手県
宮城県 (みやぎけん)	東北の宮城県
秋田県 (あきたけん)	東北の秋田県
山形県 (やまがたけん)	東北の山形県
福島県 (ふくしまけん)	東北の福島県
茨城県 (いばらきけん)	関東の茨城県
栃木県 (とちぎけん)	関東の栃木県
群馬県 (ぐんまけん)	関東の群馬県
埼玉県 (さいたまけん)	関東の埼玉県
千葉県 (ちばけん)	関東の千葉県
東京都 (とうきょうと)	関東の東京都
神奈川県 (かながわけん)	関東の神奈川県
新潟県 (にいがたけん)	信越の新潟県
	中部の新潟県
富山県 (とやまけん)	北陸の富山県
	中部の富山県
石川県 (いしかわけん)	北陸の石川県
	中部の石川県
福井県 (ふくいけん)	北陸の福井県
	中部の福井県
山梨県 (やまなしけん)	関東の山梨県
	中部の山梨県
長野県 (ながのけん)	信越の長野県
	中部の長野県
岐阜県 (ぎふけん)	東海の岐阜県
	中部の岐阜県
静岡県 (しずおかけん)	東海の静岡県
	中部の静岡県
愛知県 (あいちけん)	東海の愛知県
	中部の愛知県
三重県 (みえけん)	東海の三重県
	近畿の三重県
滋賀県 (しがけん)	近畿の滋賀県
京都府 (きょうとふ)	近畿の京都府

都道府県名 (読みかた)

地方名を加えるとき

大阪府 (おおさかふ)	近畿の大阪府
兵庫県 (ひょうごけん)	近畿の兵庫県
奈良県 (ならけん)	近畿の奈良県
和歌山県 (わかやまけん)	近畿の和歌山県
鳥取県 (とっとりけん)	中国の鳥取県
島根県 (しまねけん)	中国の島根県
岡山県 (おかやまけん)	中国の岡山県
広島県 (ひろしまけん)	中国の広島県
山口県 (やまぐちけん)	中国の山口県
徳島県 (とくしまけん)	四国の徳島県
香川県 (かがわけん)	四国の香川県
愛媛県 (えひめけん)	四国の愛媛県
高知県 (こうちけん)	四国の高知県
福岡県 (ふくおかけん)	九州の福岡県
佐賀県 (さがけん)	九州の佐賀県
長崎県 (ながさきけん)	九州の長崎県
熊本県 (くまもとけん)	九州の熊本県
大分県 (おおいたけん)	九州の大分県
宮崎県 (みやざきけん)	九州の宮崎県
鹿児島県 (かごしまけん)	九州の鹿児島県
沖縄県 (おきなわけん)	沖縄の沖縄県

メモリーナビモード時のナビゲーションについて (AVIC-DRV250/DRV220/DRV150/DRV120)

■メモリーナビモードとDVDナビモードの主な相違点

地図表示関連

- ホームエリア (→P129、P60) が登録できます。
 - * ホームエリアはお好きな場所に変更することもできます (→P85)。
- ルートを設定したときは、ルート周辺エリア (→P129) が自動的に設定されます。
- ノーマル、スカイビュー、ハイウェイモードのみの表示となります。
- ドライバーズビュー表示からメモリーナビモードに切り替えた場合は、ノーマルビューになります。ツインビュー表示からメモリーナビモードに切り替えた場合は、スカイビューになります。メモリーナビモードからDVDモードに切り替えた場合は、メモリーナビモード時にビューを切り替えていなければ、DVDナビモードで表示していたビューとなり、ビューの切り替えを行っていたときは、同じビューで表示します。
- フリーズーム (→P18) は行えません。
- 立体ランドマークは表示されません。
- 通過交差点名称は表示されません。(ルート上の交差点名称は表示されます。)
- 登録地点立体(3D)マークは表示できません。
- 交差点案内は拡大図のみとなります。
- 都市高速の入口や、都市高速ジャンクション手前のイラストが表示されません。
- VICS情報のレベル3表示および抜け道表示は、ルート周辺エリア、ホームエリア内のみ100mスケール以下で表示します。
- 表示できるロゴマークが異なります。
- 地図の表示可能スケールは以下のようになります。**ホームエリア内**：50m、100m、500m、1km、2km、5km
ルート周辺エリア内 (ルート案内中)：50m、100m、2km、5km
- メモリーナビモードに切り替えたとき、メモリーナビモードにはないスケール表示だった場合は、最も近いスケールになります。
例：DVDナビモード：100mスケール
メモリーナビモード：
100m (ホームエリア内)
2km (ホームエリア外)

- メモリーナビモードでは、自車位置が登録されたホームエリアの端やシティマップの端にくと、地図が欠けたように表示されます (スクロール時も同様です)。これは読み込まれたデータの端を示していて、故障ではありません。



そのまま走行やスクロールを続けてエリアを出ると、表示していた縮尺が上位 (広域) のものに切り替わります。

引き続き同じ縮尺で走行やスクロールを行いたい場合は、地図ディスクを挿入し、DVDナビモードに切り替えてご使用ください。

機能関連

- ガイド音声の音質が、合成音声となります。また固有名詞は案内されません。
- ルート探索は、オートリルートのみ行えます。
- 使用できる検索機能は「登録した場所」からの検索、「最近探した場所」からの検索のみとなります。
- デモ走行機能は使用できません。
- ハイウェイモードでの料金表示は出口のみとなります。また到着予想時刻にVICS情報は考慮されません。
- ホームエリア外でも、ルートが設定されていてルート周辺のデータが読み込まれている場合は、マップマッチング (→P138) されますが、ルートを外れたまましばらく走行すると、マップマッチングできなくなる場合があります。

また上記の機能に関するメニュー操作、音声操作はできません。

上記はDVDナビモードとの主な相違点です。上記以外にも相違点やメモリーナビモード特有の動作や制限事項があります。

■ ホームエリアとは

ホームエリアとは、自宅付近など良く利用する地域の地図データなどをあらかじめ本機のメモリに読み込んでおくエリアの事を言います。ホームエリアでは、メモリーナビモード中に次のことができます。

- 50m/100m、500m/1km、2km/5kmスケールの地図表示
- 抜け道表示（100mスケール以下）
- ロゴマークの表示
- VICSレベル3表示（矢印表示は100mスケール以下）

メモリーナビ ホームエリアの端付近は、VICSレベル3表示ができない領域があります。

■ ルート周辺エリア

ルート周辺エリアとは、ルート設定したときに、自動的にルート周辺の地図データなどが本機のメモリに読み込まれるエリアの事を言います。ルート周辺エリアでは、メモリーナビモード中に次のことができます。

<ルートを中心に幅およそ20kmの範囲>

- 50m/100m、2km/5kmスケールの地図表示
- 抜け道表示（100mスケール以下）
- ロゴマークの表示

<ルートを中心に幅およそ10kmの範囲>

- VICSレベル3表示（矢印表示は100mスケール以下）
- オートリルート
- ルート上ハイウェイデータの表示
- ルート案内

メモリーナビ ルート周辺エリアは、DVDナビモード中はルートが変更された場合に新しいルート周辺エリアに更新されますが、メモリーナビモード中にオートリルートされた場合は、ルート周辺エリアは更新されません。

- メモリーナビモード中は、ルートを中心に幅およそ10kmを超えた領域では、50m/100mスケールの地図表示が表示されていても、VICSレベル3表示、オートリルート、ルート案内はされませんのでご注意ください。
- オートリルート時には、渋滞情報を考慮します。

■ メモリーナビモード中のルートデータ（ルート周辺エリア）について

新しくルート案内が開始されると、ルートのデータを本機のメモリに読み込みます。ルートデータの読み込み中は、**メモリーナビ準備中**が表示され、完了すると**メモリーナビ準備完了**が表示されます。



メモリーナビ **準備中** または **準備完了** にタッチすると、ルート周辺エリアの準備状況（現在地から準備完了地点までの距離など）を確認することができます。（→P103）

- メモリーナビモード詳細情報は、**メニュー** → **サブメニュー** → **情報を見る** → **メモリーナビモード詳細情報** と操作すると表示することもできます。

■ メモリーナビモード中の地図画面

メモリーナビモードで動作しているときは、地図画面の左上に**メモリーナビ**が表示されます。



メモリーナビ にタッチするとルート周辺エリアの準備状況（現在地から準備完了地点までの距離など）を確認することができます。（→P103）

困ったときは

ここでは、故障かな？と思ったときに何を確認すればよいか、エラーメッセージが表示されたときにどう対処すればよいかを説明します。

故障かな？と思ったら

ちょっとした操作のミスで故障と間違えることもあります。故障かな？と思ったら、次の項目を参考に、操作をもう一度確認してください。

■ 自車位置を測位できない、測位誤差が大きい

原因	処置
簡易ハイブリッドシステムになっている。	簡易ハイブリッドシステムは3Dハイブリッドシステムに比べて測位精度が悪くなります。3Dハイブリッドシステムにするには、車速パルスを接続してください。
GPS受信感度が低い。	GPSアンテナの感度を確認（→P102）して、GPSアンテナの位置を変更してください。
車速パルスが正しく入力されていない。	接続状態画面（→P102）で、接続を確認してください。
ナビゲーション本体がしっかり固定されていない。	接続状態画面で取付位置の項目を確認してください。
ホームエリア外でメモリーナビモード動作している。	地図ディスクを使用してください。

■ 地図が勝手に回転してしまう

原因	処置
自動的に地図が回転する設定になっている。	「機能設定」（→P72）の「2D地図の回転」を確認し、[ノースアップ] に変えてください。
	3D地図のとき回転させたくない場合は、手動で地図を回転させて、地図の向きを固定してください。

■ 走行軌跡が表示されない

原因	処置
走行軌跡を表示しない設定になっている。	「機能設定」（→P72）の「走行軌跡表示」を確認し、[ON] にしてください。

■ 3D学習度が表示されない

原因	処置
電源コードの車速信号入力（ピンクリード線）が正しく接続されていない。	接続を確認してください。

■ 電源が入らない/動作しない

原因	処置
各リード線やコネクタが正しく接続されていない。	正しく確実に接続されているかどうか確認してください。

■ TVモニターに映像が映らない

原因	処置
バックライトがOFFになっている。	BL 「バックライト」ボタンを押してONにしてください。

■ TVモニターにナビゲーションの映像が映らない

原因	処置
ナビゲーション本体の電源が入っていない。	正しく確実に接続されているかどうか確認してください。
画面がナビゲーションの映像に切り替わっていない。	ソースをナビゲーションの映像に切り替えてください。

■ テレビやビデオの映像が映らない

原因	処置
パーキングブレーキをかけていない。	安全な場所に停車して、パーキングブレーキをかけてください。

■ 映像が暗い

原因	処置
日没時刻が過ぎた。	夜間でも見やすいように、時刻に連動して、映像が自動的に暗い配色になるよう設計されています。
車内の温度が低い。	液晶画面は、周囲の温度が低いと暗くなる場合があります。ヒーターで車内の温度を上げてください。

■ ナビゲーションの音が出ない/音が小さい

原因	処置
モニターの音量を下げている。	TVモニターの音量を上げてください。 (→『ナビスタート&AVブック』)
ナビゲーションの音量が下がっている。	サブメニューの「各種の設定をする→調整・補正→音量調整」で音量を上げてください。

■ リモコンがきかない

原因	処置
電池が消耗している。	電池を交換してください。 (→『ナビスタート&AVブック』)
電池の(+)と(-)の向きを逆に入れている。	正しく入れてください。(→『ナビスタート&AVブック』)
リモコンを、足元やシートに向けて操作している。	リモコン受光部に向けて操作してください。 (→『ナビスタート&AVブック』)
リモコン受光部に直射日光が当たっている。	リモコン受光部に近づけて操作してください。
タッチ操作でしか行えない操作をしようとしている。	タッチ操作または音声操作で操作してください。

■ ディスクをセットしたのに地図が表示されない

原因	処置
ディスクに大きなキズやソリがある。	お買い求めになった販売店にご相談ください。
ディスクが極端に汚れている。	ディスクの汚れを拭き取ってください。 (→『ナビスタート&AVブック』)

■ 誤差が大きくなった

原因	処置
テレビの56chを受信している。	テレビのチャンネルを変えるか、TVをOFFにしてください。
3Dハイブリッドセンサーが正しく学習されていない。	3Dハイブリッドセンサーのメモリーをリセットして(→P142)、学習をやり直してください。

画面が動かなくなった場合は

安全な場所に停車し、一度車のACCをOFF（エンジンを切る）の状態まで戻してから再度エンジンをかけて本機の電源を入れ直してください。それでも解決しない場合は、ナビゲーション本体のリセットボタンを押してください。

頻繁にシステムエラーが発生する場合は

頻繁にエラーが発生しナビゲーションの電源が切れるときは、ナビゲーション本体のメモリーに不適切な内容が記録された恐れがあります。このような場合は、次の操作を行ってナビゲーション本体のメモリーをクリアしてください。（ナビゲーションが自動で行う場合があります。）

エンジンをかけて本機の電源が入りオープニング画面が表示されてから次のメッセージが表示されるまで「発話」ボタンを押し続ける。

[本体メモリをすべてクリアします。よろしいですか?] とメッセージが表示されます。

はい にタッチすると、本体メモリをクリアします。

 この操作を行うと、登録地点や本機の設定など、記憶させた内容はすべて消去されますのでご注意ください。センサーの学習内容のみ消去されません。

エラーメッセージと対処方法

メッセージ	処置
探索できませんでした。	目的地または出発地の位置を変えてください。
目的地が遠すぎるため、探索できませんでした。	途中に立寄地を設定してください。
目的地が近すぎるため、探索できませんでした。	目的地または出発地の位置を変えてください。
通行規制により、通行できない区間があるため探索できませんでした。	目的地または出発地の位置を変えてください。
時間規制により、通行できない区間があるため探索できませんでした。	目的地または出発地の位置を変えてください。
行き先または出発地付近に案内対象道路がないため探索できませんでした。	目的地または出発地の位置を変えてください。
行き先または出発地付近につながる道路がありません。	目的地または出発地の位置を変えてください。

困ったときは

メッセージ	原因	処置
DVD-ROMディスクに傷、汚れがあります。ディスクを確認して下さい。	ディスクが傷ついていたたり、汚れている。	ディスクを取り出し、傷や汚れがないか確認してください。汚れがある場合、柔らかい布で拭いてください。
DVD-ROMに異常があります。販売店にご相談下さい。	ドライブ不良が1時間以内に3回発生した。	販売店にご相談ください。
高温のため動作できません。安全な場所に移動してエンジンを切って、しばらくしてからエンジンをかけなおしてください。	ナビゲーション本体の内部温度が高くなった。	内部温度が下がるまでお待ちください。ヒーター吹き出し口の近くなど、高熱になるところに設置していないことを確認してください。
FMデータの受信待ちです。ビーコンデータの一部が取得できていません。	FM多重放送によるVICS情報がそろっていない。 ビーコンデータが不完全。	データが更新されるまで、しばらくお待ちください。
ビーコンが接続されていません。	VICS用ビーコン受信機の接続が正しくない。	ビーコン受信機の接続を確認してください。
現在は情報がありません。	ビーコンからのVICS情報を取得していない。	ビーコンからのVICS情報が更新されるまで、しばらくお待ちください。
システムエラーが発生しました。	本機が正しく動作できない。	画面の指示に従って対処してください。

ETC

エラーNo.	メッセージ	原因	処置
エラー01	ETCエラー01 ETCカードが挿入不良です。	ETCカードの挿入不良です。	ETCカードの挿入状態をご確認のうえ、再度挿入してください。
エラー02	ETCエラー02 ETCカードのデータが読み出せませんでした。	[ETCカード挿入時] 挿入されたETCカードのデータが読み出せませんでした。	再度挿入してください。それでもエラーNoおよびメッセージが表示される場合はお買上げの販売店にご相談ください。
		[利用時] 料金所にて車両の停止が案内(表示)される場合があります。	お買上げの販売店にご相談ください。
エラー03	ETCエラー03 挿入されたカードがETCカードであるか認識できませんでした。カードを確認して再度挿入してください。	挿入されたカードがETCカードであるか認識できませんでした。	正しいETCカードであることをご確認のうえ、再度挿入してください。それでもエラーNoおよびメッセージが表示される場合はETCカード発行者(クレジットカード会社など)にご相談ください。
エラー04	ETCエラー04 ETC車載機が故障しています。	本機の故障です。	お買上げの販売店にご相談ください。
エラー05	ETCエラー05 挿入されたカードがETCカードであるか認識できませんでした。カードを確認して再度挿入してください。	挿入されたカードがETCカードであるか認識できませんでした。	正しいETCカードであることをご確認のうえ、再度挿入してください。それでもエラーNoおよびメッセージが表示される場合はお買上げの販売店にご相談ください。
エラー06	ETCエラー06 料金所とのデータ処理にエラーが発生しました。料金所の係員の指示に従ってください。	本機と料金所間におけるデータ処理にエラーが発生しました。	料金所の係員の指示に従ってください。後日、お買上げの販売店にご相談ください。
	ETCエラー06 ETCが登録されていません。	セットアップ(車両情報の登録)が行われていません。	お買上げの販売店にてセットアップを行ってください。
エラー07	ETCエラー07 料金所とのデータ処理にエラーが発生しました。料金所の係員の指示に従ってください。	本機と料金所間におけるデータ処理にエラーが発生しました。	料金所の係員の指示に従ってください。後日、お買上げの販売店にご相談ください。
エラー09	ETCエラー09 ETC車載機が故障しています。	ETCユニットの故障です。	お買上げの販売店にご相談ください。
エラー10	ETCエラー10 ETC車載機が故障しています。	ETCユニットの故障です。	お買上げの販売店にご相談ください。

ナビゲーションのしくみ

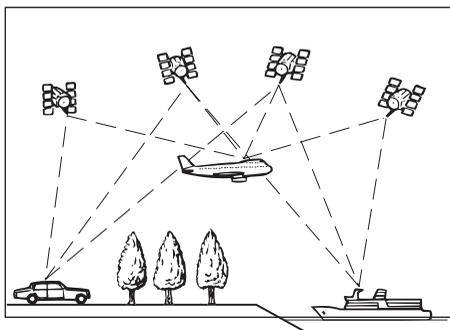
現在地がわかるしくみ

本機では、現在地（自車位置）を測位する方法としてGPSに加え、自立航法による測位が可能です。

■ GPSによる測位

GPS衛星（人工衛星）から位置測定用の電波を受信して、現在地を測位するシステムがGPS（Global Positioning System：グローバルポジショニングシステム）です。GPS衛星は、地球の周り高度21,000 kmに打ち上げられています。3つ以上のGPS衛星の電波を受信すると、測位が可能になります。

GPSによる測位には、3次元測位と2次元測位の2種類があります。



種類	内容
3次元測位	GPS衛星の電波を良い状態で受信できたときは、緯度・経度・高度の3次元で測位できる
2次元測位	GPS衛星の電波を受信できても、受信状態があまり良くないときは、緯度・経度の2次元で測位する。高度は測位できないため、3次元測位のときよりも測位の誤差がやや大きくなる

■ 自立航法による測位

内蔵の3Dハイブリッドセンサーによって、走った距離を車の車速パルスから、曲がった方向を振動ジャイロセンサーで、路面の傾斜を傾斜計（Gセンサー）で、それぞれ検出して、現在地を割り出しています。

GPSと自立航法を組み合わせた測位の特長

- GPSによる現在地のデータと、自立航法による現在地のデータを常に組み合わせていますので、より精度の高い測位を行うことができます。
- GPS衛星の電波が受信できなくなっても、自立航法により測位を続けることができます。
- 自立航法による測位だけでは、現在地の表示が徐々にずれてくることがあります。GPSと自立航法を組み合わせると、GPS測位により自立航法のずれを修正することができるため、測位精度が高くなります。

測位の精度を高めるためのしくみ

■ 3Dハイブリッドセンサーの機能

内蔵の3Dハイブリッドセンサーは、自立航法自体の測位精度を高めるために、次のような機能を内蔵しています。

高精度3Dハイブリッドシステム

車から車速パルスを取っている場合には、高度差まで測位する3Dハイブリッドセンサーをフルに活用した、高精度3Dハイブリッドシステムにより、高精度な測位が可能になります。

また、車速パルスが取れない外国車やディーゼル車などは、車速パルス発生機「ND-PG1」（別売）を組み合わせることで、3Dハイブリッドシステムが可能になります。（車種によっては、「ND-PG1」が取り付けられない場合もあります。）

簡易ハイブリッドシステム

車速パルスを取っていない場合には、簡易ハイブリッドシステムでの測位となります。車速パルスが入力されないため、傾斜計（Gセンサー）が車速パルスの代わりに車の移動距離を測定します。簡易ハイブリッドシステムでは、従来通りの水平方向のみの角度検出を行うハイブリッド測位となり、精度も低くなります。道路の傾斜の影響を受けるため、長いトンネルや地下駐車場など、GPSが長い間受信できない状態では誤差が大きくなる場合があります。

■ 3Dハイブリッドセンサーには、次のような特長があります

高度差の測位も可能です

従来の平面的な測位の場合、立体交差や上下に有料道路と一般道がある場所では、側道と本道、あるいは有料と一般道のどちらにいいのかの判断ができないことがありました。3Dハイブリッドセンサーでは坂道の上り下りも測位できるため、地図上は有料道路と一般道が上下に重なっていても、どこを走っているかを的確に判断することが可能です。

ワインディングや坂道で生じる距離誤差も修正します

山道や坂道を走行している場合、実際に走った距離と地図上の移動距離には誤差が生じます。このため、従来は自車位置の先走りといったことが起きる場合があります。3Dハイブリッドセンサーは測位した高度差からその誤差を修正して高精度な測位を可能にしています。

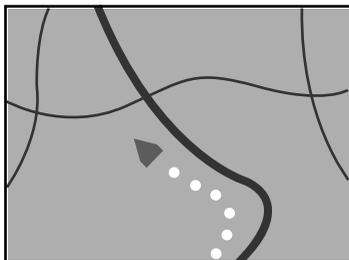
誤差の学習や補正を行います

- 3Dハイブリッドセンサーは、自分で計算した現在地とGPS測位による現在地を常に比較し、発生した誤差を学習しています。
- 学習内容に応じて、さまざまな要因によって生じる誤差を補正しています。
- 走行を重ねるにつれて学習内容が増えますので徐々に測位の精度が高くなっていきます。

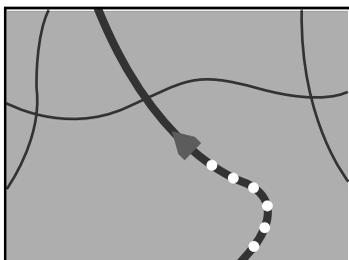
■ マップマッチング

GPSや自立航法による測位には誤差が生じることがあるため、現在地が道路以外（例えば川の中）になることがあります。このようなとき、「車は道路上を走るもの」と考え、現在地を近くの道路上に修正する機能がマップマッチングです。

マップマッチングしていない場合



マップマッチングしている場合



本機では、GPSと自立航法で精度の高い測位をした上でマップマッチングが働くため、さらに正確な現在地表示が可能になります。

■ 道路データについて

シティマップで道路が表示されていても、その道路をルート探索またはその道路にマップマッチングできない場合があります。

誤差について

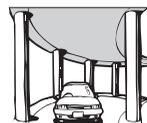
GPSや自立航法、マップマッチングの組み合わせにより、誤差をより小さくすることができますが、状況によってはこれらの機能が正しく動作せず、誤差が大きくなる場合があります。

GPS測位不可による誤差

- 2つ以下のGPS衛星の電波しか受信できないときは、GPSによる測位ができません。
- 次のような場所にいるときは、GPS衛星の電波がさえぎられ、受信できないため、GPSによる測位ができません。



トンネルの中や
ビルの駐車場



2層構造の高速道路
の下



高層ビルの群衆地帯



密集した樹木の間

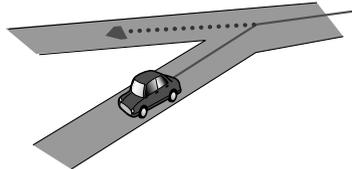
- 次のような場合は、電波障害の影響で、一時的にGPS衛星の電波を受信できなくなることがあります。
 - 車載のテレビで56チャンネル(UHF)を受信している。
 - GPSアンテナの近くで自動車電話や携帯電話を使っている。
- GPSアンテナにペンキや車のワックスを塗らないでください。感度が低下したり、電波を受信できなくなることがあります。また、雪がつもると感度が低下しますので取り除いてください。

GPS衛星自体による誤差

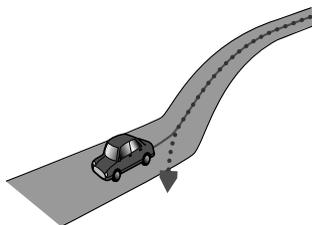
- GPS衛星は米国国防総省によって管理されており、衛星自体が意図的にずれた位置データを送信することがあります。このようなきは測位の誤差が大きくなります。
- 3次元測位のときは、約10m～100mの誤差で現在地を測位します。2次元測位のときは、3次元測位のときよりも誤差がやや大きくなります。
- GPS衛星の配置が悪いとき（衛星が同じような方向や同じような高さにあるとき）には、十分な精度が得られないことがあります。（GPS測位では、自車の真上と東西南北の地平線ぎりぎりにある複数の衛星を受信した場合に、最も良い精度が得られるようになっています。）
- GPS測位の高さ方向に関する精度は、水平方向に対して、誤差がやや大きくなります。自車の高さよりも上にある衛星の電波は受信できますが、下（地球の裏側）に位置している衛星の電波は物理的に受信できないため、高さに関して十分な比較ができません。

その他の誤差について

角度の小さなY字路を走った場合。



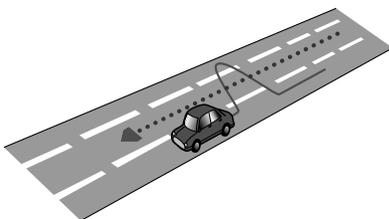
直線や緩やかなカーブを、長距離走ったすぐ後。



砂利道や雪道などで、タイヤがスリップした場合。



蛇行運転をした場合。



勾配の急な山道など、高低差のある道を走った場合。

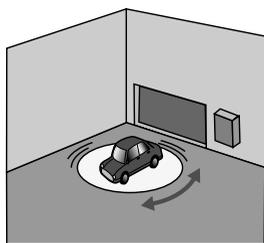


チェーンを装着したときや、サイズの違うタイヤに交換した場合。

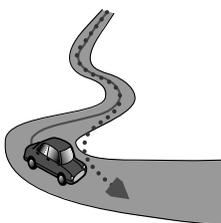


ナビゲーションのしくみ

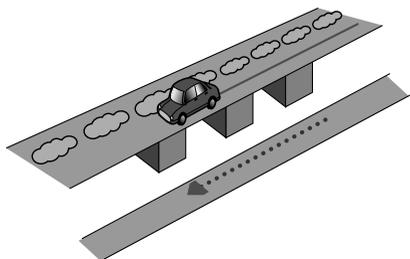
駐車場などで、ターンテーブルでの旋回を行った場合。



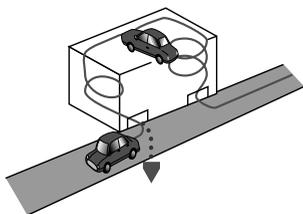
ヘアピンカーブが続いた場合。



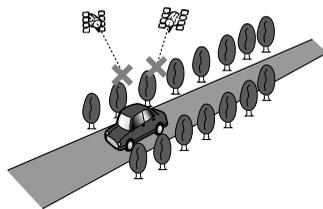
道路が近接している場合 (高速道路と側道など)。



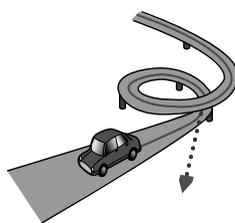
立体駐車場などで旋回や切り返しを繰り返した場合。



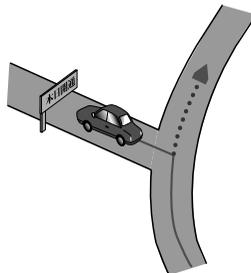
GPSによる測位ができない状態が長く続いた場合。



ループ橋などを通った場合。



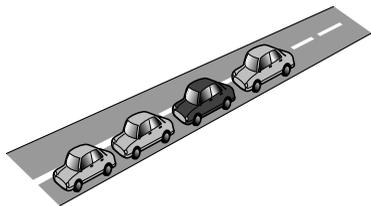
地図情報にはない新設道路を走った場合。



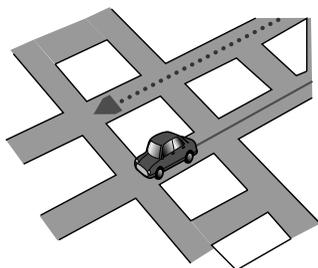
フェリーや車両運搬車などで移動した場合。



渋滞などで低速で発進や停止を繰り返した場合。



基盤の目状の道路を走った場合。



- 工場などの施設内の道路を走行中、施設に隣接する道路に近づいた場合。
- エンジンをかけてすぐに走行し始めた場合。
- 扁平率や径の異なるタイヤに交換して間もない場合。

有料・高架道路での誤差について

有料道路を乗り降りするときや、高架道路、立体交差の道路を走行するときは、3Dハイブリッドセンサーが勾配を検知します。本機はこの勾配の検知とディスクに収録されている道路の高さ（勾配）のデータから、車が走行している道路を判断します。このため、勾配を検知しても道路の高さのデータが登録されていないと、自車位置表示には反映されません。

低速時の位置精度について

車種によっては時速数km程度の低速時に車速信号が出力されないものがあります。そのような車種では、渋滞中や駐車場で時速数km程度の低速走行が続くと自車位置が正確に表示されない場合があります。

センサーメモリのリセットについて

タイヤを交換した場合

古くなったタイヤを新しいタイヤと交換したり、夏用のタイヤと冬用のタイヤを交換するなど、タイヤを交換した場合でも、自動的にセンサ学習を補正するシステムを装備していますので、センサリセットは必要ありません。（走行状態によっては時間がかかる場合があります）

注 ND-PG1 使用時および簡易ハイブリッドモードでご使用の際は、自動的にセンサ学習を補正できませんので、手動でリセットしてください。

■ 本機の設置場所を変更した場合

本機の設置場所を変更したときは、本機の3Dハイブリッドセンサーのメモリ（学習メモリ）をリセットしてください。

メモリのリセットが必要になるのは

- 本機の設置場所を変更した場合
- タイヤを変更した後、しばらく経っても距離誤差が補正されない場合
- 測位の誤差が大きくなった場合
- ND-PG1 使用時および簡易ハイブリッドモードでご使用の際にタイヤを変更した場合

■ メモリリセット作業について

学習メモリのリセットは「センサ学習状況」画面で行います。「ハードウェア情報を見る」（→P100）を参照してください。

学習メモリとは

本機の3Dハイブリッドセンサーは、走行状況（距離／方位／傾斜（3D））を検知して、その結果を学習しています。このため走行を重ねるごとに測位の精度が高まっていきます。センサーが学習した結果は、本機の内蔵されている学習メモリに蓄積されます。センサー学習状況の確認方法については、「センサ学習状況を見る」（→P100）を参照してください。

ETCの操作 (AVIC-DRV250/DRV220/DR200)

ETCを利用するためには、本機にETCユニット「ND-ETC3」(別売)などを接続する必要があります。

操作については、ETCユニットの取扱説明書と共にご覧ください。

- ETC (Electronic Toll Collection) とは、現在有料道路の料金所で行われている現金や回数券、カードの手渡しによる料金支払いに代わる、新しい料金収受システムです。
料金所に設置されている路側アンテナと車両に装着した車載機との間で、無線通信を行って料金情報をやりとりします。このシステムによって、料金所をノンストップ・キャッシュレスで通過できます。
- ナビゲーション本体が修理中などの理由により動作できない場合は、ETCはご利用にならないでください。
- ETC特定区間の料金を考慮したメッセージの表示、および音声案内は行いません(無料区間や、マイナス料金(還付)の案内は行います)。

ETCに関するお問い合わせ先

ETCの概念、計画、または提供される情報に関することは、下記へお問い合わせください。

国土交通省

TEL 03-5253-8111 (代)

日本道路公団ハイウェイガイド

TEL 03-3506-0333 (代)

受付時間 9:00~18:00

(土・日・祝日休)

首都高速道路公団 管理部営業課

TEL 03-3539-9345

阪神高速道路公団業務部営業管理課

TEL 06-6252-8121 (代)

本州四国連絡橋公団業務部営業課

TEL 078-291-1048

受付時間 9:00~17:30

(土・日・祝日休)

また、以下のホームページでもETCに関する情報を見ることができます。

国土交通省道路局ホームページ

<http://www.mlit.go.jp/road/>

国土交通省道路局ITSホームページ

<http://www.mlit.go.jp/road/ITS/j-html/>

日本道路公団ホームページ

<http://www.jhnet.go.jp/>

首都高速道路公団ホームページ

<http://www.mex.go.jp/>

阪神高速道路公団ホームページ

<http://www.hepc.go.jp/>

本州四国連絡橋公団ホームページ

<http://www.hsba.go.jp/>

利用履歴を確認する

ETCカードが差し込まれている場合、新しい利用履歴から100件分を確認できます。

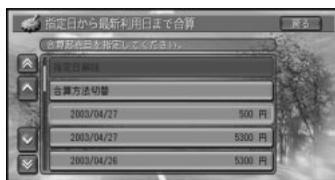
- 1 **メニュー** → **サブメニュー** → **情報を見る** → **接続状態** を選ぶ

接続状態画面が表示されます。

- 2 **利用履歴** を選ぶ



利用履歴が表示されます。



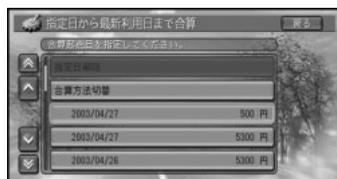
ETCカードが挿入されていないと“ETCカードが挿入されていません”と表示されます。

指定日から最新利用日までの 利用料金を合算する

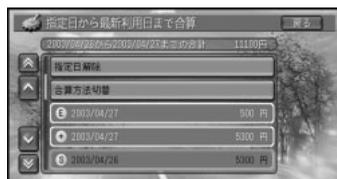
- 1 **メニュー** → **サブメニュー** → **情報を見る** → **接続状態** → **利用履歴** を選ぶ
利用履歴画面が表示されます。

- 2 リスト中から計算を始めた日付の項目を選ぶ

選んだ項目の先頭に **S** が表示されます。



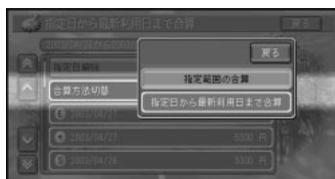
指定日から最新利用日までの料金が表示されます。



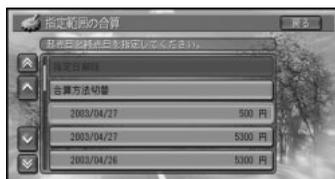
- **S** は合算開始日、**E** は合算終了日を表し、その間は **+** が表示されます。
- **指定日解除** を選ぶか、**S** が表示されている日付けを選ぶと指定日が解除されます。
- 現在選ばれている合算開始日以外の日付けを選ぶとその日が合算開始日になります。
- ここで指定した合算開始日は、車のACCをOFF（エンジンを切る）にしても記憶されています（前回使用したときの履歴と異なるカードを挿入したときなどは消えることがあります）。

指定範囲の利用料金を合算する

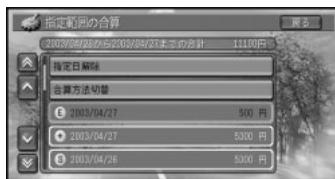
- 1 **メニュー** → **サブメニュー** → **情報を見る** → **接続状態** → **利用履歴** を選ぶ
利用履歴画面が表示されます。
- 2 **合算方法切替** → **指定範囲の合算** を選ぶ



- 3 合算開始日と合算終了日を順に選ぶ



指定範囲の料金が表示されます。



- **S** は合算開始日、**E** は合算終了日を表し、その間は **+** が表示されます。
- **指定日解除** を選ぶと、指定日は解除されます。
- **S** または **E** が表示されている日付けを選ぶと、それぞれの指定日が解除されます。
- 手順2で **指定日から最新利用日まで合算** を選ぶか、接続状態画面に戻ると指定日から最新利用日までの合算方法に戻ります。

その他の情報

検索におけるデータベースについて

場所を探す際の検索データによっては、表示されるポイント（位置）が実際のポイントと離れている場合があります。

ロゴマーク表示について

- ロゴマークの表示されるポイントは、実際の場所とは異なっている場合があります。
- ピンポイントで表現できないような場合は、そのエリアの代表地点にロゴマークが表示されます。

ルートに関する注意事項

ルート探索の仕様

⚠ ルート探索をすると、自動的にルート/音声案内が設定されます。曜日、時刻規制については、交通規制情報はルート探索した時刻のものが反映されます。例えば、「午前中通行可」の道路でも時間の経過により、その現場を「正午」に走行すると、設定されたルートが通れないなど交通規制に反する場合があります。運転の際は必ず実際の交通標識に従ってください。なお、冬期通行止めなどには一部対応していないものもあります。

- 探索されたルートは道路種別や交通規制などを考慮して、本機が求めた目的地に至る道順の一例です。必ずしも最適になるとは限りません。
- ルート探索（学習ルートを含む）は100mスケールの地図に表示される道路を対象としています。シティマップにだけ表示される道路は対象となりません。なお、シティマップに表示されない道路でも、100mスケールの地図に表示されていれば、シティマップ上でもルートが表示されます。
- 本州～北海道、本州～四国、本州～九州のルートも設定できます（本州～北海道などフェリーが運行されている場合には、航路を使うルートが探索されます）。
- フェリー航路に関してはルート探索の補助手段であるため、長距離航路は対象となりません。
- フェリー航路については、全てのフェリー航路が収録されているわけではありません。また、フェリー航路を優先しても必ずフェリー航路が使われるわけではありません。
- 冬期通行止めなどにより通行できない道路を探索すると、エラーメッセージが表示されます。

- 案内地点には、右左折や高速道路出口などを案内する音声自動的に設定されます。



いくつかの都道府県にまたがる長距離のルートを設定するときは、一般国道の交差点や有料道路のインターチェンジに立寄地を指定しておく、よりよい経路が選ばれます。

ルート探索のされかた

- 出発地（自車位置）から最も近い、道路の前方方向の交差点が第1案内地点となります。出発地指定を行ったときは、指定した地点から最も近い道路にある直近の2つの交差点のうち、どちらか一方が第1案内地点になります。
- 最終案内地点は、目的地に設定した場所から最も近い道路にある直近の2つの交差点のうち、どちらか一方になります。目的地付近に道路が見つからないときは、目的地から最も近い、道路との交差点が最終案内地点になります。
- 進行方向に進むとあまりにも遠回りになる場合、現在の進行方向と反対向きのルートが設定される場合があります。
- 河川や駅の反対側を案内するルートになることがあります。その際には、目的地を使用したい道路の近くに移動させてみてください。
- 渋滞考慮ルート設定、有料道路回避、フェリー航路回避などでは、他の適切なルートがない場合には回避されないことがあります。
- 推奨できるルートが6本に満たない場合、何本かが同じルートになる場合があります。
- 立寄地、乗り降りICの指定、および音声操作によるルート探索、「お帰り」タッチキーや「お帰り」ボタンでの自宅ルート探索を行った場合は、1本だけのルート探索となります。

- 出発地から道塗り開始点まで、道塗り終了点から目的地までの距離が遠い場合があります。
- 場所によってはルート探索できない場合があります。その場合、目的地および出発地付近の「大きな交差点※」付近に立寄地を設定してみてください。

※「大きな交差点」とは、細街路（100mスケールでグレー表示の細い道）以外の道どうしの交差点です。

ルートの道塗りについて

- 幹線道路などの幅の広い道路や上下線分離道路、山道などの曲がりくねった道路では、道塗りの下から道路がはみ出して見える場合があります。
- 出発地、目的地、立寄地の前後では道塗りされない場合があります。このため、立寄地付近でルートが途切れたように見える場合があります。（音声案内は継続）

音声案内について

- オートリルートの場合、元のルートに復帰する案内地点は案内されません。
- 有料道路のインターチェンジ出口に目的地を設定すると、「有料出口」「料金」の音声案内はしないことがあります。

交差点拡大図について

- 2D 交差点拡大図は、案内地点の手前150mと案内地点を結ぶ線が上を向くように表示されます。したがって、交差点に進入する直前の自転車の方向が上になるとは限りません。道路が直行する交差点では、交差点拡大図の下から自転車マークが交差点内にあらわれます。交差点手前で道路がカーブしている場合は、自転車マークは道路に沿って交差点拡大図の横方向からあらわれます。
- 交差点付近で大きくカーブした場所では、実際の形状と異なる場合があります。
- ルート以外の道路の色は地図上に表示されている色と異なることがあります。
- 第1案内地点や立寄地直後の案内地点での交差点拡大図は、表示されないことがあります。

ルート候補選択画面での有料道路料金について

- 特殊な料金体系の有料道路においては、正しい料金が表示されない場合があります。
- 一般有料道路に関しては、一部路線のみ対応しています。
- 有料道路上およびランプ上からルートを探したときや、有料道路上に目的地を設定したときは、有料道路を使う区間を判断できないため、料金が正しく計算されません。
- お出かけメニューからインターチェンジなどの有料道路施設を検索し、表示された地点を出発地としてルートを探した場合、料金が正しく表示されません。有料道路に乗る前の地点を出発地としてルートを探してください。
- 一部実際と異なる料金が表示されたり、案内されたりする場合があります。このような場合は実際の料金に従ってください。
- 有料料金は改定される場合がありますので、あくまで目安としてお使いください。
- 有料道路をまったく使用しない場合は、「0円」と表示されます。

オートリルートについて

目的地、立寄地付近に時間規制があり、ルート設定時は通行できたが、走行中に通行不可となることがあります。このときオートリルートをする、と、ルート設定に失敗し、画面にはメッセージが表示されないため、オートリルートが働かなかったように見えます。この場合は、目的地、立寄地の場所を変更する必要があります。

抜け道について

幅員5.5m未満の道路は抜け道考慮オートリルートの対象にはなりません。

VICS情報に関する注意事項

FM多重放送について

- 一定周期で情報が更新されるため、情報がそろそろまで時間がかかります。
- 放送時間は、放送局によって異なります。VICSセンター情報などで確認してください。

ビーコンについて

- 有料道路の高架下で、有料道路のビーコンを受信してしまう場合があります。
- ビーコンアンテナの前に遮蔽物を置かないでください。
- 大型車と並走しているときなどに、ビーコンを受信できない場合があります。

VICSセンターのお問い合わせ先

VICSの概念、計画、または表示された情報内容に関することは、(財)VICSセンターへお問い合わせください。

電話受付 9:30~17:45

(土・日・祝祭日を除く)

FAX受付 24時間

窓口：東京センター

電話番号：0570-00-8831 (全国)

携帯・PHS専用：(03)3592-2033 (東京)

//：(06)6209-2033 (大阪)

FAX：(03)3592-5494

VICS情報のサービス提供地域

VICSセンターよりサービスされるFM多重放送を使用したVICS情報は、NHK-FMのFM多重放送の電波により提供されます。なお、サービス提供地域については(財)VICSセンターへお問い合わせください。

詳細市街地図収録エリアについて

本ディスクには、以下の都市の詳細市街地図が収録されています。

ほぼ全域を収録 (213都市)

多賀城市、新町、玉村町、さいたま市、川越市、川口市、所沢市、岩槻市、春日部市、狭山市、上尾市、草加市、越谷市、蕨市、戸田市、入間市、鳩ヶ谷市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、八潮市、富士見市、上福岡市、三郷市、吉川市、伊奈町、大井町、三芳町、松伏町、千葉市、市川市、船橋市、松戸市、茂原市、佐倉市、東金市、習志野市、流山市、八千代市、鎌ヶ谷市、浦安市、四街道市、袖ヶ浦市、八街市、酒々井町、大網白里町、九十九里町、成東町、蓮沼村、千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、中野区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区、立川市、武蔵野市、三鷹市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、西東京市、瑞穂町、横浜市、川崎市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子市、三浦市、大和市、伊勢原市、海老名市、座間市、南足柄市、綾瀬市、葉山町、寒川町、大磯町、二宮町、中井町、大井町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町、野々市町、玉穂町、昭和町、田富町、岐南町、笠松町、柳津町、清水町、舞阪町、名古屋市、一宮市、津島市、東海市、大府市、知立市、尾張旭市、岩倉市、豊明市、西枇杷島町、豊山町、師勝町、西春町、春日町、清洲町、新川町、大口町、木曾川町、七宝町、美和町、菟目寺町、大治町、蟹江町、十四山村、飛鳥村、東浦町、木曾岬町、川越町、向日市、八幡市、京田辺市、大山崎町、久御山町、精華町、

大阪市、堺市、豊中市、吹田市、泉大津市、守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、松原市、大東市、門真市、高石市、藤井寺市、東大阪市、四條畷市、交野市、大阪狭山市、忠岡町、田尻町、美原町、尼崎市、明石市、西宮市、芦屋市、伊丹市、高砂市、播磨町、大和郡山市、生駒市、平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、川西町、三宅町、上牧町、王寺町、広陵町、河合町、早島町、松茂町、赤岡町、春日市、志免町、那覇市、豊見城市

大部分を収録（37都市）

塩竈市、ひたちなか市、前橋市、高崎市、伊勢崎市、群馬町、蓮田市、鶴ヶ島市、宮代町、木更津市、柏市、白井市、山武町、白子町、相模原市、厚木市、竜王町、川島町、安八町、墨俣町、稲沢市、弥富町、小坂井町、長島町、長岡京市、富田林市、柏原市、摂津市、神戸市、大和高田市、田原本町、船穂町、北島町、水巻町、宜野湾市、浦添市、南風原町

約半分を収録（103都市）

名取市、七ヶ浜町、利府町、富谷町、伊達町、土浦市、水戸市、取手市、大胡町、吉岡町、太田市、赤堀町、大泉町、桶川市、日高市、白岡町、鷺宮町、庄和町、野田市、成田市、市原市、我孫子市、印西市、富里市、沼南町、長柄町、八王子市、秦野市、松田町、新潟市、富山市、大島町、豊富村、勝山村、岐阜市、大垣市、羽島市、北方町、坂祝町、兼山町、浜松市、焼津市、伊豆長岡町、新居町、雄踏町、半田市、春日井市、碧南市、刈谷市、江南市、小牧市、知多市、高浜市、日進市、東郷町、長久手町、扶桑町、平和町、阿久比町、武豊町、三好町、津市、楠町、朝日町、御園村、草津市、宇治市、木津町、岸和田市、池田市、高槻市、茨木市、羽曳野市、島本町、姫路市、宝塚市、川西市、奈良市、橿原市、香芝市、當麻町、和歌山市、寄島町、府中町、宇部市、徳島市、藍住町、高松市、松前町、高知市、北九州市、福岡市、久留米市、中間市、大野城市、太宰府市、

宇美町、須恵町、新宮町、粕屋町、芦屋町、北茂安町、熊本市

中心部のみ収録（1058都市）

札幌市、函館市、小樽市、旭川市、室蘭市、釧路市、帯広市、北見市、夕張市、岩見沢市、網走市、留萌市、苫小牧市、稚内市、美唄市、芦別市、江別市、赤平市、紋別市、士別市、名寄市、三笠市、根室市、千歳市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、登別市、恵庭市、伊達市、北広島市、石狩市、当別町、上磯町、大野町、七飯町、八雲町、岩内町、余市町、静内町、音更町、幕別町、釧路町、青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、十和田市、三沢市、むつ市、藤崎町、野辺地町、盛岡市、宮古市、大船渡市、水沢市、花巻市、北上市、久慈市、遠野市、一関市、陸前高田市、釜石市、江刺市、二戸市、雫石町、岩手町、滝沢村、玉山村、紫波町、矢巾町、石鳥谷町、金ヶ崎町、前沢町、大槌町、山田町、仙台市、石巻市、古川市、気仙沼市、白石市、角田市、岩沼市、大河原町、柴田町、山元町、松島町、大和町、小牛田町、若柳町、迫町、矢本町、秋田市、能代市、横手市、大館市、本荘市、男鹿市、湯沢市、大曲市、鹿角市、鷹巣町、八郎潟町、角館町、十文字町、山形市、米沢市、鶴岡市、酒田市、新庄市、寒河江市、上山市、村山市、長井市、天童市、東根市、尾花沢市、南陽市、山辺町、高畠町、川西町、余目町、福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、白河市、原町市、須賀川市、喜多方市、相馬市、二本松市、国見町、保原町、川俣町、本宮町、鏡石町、河東町、会津高田町、矢吹町、石川町、三春町、船引町、日立市、古河市、石岡市、下館市、結城市、龍ヶ崎町、下妻市、水海道市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、笠間市、岩井市、牛久市、つくば市、鹿嶋市、潮来市、守谷市、茨城町、小川町、美野里町、内原町、常北町、大洗町、友部町、岩間町、岩瀬町、東海村、那珂町、瓜連町、大宮町、大子町、鉾田町、神栖町、波崎町、麻生町、玉造町、

江戸崎町、美浦村、阿見町、新利根町、八郷町、千代田町、新治村、伊奈町、谷和原村、関城町、明野町、真壁町、協和町、八千代町、千代川村、石下町、総和町、五霞町、猿島町、境町、藤代町、利根町、宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、今市市、小山市、真岡市、大田原市、矢板市、黒磯市、上三川町、南河内町、河内町、二宮町、茂木町、芳賀町、壬生町、石橋町、国分寺町、野木町、大平町、藤岡町、岩舟町、都賀町、藤原町、氏家町、烏山町、那須町、西那須野町、田沼町、桐生市、沼田市、館林市、渋川市、藤岡市、富岡市、安中市、北橋村、富士見村、宮城村、粕川村、新里村、榛名町、箕郷町、子持村、伊香保町、吉井町、下仁田町、甘楽町、松井田町、中之条町、草津町、白沢村、月夜野町、水上町、境町、尾島町、新田町、藪塚本町、笠懸町、大間々町、板倉町、明和町、千代田町、邑楽町、熊谷市、行田市、秩父市、飯能市、加須市、本庄市、東松山市、羽生市、鴻巣市、深谷市、久喜市、北本市、坂戸市、幸手市、吹上町、毛呂山町、越生町、名栗村、滑川町、嵐山町、小川町、都幾川村、玉川村、川島町、吉見町、鳩山町、横瀬町、長瀬町、小鹿野町、美里町、児玉町、神川町、神泉村、上里町、大里町、江南町、妻沼町、岡部町、川本町、花園町、寄居町、騎西町、南河原村、川里町、北川辺町、大利根町、菖蒲町、栗橋町、杉戸町、銚子市、館山市、佐原市、八日市場市、旭市、勝浦市、鴨川市、君津市、富津市、関宿町、栄町、小見川町、多古町、東庄町、飯岡町、松尾町、横芝町、一宮町、睦沢町、長生村、長南町、御宿町、大原町、岬町、鋸南町、白浜町、千倉町、青梅市、あきる野市、山北町、愛川町、清川村、城山町、津久井町、相模湖町、藤野町、長岡市、三条市、柏崎市、新発田市、新津市、小千谷市、加茂市、十日町市、見附市、村上市、燕市、栃尾市、糸魚川市、新井市、五泉市、両津市、白根市、豊栄市、上越市、安田町、水原町、豊浦町、聖籠町、中条町、横越町、亀田町、岩室村、弥彦村、分水町、吉田町、

巻町、西川町、田上町、栄町、小出町、塩沢町、荒川町、高岡市、新湊市、魚津市、氷見市、滑川市、黒部市、砺波市、小矢部市、上市町、八尾町、婦中町、小杉町、大門町、下村、福光町、金沢市、七尾市、小松市、輪島市、珠洲市、加賀市、羽咋市、松任市、根上町、寺井町、鶴来町、津幡町、七塚町、宇ノ気町、内灘町、福井市、敦賀市、武生市、小浜市、大野市、勝山市、鯖江市、松岡町、三国町、丸岡町、春江町、坂井町、今立町、甲府市、富士吉田市、塩山市、都留市、山梨市、大月市、韮崎市、南アルプス市、春日居町、勝沼町、石和町、御坂町、一宮町、八代町、境川村、中道町、芦川村、三珠町、市川大門町、増穂町、鯉沢町、中富町、身延町、敷島町、西桂町、忍野村、山中湖村、河口湖町、足和田村、上野原町、長野市、松本市、上田市、岡谷市、飯田市、諏訪市、須坂市、小諸市、伊那市、駒ヶ根市、中野市、大町市、飯山市、茅野市、塩尻市、更埴市、佐久市、白田町、軽井沢町、御代田町、丸子町、東部町、下諏訪町、富士見町、辰野町、箕輪町、南箕輪村、高森町、豊丘村、明科町、豊科町、穂高町、梓川村、池田町、戸倉町、小布施町、高山市、多治見市、関市、中津川市、美濃市、瑞浪市、恵那市、美濃加茂市、土岐市、各務原市、可児市、山県市、平田町、南濃町、養老町、垂井町、関ヶ原町、神戸町、揖斐川町、池田町、本巢町、穂積町、糸貫町、武芸川町、八幡町、白鳥町、富加町、川辺町、八百津町、笠原町、下呂町、古川町、国府町、神岡町、沼津市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、富士市、磐田市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、天竜市、浜北市、下田市、裾野市、湖西市、静岡市、東伊豆町、修善寺町、函南町、大仁町、長泉町、小山町、富士川町、蒲原町、由比町、岡部町、大井川町、相良町、榛原町、吉田町、金谷町、大須賀町、浜岡町、小笠町、菊川町、大東町、森町、浅羽町、福田町、竜洋町、豊田町、豊岡村、細江町、豊橋市、岡崎市、瀬戸市、豊川市、豊田市、安城市、西尾市、蒲郡市、犬山市、常滑市、

尾西市、新城市、祖父江町、佐屋町、立田村、佐織町、南知多町、美浜町、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町、額田町、藤岡町、足助町、下山村、旭町、音羽町、一宮町、御津町、田原町、赤羽根町、渥美町、四日市市、伊勢市、松阪市、桑名市、上野市、鈴鹿市、名張市、尾鷲市、亀山市、鳥羽市、熊野市、久居市、大安町、東員町、菰野町、河芸町、安濃町、一志町、嬉野町、三雲町、明和町、玉城町、二見町、小俣町、志摩町、阿児町、大津市、彦根市、長浜市、近江八幡市、八日市市、守山市、栗東市、志賀町、中主町、野洲町、石部町、甲西町、水口町、甲南町、安土町、蒲生町、日野町、竜王町、五個荘町、湖東町、愛知川町、山東町、米原町、近江町、湖北町、高月町、安曇川町、新旭町、京都市、福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、亀岡市、城陽市、井手町、宇治田原町、山城町、加茂町、笠置町、和束町、南山城村、園部町、八木町、岩滝町、伊根町、峰山町、大宮町、網野町、貝塚市、泉佐野市、河内長野市、和泉市、箕面市、泉南市、阪南市、豊能町、岬町、河南町、洲本市、相生市、豊岡市、加古川市、龍野市、赤穂市、西脇市、三木市、小野市、三田市、加西市、篠山市、猪名川町、社町、滝野町、稲美町、福崎町、香寺町、揖保川町、御津町、太子町、上郡町、山崎町、柏原町、氷上町、津名町、東浦町、西淡町、三原町、南淡町、天理市、桜井市、五條市、御所市、都祁村、大宇陀町、菟田野町、榛原町、高取町、明日香村、吉野町、大淀町、下市町、黒滝村、海南市、橋本市、有田市、御坊市、田辺市、新宮市、下津町、野上町、打田町、那賀町、貴志川町、岩出町、かつらぎ町、高野口町、湯浅町、吉備町、美浜町、由良町、白浜町、上富田町、那智勝浦町、鳥取市、米子市、倉吉市、境港市、淀江町、松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、安来市、江津市、平田市、鹿島町、東出雲町、大社町、岡山市、倉敷市、津山市、玉野市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、備前市、瀬戸町、山陽町、日生町、牛窓町、邑久町、長船町、灘崎町、金光町、

鴨方町、里庄町、真備町、落合町、広島市、呉市、竹原市、三原市、尾道市、因島市、福山市、府中市、三次市、庄原市、大竹市、東広島市、廿日市市、海田町、熊野町、坂町、江田島町、音戸町、大野町、能美町、大柿町、黒瀬町、瀬戸田町、向島町、沼隈町、神辺町、下関市、山口市、萩市、徳山市、防府市、下松市、岩国市、小野田市、光市、長門市、柳井市、美祢市、新南陽市、和木町、玖珂町、平生町、熊毛町、秋穂町、小郡町、山陽町、鳴門市、小松島市、阿南市、石井町、那賀川町、羽ノ浦町、板野町、上板町、鴨島町、脇町、池田町、丸亀市、坂出市、善通寺市、観音寺市、さぬき市、東かがわ市、内海町、土庄町、三木町、香川町、綾南町、飯山町、多度津町、三野町、豊中町、詫間町、松山市、今治市、宇和島市、八幡浜市、新居浜市、西条市、大洲市、川之江市、伊予三島市、伊予市、北条市、東予市、土居町、大西町、菊間町、重信町、砥部町、室戸市、安芸市、南国市、土佐市、須崎市、中村市、宿毛市、土佐清水市、野市町、伊野町、春野町、大牟田市、直方市、飯塚市、田川市、柳川市、山田市、甘木市、八女市、筑後市、大川市、行橋市、豊前市、小郡市、筑紫野市、宗像市、前原市、古賀市、那珂川町、福岡町、津屋崎町、岡垣町、遠賀町、鞍手町、宮田町、桂川町、稲築町、穂波町、庄内町、三輪町、夜須町、志摩町、大刀洗町、三潁町、広川町、瀬高町、大和町、三橋町、高田町、糸田町、川崎町、椎田町、吉富町、佐賀市、唐津市、鳥栖市、多久市、伊万里市、武雄市、鹿島市、諸富町、大和町、神埼町、千代田町、小城町、三日月町、塩田町、嬉野町、長崎市、佐世保市、島原市、諫早市、大村市、福江市、平戸市、松浦市、三和町、多良見町、長与町、時津町、飯盛町、有明町、国見町、加津佐町、口之津町、西有家町、有家町、生月町、佐々町、郷ノ浦町、八代市、人吉市、荒尾市、水俣市、玉名市、本渡市、山鹿市、牛深市、菊池市、宇土市、不知火町、松橋町、小川町、植木町、大津町、合志町、泗水町、西合志町、御船町、益城町、

芦北町、五和町、大分市、別府市、中津市、日田市、佐伯市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後高田市、杵築市、宇佐市、日出町、三重町、宮崎市、都城市、延岡市、日南市、小林市、日向市、串間市、西都市、えびの市、清武町、佐土原町、三股町、高鍋町、門川町、鹿児島市、川内市、鹿屋市、枕崎市、串木野市、阿久根市、名瀬市、出水市、大口市、指宿市、加世田市、国分市、西之表市、垂水市、東市来町、宮之城町、加治木町、隼人町、志布志町、石川市、具志川市、平良市、石垣市、名護市、糸満市、沖縄市

オービスポイントについて

オービスROM「CNAD-OP04」(別売)を利用すると、全国586か所のオービスポイントとねずみ取り目撃ポイント100か所の情報を画面(オービスポイントのみ)と音声の両方で案内させることができます。

■オービスポイントを表示させるには

オービスポイントのマークを画面に表示させるには、「オービスポイント」の設定を「全ポイント」、「有料道のみ」、「一般道のみ」のいずれかにしてください。

→「機能の設定を変更する」(72P)



- オービスROMには、株式会社三栄書房のSSR委員会が確認したポイントのデータが収録されています。
- オービスポイントの表示は、スケールが2km以下の地図上に表示されます。
- ロゴマーク(80P)の場合とは異なり、オービスポイントの詳細情報を表示させることはできません。

文字の入力操作

文字を入力することにより、場所の名前を登録したり、目的地の検索などを行うことができます。

文字入力は、必要な場合に表示される文字入力用の画面を使って、英字、数字、カタカナ、ひらがな、漢字、記号を入力することができます。

文字入力の操作は、タッチスイッチをタッチしたり、ジョイスティックを使って文字やスイッチを選んで **決定** ボタンを押して操作します。

1 文字種を切り替える



2 全角・半角を切り替える



3 文字を入力する



4 無変換、変換を行う

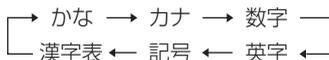


5 文字入力を終了する

1 文字種を切り替える

1 入力切替を選ぶ

入力切替 を選ぶごとに文字種が以下のようになり替わります。



2 全角・半角を切り替える

カタカナ、英字、数字、記号の全角または半角を選びます。

1 全/半角を選ぶ

全/半角 を選ぶごとに全角と半角が切り替わります。

英字では **大/小文字** で、大文字と小文字を切り替えることができます。

3 文字を入力する

1 入力したい文字を選ぶ



ひらがな、カタカナの入力では、文字を入力した後に **小文字** を選ぶことにより、入力した文字を濁音（例：は→ば）や半濁音（例：は→ぱ）、小さい文字（つ→っ）を入力することができます。

4 無変換、変換を行う

ひらがなをそのまま入力したり、漢字に変換することができます。

1 ひらがなを入力する場合は **無変換**、漢字を入力する場合は **変換** を選ぶ

2 ひらがなを変換する場合は、候補から漢字を選ぶ

選んだ漢字が入力されます。

5 文字入力を終了する

1 文字入力を終了する場合は、**入力終了** を選ぶ

 **戻る** を選んでも入力内容は記憶されます。



漢字表から入力する

漢字（JIS第二水準）の一覧表から難しい漢字などを入力することができます。

1 入力したい漢字を選ぶ
選んだ漢字が入力されます。



 漢字表横の **< >** を選ぶと、前の漢字または次の漢字が表示されます。

誤って入力した文字を削除する

1 **一字削除** を選ぶ

選ぶごとに、カーソルの左側の文字が1文字ずつ削除されます。必要な分だけ文字を削除して、入力をやり直します。



スペースを空ける

1  (スペース) を選ぶ



文字を挿入する

1 画面右上の **<・>** を選んで、文字を挿入したい場所の右側にカーソルを移動させる

カーソルの左側に文字を挿入することができます。



 カーソルは、同じ色で表示されている文字の範囲内で動かすことができます。

かな漢字変換できる記号

この読みで 変換すると	この記号が入力できます
しかく	□ ■
ひしがた	◇ ◆
まる	○ ◎ ●
さんかく	△ ▲ ▽ ▼
ほし	☆ ★
てん	・
やじるし	→ ← ↑ ↓
たす	+
ぶらす	+
ぶらすまいなす	±
かける	×
わる	÷
いこーる	=
から	～
きごう	、 ． ． ． ． ． ． ． ． ? ! " # \$ % & ' () * + ^ _ ` \ / : ; // 全 々 め ○ ー ー - / \ ~ ' ' " " () [] [] { } > 《 》 「 」 『 』 【 】 + - ± × ÷ = ≠ < > ≦ ≧ ∞ ∴ ♂ ♀ ° ' "
	℃ ￥ \$ € £ % # @ § ☆ ○ ◎ ※ 〒

この読みで 変換すると	この記号が入力できます
おなじ	、 ． ． ． ． ． ． ． ．
こめじるし	※
せくしょん	§
げた	＝
ゆうびん	〒
ど	℃
せっし	℃
えん	¥
どる	\$
せんと	€
ぼんど	£
ぱーせんと	%
ゆえに	∴

機能設定一覧

[地図表示]

色は購入直後の設定です。

設定項目	設定内容
地図色切替	時刻運動 夜間固定 昼色固定
走行軌跡自動消去	自宅付近 電源オフ時 OFF
走行軌跡表示	ON OFF
抜け道表示	ON OFF
スクロール方面表示	ON OFF
2D固定スクロール	ON OFF
現在地情報の表示	市区町村名 走行道路名 緯度経度 OFF
2D地図の回転	ヘディングアップ ノースアップ
シティマップ	ON OFF
スカイシティマップ	ON OFF
ドライバースビュー ウィンドウマップ	ON OFF
オートハイウェイモード	ON OFF

[ルート・案内]

色は購入直後の設定です。

設定項目	設定内容
オートフリーズーム	ON OFF
交差点案内表示	ドライバースビュー 拡大図
道のり・到着予想時刻表示	目的地 立寄地
到着予想時刻速度 (一般道)	20km/h 30km/h 40km/h
到着予想時刻速度 (有料道)	60km/h 80km/h 100km/h
ルート探索時の条件	推奨/有料標準 距離優先/有料標準 推奨/有料回避 距離優先/有料回避
フェリー航路使用条件	標準 優先 回避
学習ルート探索	ON OFF
渋滞考慮ルート探索	ON OFF
抜け道考慮オートリルート	ON OFF
抜け道考慮オートリルート 自動選択	元ルート 新ルート
渋滞考慮オートリルート	ON OFF
渋滞考慮オートリルート 自動選択	元ルート 新ルート

 **[VICS]**

色は購入直後の設定です。

設定項目	設定内容
渋滞オートガイド	ON OFF
渋滞情報表示	有料道・一般道 有料道のみ 一般道のみ OFF
順調表示	ON OFF
規制表示	ON OFF
駐車場満車表示	ON OFF
区間旅行時間表示	ON OFF
渋滞チェック表示	地図 図形 OFF
ビーコン即時表示	文字・図形 図形 OFF
FM多重チューナーの設定	VICS FM多重

 **[その他]**

色は購入直後の設定です。

設定項目	設定内容
車両情報[有料道路料金区分]	中型車 普通車 軽自動車
[駐車制限 (車種)]	3ナンバー/RV /ミニバン・1BOX 設定ナシ
[駐車制限 (車両寸法)]	長さ (L) /幅 (W) /高さ (H) 設定ナシ
AV画面割り込み表示	交差点案内表示/ ビーコン 交差点案内表示 OFF
有料道注意地点・ 県境案内	ON OFF
踏切案内	ON OFF
右左折専用レーン案内	ON OFF
リフレッシュ案内	ON OFF
ライト点灯案内	ON OFF
メニュー音声操作	オート マニュアル
ショートカットタッチキー	ON OFF
オービスポイント	全ポイント 有料道のみ 一般道のみ OFF

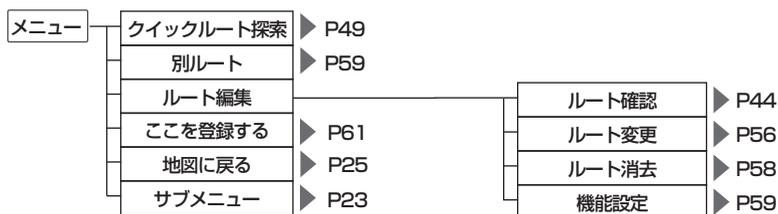
索引

メニュー索引

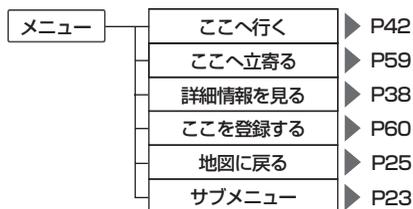
■ お出かけメニュー



■ ショートカットメニュー（走行画面から）

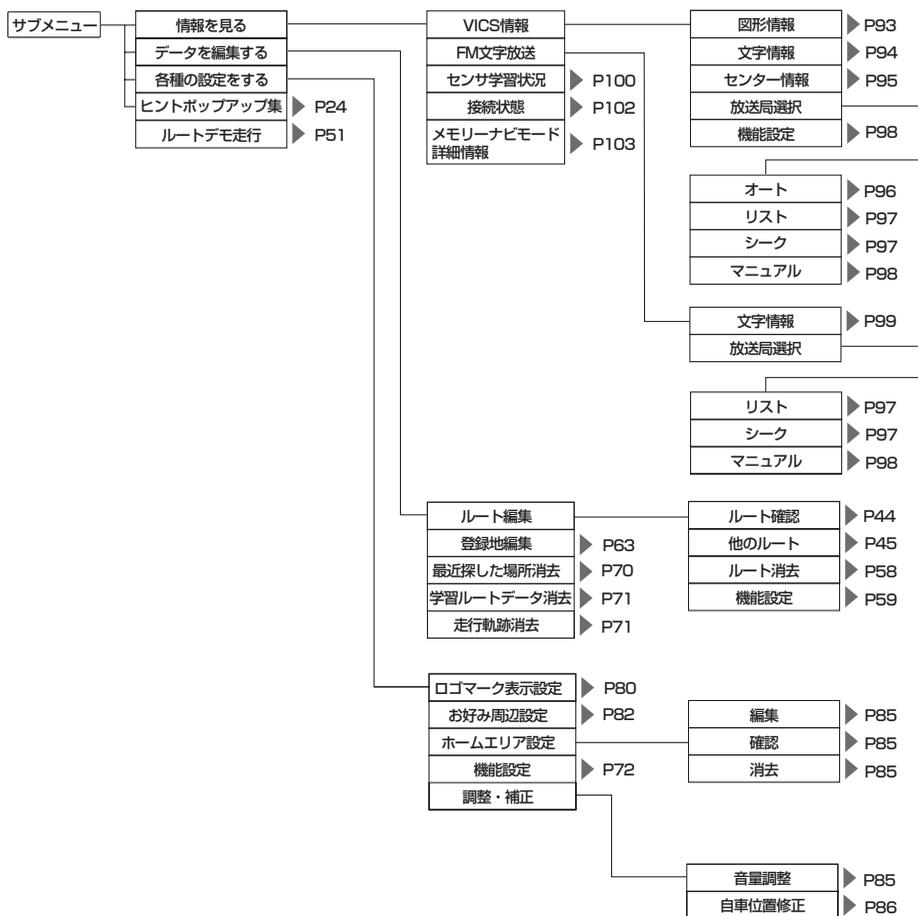


■ ショートカットメニュー（スクロール）



ショートカットメニューを表示させた状態により、表示されない項目や選択できない項目があります。

■ サブメニュー



■ 機能設定メニュー

機能設定		
	地図色切替 ▶ P73	渋滞考慮オートリルート自動選択 ▶ P76
	走行軌跡自動消去 ▶ P73	渋滞オートガイド ▶ P76
	走行軌跡表示 ▶ P73	渋滞情報表示 ▶ P76
	抜け道表示 ▶ P73	順調表示 ▶ P77
	スクロール方面表示 ▶ P73	規制表示 ▶ P77
	2D固定スクロール ▶ P73	駐車場満車表示 ▶ P77
	現在地情報の表示 ▶ P74	区間旅行時間表示 ▶ P77
	2D地図の回転 ▶ P74	渋滞チェック表示 ▶ P77
	シティマップ ▶ P74	ビーコン即時表示 ▶ P77
	スカイシティマップ ▶ P74	FM多重チューナーの設定 ▶ P77
	ドライブスビューウィンドウマップ ▶ P74	車両情報 ▶ P78
	オートハイウェイモード ▶ P74	AV画面割り込み表示 ▶ P78
	オートフリーズーム ▶ P74	有料道注意地点・県境案内 ▶ P78
	交差点案内表示 ▶ P75	踏切案内 ▶ P78
	道のり・到着予想時刻表示 ▶ P75	右左折専用レーン案内 ▶ P78
	到着予想時刻速度（一般道） ▶ P75	リフレッシュ案内 ▶ P78
	到着予想時刻速度（有料道） ▶ P75	ライト点灯案内 ▶ P79
	ルート探索時の条件 ▶ P75	メニュー音声操作 ▶ P79
	フェリー航路使用条件 ▶ P75	ショートカットタッチキー ▶ P79
	学習ルート探索 ▶ P75	オービスポイント ▶ P79
	渋滞考慮ルート探索 ▶ P76	
	抜け道考慮オートリルート ▶ P76	
	抜け道考慮オートリルート自動選択 ▶ P76	
	渋滞考慮オートリルート ▶ P76	

用語索引

■ 五十音順

あ行

案内開始	50
位置の変更	68
緯度経度	34
オーディオミュート	121
オートハイウェイモード	74
オートフリーズーム	54、74
オートリルート	53
オービスポイント	79
お好み周辺検索タッチキー	40
お出かけ	26
音声認識マイク	4、5
音声認識語	107、115
音量調整	85

か行

簡易図形	88
学習ルート探索	75
規制表示	77
キャラクタ	105
クイックルート探索	49
区間旅行時間表示	77
現在地画面	11
現在地情報の表示	74
検索できるジャンル	29、122
広域	17
効果音の変更	67
交差点案内表示	12、50、75

さ行

サイドマップ表示	14
サブメニュー	23
市街地図	15
自転車位置修正	86
自転車マーク	11
施設情報	19
シティマップ	18、74
車速パルス	101、102
周辺	37
渋滞オートガイド	55、76
渋滞考慮オートリルート	55、76
渋滞考慮ルート探索	56、76
渋滞情報表示	55、76
渋滞チェック表示	77
縮尺表示	17
出発地指定	48
順調表示	77
乗降IC指定	47
車両情報	78
詳細	17
詳細ルート設定	46
自立航法	136
進行方向案内	52
スカイシティマップ	19、74
スカイビュー	15
スクロール画面	13
スクロール方面表示	73
セーフティインフォメーション	12
接続状態	102
設定地点リスト	44
センサ学習状況	100
センサーメモリー	142
全ルート再探索	53
走行軌跡自動消去	73
走行軌跡表示	73

た行

立寄地指定	46
他のルート	45
探索条件	43、75
探索条件の変更	56
地図色切替	73
地図の縮尺	17
駐車場満車表示	77
ツインビュー	16
テーマ	31
テレビ	119
電源電圧	103
到着予想時刻速度(一般道)	75
到着予想時刻速度(有料道)	75
ドライバーズビュー	16
取付け位置	102
トリップメーター	101

な行

ナビゲーション本体	4
抜け道考慮オートリルート	76
ノースアップ	14、74
ノーマルビュー	15

は行

ハイウェイモード	16
バック信号	103
ビーコン即時表示	77
ビーコンユニット	103
ビデオ	119
ヒントポップアップ	23
フェリー航路使用条件	75
ヘディングアップ	14、74
ボイスヘルプ	105
ホームエリア	85、129

ま行

マップコード	33
マップマッチング	138
道のり・到着予想時刻表示	75
メニュー	22
メモリーナビモード	128
文字入力	153

ら行

ランドマークガイド	50
料金表示	21
利用履歴	143
ルート案内開始図面	43
ルートインフォメーション	51
ルート確認	44
ルート再探索	56
ルート周辺エリア	129
ルートプロフィール	44
レーン案内	12、52
ロゴマーク	80

■ 数字・アルファベット順

数字

2D固定スクロール	73
2D地図の回転	74
2Dマークの変更	65
3Dハイブリッドセンサー	137
3Dマークの変更	66

A

AV操作	119、120、121
------------	-------------

C

CD	120
----------	-----

D

DVDビデオ	120
--------------	-----

E

ETC	143、144
-----------	---------

F

FM多重チューナーの設定	77
FM文字放送	99

G

GPS	136
GPSアンテナ	102

M

MP3	120
-----------	-----

V

VICS情報提供時刻表示	89
VICS情報の表示形態	88
VICS情報マークの種類	90
VICS情報マークの詳細	92
VICSセンター	87

タッチキー/ボタン/画面情報索引

■ タッチキー/ボタン

	ビュータッチキー	▶P15
	縮尺表示タッチキー/ダイレクトスケールタッチキー	▶P17
	詳細タッチキー/「詳細」ボタン	▶P17
	広域タッチキー/「広域」ボタン	▶P17
	キャラクタ（音声操作）	▶P105、P106
	発話キー/「発話」ボタン	▶P105、P106、P107
	微調整タッチキー	▶P17
	メニュータッチキー	▶P22、P23
	お帰りタッチキー/「お帰り」ボタン	▶P48
	渋滞タッチキー/「渋滞」ボタン	▶P55、P91
	周辺タッチキー/「周辺」ボタン	▶P26、P37、P106、P107
	お好み周辺検索タッチキー	▶P26、P40、P82
	「お出かけ」ボタン	▶P22、P26、P106、P107
	「戻る」ボタン	▶P6
	AVボタン	▶P4、P5
	「ナビ」ボタン	▶P4、P5、P12、P24
	「決定」ボタン/ジョイスティック	▶P6、[ナビスタート&AVブック] P24
	メモリーナビモード準備中タッチキー	▶P129、[ナビスタート&AVブック] P29
	メモリーナビモード準備完了タッチキー	▶P129、[ナビスタート&AVブック] P29
	メモリーナビモードタッチキー	▶P129、[ナビスタート&AVブック] P29
	ルートインフォメーションタッチキー	▶P51

■画面情報

 F 10:27	VICS情報提供時刻	▶P11、P89
	方位表示マーク	▶P11、P15
 東京都 新宿区	現在地の地名	▶P11
 5.2km 40分	道のり距離/到着予想時刻	▶P50

地図データについて

- 日本測地系に対応しています。
- いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。
- この地図の作成に当たっては、国土交通省国土地理長の承認を得て、同院発行の2.5万分の1地形図および20万分の1地勢図を使用しました。(測量法第30条に基づく成果使用承認 平13企指公第2号、平8総使第31号)
- この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベース(©2003財団法人日本デジタル道路地図協会)を使用しました。(測量法44条に基づく成果使用承認90-063)
- この地図の作成に当たっては、小田原市長の承認を得て、同市発行の2.5千分の1国土基本図を使用しました。(承認番号平成10年小田原市指令第52号)
- この地図の作成に当たっては、知多市長の承認を得て、同市発行の2.5千分の1都市計画基本図を使用しました。(測量法第44条に基づく成果使用承認 平成12年度 知都発第170号)
- この地図の作成に当たっては、養老町長の承認を得て、同町所管の2,500分の1都市計画図を使用しました。(平成12年養建第1902号)
- この地図の作成に当たっては、貴志川町長の承認を得て同町発行の1/2,500全図を使用し、調整しました。(承認番号平10、近公、第34号)
- データベース作成時点の関連で、表示される地図が現状と異なる場合がありますのでご了承ください。

交通規制データについて

- 本製品に使用している交通規制データは、道路交通法に基づき全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制番号図を用いて、(財)日本交通管理技術協会(TMT)が作成したものを使用しています。TMT承認番号 03-191
- 本製品に使用している交通規制データは、2002年4月現在のもので、本データが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・表示等に従ってください。
- 本製品に使用している交通規制データの著作権は、(財)日本交通管理技術協会が有し、二次的著作物作成の使用実施権をパイオニア(株)が取得しています。本品に使用している交通規制データを無断で複写複製・加工または改変することはできません。©2003.TMT
- この地図に使用している交通規制データは普通車両に適用されるもののみで、大型車両や二輪車等の規制は含まれておりません。あらかじめご了承ください。

有料道路料金データについて

- 本製品に使用している有料道路の料金データは、2003年7月1日時点(2003年3月末調査)のもので、

VICサービスエリアについて

- 本製品に収録されているVICサービスエリアは下記の都道府県が対象となります。
北海道(札幌)(旭川)(函館)(北見)(釧路)、青森県、秋田県、岩手県、宮城県、福島県、山形県、栃木県、群馬県、茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県、長野県、新潟県、富山県、福井県、石川県、愛知県、三重県、岐阜県、滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、和歌山県、兵庫県、岡山県、広島県、山口県、島根県、鳥取県、香川県、徳島県、愛媛県、高知県、福岡県、大分県、長崎県、佐賀県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
- VICサービスエリアが拡大されても、本製品では新しく拡大されたサービスエリアでのレベル3(地図表示型)表示はできません。

テレビ局リストのデータについて

- テレビ局リストのデータは2002年12月調査現在のもので、TV放送局の周波数(チャンネル)変更が行われた場合には、受信できない場合や受信した放送局が表示と異なる場合があります。

訪問宅(個人宅)電話番号データについて

- 訪問宅(個人宅)電話番号データは、日本ソフト販売(株)「Bellemax@」(2002年7月現在)のデータを使用しております。訪問宅(個人宅)電話番号検索では、一部検索または正確な位置に表示できない場合があります。(音声認識可能な電話番号は上記データを使用しています。)

抜け道データについて

- 抜け道表示および抜け道考慮オートリルートで使用しているデータは、「昭文社:マップル渋滞ぬけみち」の東京23区、名古屋市、大阪市の2002年5月時点の情報をもとに収録しています。
- 幅員5.5m未満の道路は抜け道考慮オートリルートの対象にはなりません。

その他情報提供元

- NTT情報開発株式会社(2002年7月現在のタウンページデータ)
(音声認識可能な電話番号は上記データを使用しています。)
- 財団法人交通事故総合分析センター
(1999年度統計による危険地帯データ)
- 三井物産株式会社(2002年6月現在の駐車場データ)
- 監修:夜景愛好家 縄手真人(夜景コメント・夜景写真)
- 小黒俊雄(写真撮影、百名山・高原植物)
- 加藤庸二(写真撮影、名滝百選)
- 関係各市区町村観光課・観光協会(写真協力、さくら名所・名水百選)
- 米国特許No.4,558,302および対応外国特許

営業時間考慮周辺検索について

- 営業時間を考慮するのはATM・駐車場・コンビニ（am/pm、サンクス、スリーエフ、セブンイレブン、ファミリーマート、ミニストップ、デイリーヤマザキ、ローソン、サークルK、セイコーマート、セーブオン、スーパー、ココストア、ポプラ）・ガソリンスタンドのみで、隔週休日、不定期休日には対応していません。
- 祝日データは2003年1月1日から20年間分収録されています。（2003年1月1日調査時点）
- 営業時間データは、日をまたがないようにデータが収録されているため、閉店が0時を過ぎる場合でも、0時として考慮されます。
- 24時間営業は、24時間の営業で収録されています。

本品に誤字、脱字、位置ずれなどの表記上または内容上の誤りがあったとしても弊社は保障するものではありません。

地図記号一覽

記号	意味	記号	意味	記号	意味
	高速道路・有料道路		灯台		城・城跡
	一般国道		工場など		神社
	主要地方道		警察署		寺
	一般都道府県道		消防署		墓地
	一般道		病院・保健所		タワー
	細街路		公民館・公共図書館		温泉
	鉄道		郵便局		山岳
	県境		NTT		指示点
	海・川・湖沼		小学校		教会
			中学校		キャンプ場
	緑地（ゴルフ場・公園など）		高校・その他教育施設		テニスコート
			大学		マンション（シティマップのみ）
	施設		デパート・スーパー		
			DIYショップ		
	駅・駅舎・駅ビル		ホテル		
			ホール・劇場・文化会館		
	インターチェンジ名（紺）		公園		
	ランプ名（紺）		遊園地・テーマパークなど		
	交差点名（黒）		動物園		
	一方通行（シティマップのみ）		植物園		
	ランプ出入口		水族館		
	（紺：入口 赤：出口）		美術館・博物館		
	インターチェンジ		野球場・スタジアム		
	（5kmスケールのみ）		体育館		
	駐車場		ゴルフ場・ゴルフ練習場		
	料金所		スキー場		
	トンネル出入口		モータースポーツ		
	空港・飛行場		競技場・その他娯楽施設		
	ヘリポート		海水浴場・プール		
	フェリー乗り場		ヨットハーバー		
			自動車学校		
			牧場		

※地図データの整備上、通常の地図とシティマップでは、道路種別色が異なることがあります。

※地図の回転などにより、文字どうし、あるいは文字と記号とが重なる場合があります。

※車の進行方向によって、交差点名が地図上の表記と実際の表記で異なる場合があります。

※地図記号は、実際に地図に表示される記号と若干異なる場合があります。

※記号の色は印刷インクの関係上、実際の色とは異なる場合があります。



この説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

パイオニア製品の修理・お取り扱い（取り付け・組み合わせなど）については、お買い求めの販売店へお問い合わせください。
なお、修理をご依頼される場合は、取扱説明書の「故障かな？と思ったら」を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、① 型名、② ご購入日、③ 故障症状を具体的にご連絡ください。

● ホームページ

商品に関する「よくあるお問い合わせ」FAQのご案内 <http://www.pioneer.co.jp/support/faq/index.html>

<下記窓口へのお問い合わせ時のご注意>

市外局番「0070」で始まる フリーフォン、および「0120」で始まる フリーダイヤルは、PHS、携帯電話などからのご使用になれません。また、【一般電話】は、携帯電話・PHSなどからご利用可能ですが、通話料がかかります。

製品のご購入や取り扱いについてのご相談窓口

カスタマーサポートセンター（全国共通フリーフォン）

受付 月曜～金曜 9:30～17:00、土曜 9:30～12:00、13:00～17:00（日曜・祝日・弊社休日は除く）

- カーオーディオ／カーナビゲーション製品のご相談窓口 : **0070-800-8181-11**
: 【一般電話】 **03-5496-8016**
- 家庭用オーディオ/ビジュアル製品（PDP・DVDなど）のご相談窓口 : **0070-800-8181-22**
- カタログのご請求窓口 : **0070-800-8181-33**
カタログ請求とメールサービス登録のご案内 <http://www.pioneer.co.jp/support/ctlg/index.html>
- ファックス受付 : **03-3490-5718**

部品のご購入についてのご相談窓口

- 部品（付属品・リモコン・取扱説明書など）のご購入については、部品受注センターにご相談ください。

部品受注センター

受付 月曜～金曜 9:30～17:00、土曜 9:30～12:00、13:00～17:00（日曜・祝日・弊社休日は除く）

- 電話 : **0120-5-81095**
- : 【一般電話】 **0538-43-1161**
- ファックス : **0120-5-81096**

修理についてのご相談窓口

- お買い求めの販売店に修理のご依頼ができない場合は、下記の修理受付センターへ（沖縄の方は、沖縄サービスステーションへ）

修理受付センター（沖縄県を除く全国）

受付 月曜～金曜 9:30～17:00、土曜 9:30～12:00、13:00～17:00（弊社休日は除く）
日曜・祝日 9:30～12:00、13:00～17:00（プラズマテレビのみ受付）

- 電話 : **0120-5-81028**
- : 【一般電話】 **03-5496-2023**
- ファックス : **0120-5-81029**

沖縄サービスステーション（沖縄県のみ）

受付 月曜～金曜 9:30～18:00（土曜・日曜・祝日・弊社休日は除く）

- 電話 : 【一般電話】 **098-879-1910**
- ファックス : **098-879-1352**

パイオニア株式会社

〒153-8654 東京都目黒区目黒 1-4-1

この説明書は、再生紙を使用しています。

© パイオニア株式会社 2003

< KAMFF > < 03H00000 > < CRA3560-A >